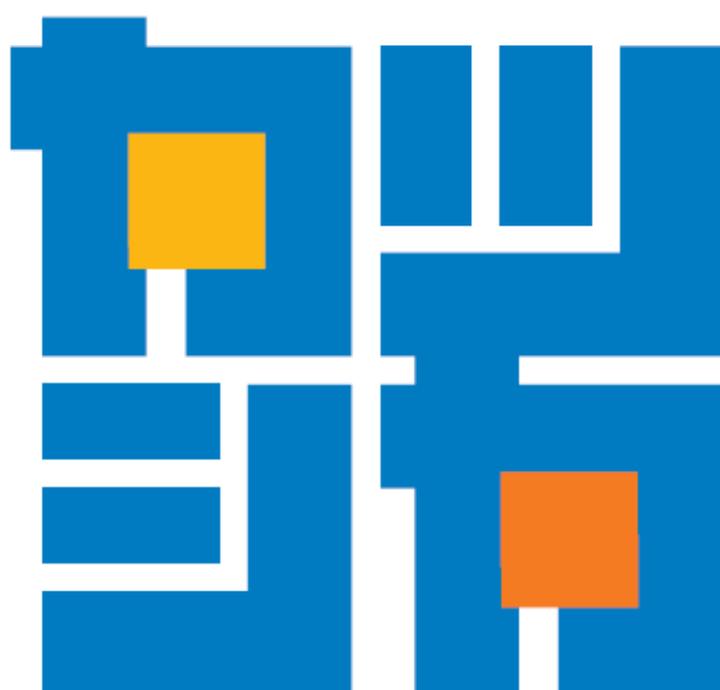


葛飾の図書館

平成27年度 事業年報



Katsushika
City Libraries

葛飾区立図書館



葛飾区立図書館

【表紙記載の「葛飾区立図書館のシンボルマーク」について】

葛飾区立図書館のシンボルマークは、「葛飾」のカタカナ表記「カツシカ」をモチーフに作成しました。

イメージは、庶民を守った火消しの絆纏（はんてん）などに使用されていた、江戸時代の「角文字」です。「葛飾区を中心となり、区を守り、葛飾区の情報発信の中心地となる図書館」、「区民のための図書館」を表現しています。

メインカラーは葛飾区のイメージカラーである、クリーンと知性を表すライト・ブルー。

2つの「カ」の中にある四角系のカラーは、それぞれいきいきとした情熱を表すオレンジ、未来をかざす光明を表すイエローです。

目次

1	葛飾区の概要	1
2	図書館のあゆみ	
	(1) 葛飾区立図書館のあゆみ	2
	(2) 葛飾区立図書館 システムのあゆみ	17
3	組織図	21
4	施設の概要	22
5	開館時間・休館日	26
6	各サービスの説明	
	(1) 一般サービス	27
	(2) 児童サービス	28
	(3) ヤングアダルト (YA) サービス	28
	(4) 視聴覚 (AV) サービス	29
	(5) インターネットサービス	29
	(6) 団体貸出サービス	30
	(7) ハンディキャップサービス	30
	(8) 広報活動	31
	(9) 自主活動グループの支援	32
	(10) リサイクルコーナー	33
	(11) 学校との連携・学校図書館支援	33
	(12) 学校図書館ボランティアへの支援	33
	(13) 大学図書館との連携	33
	(14) ビジネス支援サービス	34
	(15) 図書館員のための新任研修・現任研修	37
	(16) 「かつしかデジタルライブラリー」の公開	37
	(17) 医療・健康情報サービス	38
	(18) 図書館海援隊	38
	(19) 葛飾図書館友の会	39
	(20) 中央図書館及び立石図書館 年末年始開館の取組	39
7	27年度の事業報告	
	(1) 一般サービス委員会	40
	(2) YAサービス委員会	40
	(3) 児童サービス委員会	41
	(4) 資料収集委員会	41
	(5) ハンディキャップサービス委員会	42
8	行事実績	
	(1) 一般向け行事	43
	(2) 子ども向け行事	46
	(3) 中・高校生向け行事	50
	(4) 子どもから大人までの行事	50
	(5) ボランティア養成関連行事	51
	(6) 中央図書館 秋の読書週間特別イベント	53
	(7) こすげ地区図書館開館記念講演会	53
	(8) その他の行事	54

9 各種統計

(1) サービス実績	・ ・ ・ ・ ・	5 5
(2) 登録者所在内訳	・ ・ ・ ・ ・	5 5
(3) 図書館資料費推移（決算額）	・ ・ ・ ・ ・	5 6
(4) 登録者の推移	・ ・ ・ ・ ・	5 8
(5) 図書館別来館者数・平均来館者数	・ ・ ・ ・ ・	5 8
(6) 蔵書数の推移	・ ・ ・ ・ ・	5 9
(7) 資料統計 館別蔵書・所蔵数	・ ・ ・ ・ ・	5 9
(8) 図書・雑誌貸出冊数の推移	・ ・ ・ ・ ・	6 0
(9) 分野別図書・雑誌貸出冊数表	・ ・ ・ ・ ・	6 1
(10) AV（視聴覚）資料利用状況	・ ・ ・ ・ ・	6 1
(11) 団体貸出の利用状況	・ ・ ・ ・ ・	6 1
(12) 外国語図書 館別言語別図書蔵書数	・ ・ ・ ・ ・	6 2
(13) レファレンス受付数	・ ・ ・ ・ ・	6 2
(14) 予約・リクエスト・相互貸借統計	・ ・ ・ ・ ・	6 2
(15) 蔵書点検	・ ・ ・ ・ ・	6 3
(16) 図書・雑誌・AV受入数・図書除籍数	・ ・ ・ ・ ・	6 4
(17) ハンディキャップサービスの利用状況	・ ・ ・ ・ ・	6 4
(18) 中央図書館個人閲覧席・ 利用者用インターネット利用者数	・ ・ ・ ・ ・	6 5
(19) メール通知サービス登録者数	・ ・ ・ ・ ・	6 5
(20) 利用カードパスワード登録者数	・ ・ ・ ・ ・	6 5
(21) E-mailアドレス登録者数	・ ・ ・ ・ ・	6 5
(22) 年未年始（12月31日～1月3日）開館実績	・ ・ ・ ・ ・	6 5
(23) 貸出ベスト		
一般図書	・ ・ ・ ・ ・	6 6
児童図書	・ ・ ・ ・ ・	6 7
AV（CD）	・ ・ ・ ・ ・	6 8
AV（カセット）	・ ・ ・ ・ ・	6 9
AV（DVD）	・ ・ ・ ・ ・	7 0

10 葛飾区立図書館関係例規集

葛飾区立図書館設置条例	・ ・ ・ ・ ・	7 1
葛飾区立図書館館則	・ ・ ・ ・ ・	7 2
葛飾区立図書館処務規程	・ ・ ・ ・ ・	7 6

2 図書館のあゆみ

(1) 葛飾区立図書館のあゆみ

昭和	月	
24	1	本区最初の図書館として、本田町 17 番地に葛飾図書館（現・立石図書館）開設。面積 90 m ² 余、約 3,000 冊の蔵書で発足。入館料大人 2 円、子ども 1 円。（当時ハガキ 1 枚 2 円）
25	4	「図書館法」の制定により、入館料の徴収を廃止。
26	3	第 1 回レコードコンサート開始。クラシック、ポピュラーそれぞれ解説者をつけて、土曜日の夜、閉館後に開催。（現・立石図書館）
28	4	団体貸出業務開始。各分野の図書を詰め合わせた 10 冊を 1 パックとし、50 冊まで 1 ヶ月貸し出す。
30	7	隣接の旧本田職業安定所の建物を改築して現在地（立石一丁目 9 番 1 号）に移転。
35	4	夜間開館（午後 6 時まで）始まる。貸出冊数 1 人 2 冊とし、貸出期間 10 日間とする。
39	4	平日の開館時間を、午後 8 時までに延長。
42	4	旧新宿支所跡（新宿三丁目 7 番 1 号）に「葛飾区教育センター」を建設。センター内に教育研究所などと併設で、葛飾区立葛飾図書館開館（4 月 20 日）。貸出方式にブラウン方式を採用。（以後全館この方式となる） 旧葛飾図書館は「葛飾区立立石図書館」に改称。
	5	葛飾図書館内に郷土資料室を開設。
	9	団体貸出業務を立石図書館から葛飾図書館へ移管。（5 人以上を 1 団体とし、1 口 10 冊、5 口まで 1 ヶ月間貸出。） 読書週間中に、葛飾図書館で初めて講演会及び映画会を行う。（講師は、秋山ちえ子氏「家庭と読書」ほか。）（他館は昭和 54 年度から）
43	5	レコードの購入開始。16 ミリフィルム、映写機の貸出開始。葛飾図書館で土曜レコードコンサート開始。
	9	「葛飾図書館報」創刊。
44	6	団体貸出用配本車配備。「電話一本で本の出前」のキャッチフレーズにより貸出サービスの広域化を図る。午前中受けたリストに基づき午後配本。
	8	電子コピーによる複写サービス開始。
	9	読書週間行事として郷土史講座開催。以後、毎年 2 日間にわたり開催。
45	5	入館票を廃止し、入館札（プラスチック製）により閲覧室は座席指定となる。児童室は全廃。 レコードコンサートにクラシック、ポピュラー各解説者がつく。（葛飾図書館）
46	4	図書の予約制度を導入。
	7	児童向けに図書館 PR のためのキャラバン実施。（葛飾図書館）
	11	立石図書館、改築のため休館。

昭和	月	
47	7	視覚障がい者のための点字図書の収集、貸出開始。1人5冊まで1ヶ月間。 夏休み期間中、レコードの館外貸出開始。(葛飾図書館)
	8	「葛飾図書館報」の名称を、第8号から「花しょうぶ」と改名。
48	4	貸出冊数を2冊から3冊(児童室は4冊)に、貸出期間を2週間とする。
	5	立石図書館改修工事竣工、1日業務再開。旧図書館の4倍以上の規模となる。
49	6	団体貸出の電話受付を廃止し、来館選定方式となる。
51	8	高校生以上を対象にレコードの貸出開始。(葛飾図書館)1回2枚、期間1週間。
52	6	1日、お花茶屋図書館開館(お花茶屋二丁目1番15号)。障がい者用設備設置。
	10	1日、都営住宅1階に上小松図書館開館(東新小岩三丁目12番1号)。
54	4	レコードの貸出を中学生以上とする。(葛飾図書館)
55	2	「葛飾区基本計画」策定。この計画により図書館建設及び、蔵書目標の骨子固まる。 (中央館1館・16万冊、地域館6館・5万ないし7万冊) 学級招待をはじめて実施。(立石図書館)
56	7	立石図書館にレコード、カセットテープの館内利用コーナー及び参考図書コーナーを設置。
	10	1日、都営住宅1・2階に亀有図書館開館(亀有一丁目17番5号)。
57	4	カセットテープの貸出開始。1回2本、期間1週間。(葛飾図書館)
	6	1日、水元保健相談所と併設して水元図書館開館(水元一丁目7番3号)。
58	3	図書の年間個人貸出冊数、6館合計で100万冊を超える。
	5	一般室図書の貸出冊数を児童室と同様に4冊とする。期間2週間。
	9	視覚障がい者にカセットテープの貸出開始。(葛飾図書館) 連絡車による宅配。電話でも申し込みを受け付ける。
59		園招待を初めて実施。(水元図書館)
	12	葛飾区教育センターの改修工事始まる。(出張所分室、東福祉事務所の移転を機会に、葛飾図書館の拡充整備を行う。)
60	11	葛飾図書館、改修工事完了。障がい者用設備(対面朗読室、録音室等)設置。区内全域をカバーする図書館のセンターとして始動する。
	12	区立図書館の事務改善及び機械化検討委員会発足。
61	4	視覚障がい者への対面朗読サービス開始。
	10	区立図書館の電算化に向けて、システム構築部発足。
62	4	一般事務の事務事業の改善、充実を目的として、一般室事務研究会を発足。 児童事務の事務事業の改善、充実を目的として、児童室事務研究会を発足。
	6	25日、鎌倉図書館開館(鎌倉二丁目4番5号)。区立図書館で初めてCD購入。 同日、葛飾、立石、鎌倉3館によるオンラインサービス開始。23区初の利用者用端末を設置。

昭和	月	
63	4	雑誌の収集分担・保存等の検討のため、雑誌担当者会を発足。 葛飾図書館以外でのCD、カセットテープ及びレコードの貸出に向けてAV担当者会を発足。
	6	1日、お花茶屋、上小松、亀有、水元各館の電算化により、葛飾区立図書館7館全館オンラインサービス開始。 16日、葛飾図書館に「葛飾区コーナー」を設置。朝日新聞に掲載される。(6月11日朝刊) 「葛飾区コーナー」には、①葛飾区についての記述のある図書、②葛飾区の地名がのっている図書、③葛飾区在住の画家、工芸家等の作品が掲載されている図書、④葛飾区内に在住している人の著作(過去に在住した人を含む)を置く。設置時約130冊。
	7	区内の小学生に対し、学校を通じて夏休み向けパンフレット、推薦図書リストを配布、図書館利用を呼びかける。
平成	月	
元	1	区立図書館全館で、CD、カセットテープ及びレコードのコンピュータによる貸し出しに向けて準備を開始。
	4	1日、葛飾図書館組織改正。奉仕係、資料係及び主査を廃止し、図書館サービス主査3人を新設。(主査3人の事務分掌は、一般奉仕、児童奉仕、電算・広報・調整とする。) 新聞の区内図書館関連記事の切り抜きを開始。 区立図書館のPR活動の促進を目的とする広報委員会を発足。 資料収集について検討する資料委員会を発足。 電算システムの改善、開発に向けて電算委員会を発足。
	7	1日、区立図書館全7館の平日の児童室開室時刻を、それまでの午後1時から、一般室と同様午前9時からとする。
	8	4日、水元図書館で、小学生が「一日図書館員」を体験。
	11	1日、区立図書館全館で、CD、カセットテープ及びレコードのコンピュータによる館外貸出を開始。(開始時の所蔵は、CD5,507枚、カセットテープ10,628巻、レコード8,356枚。)貸出点数はCD、カセットテープ合わせて1人2点まで、レコードは制限なしとした。貸出期間は図書と同じく2週間。産業経済新聞に掲載される。(10月26日朝刊) CDの貸し出しが11月1ヶ月間で1.4回と好調。 同日、葛飾図書館のCD、カセットテープ及びレコードの貸出カウンターを2階の一般図書カウンターに移し統合した。これに伴い、貸出時間を午後5時から午後8時まで延長。
2	1	区立図書館全7館に特設コーナーを設置。テーマは葛飾「地方出版物」、立石「戦争と平和」、お花茶屋「実年」、上小松「外国語」、亀有「環境問題」、水元「ヤングレファレンス」、鎌倉「消費者」。葛飾図書館の地方出版物コーナーが読売新聞に掲載される。(1月26日朝刊)

平成	月	
2	1	葛飾図書館に洋書コーナーを設置。ビジュアルなものや世界の名作、日本を紹介したものを中心に新規購入した750冊を加え、1,200冊を備える。
	4	図書、雑誌の貸出冊数の制限を撤廃。CDとカセットテープの貸し出しも4点までに拡大。 障がい者に対する区立図書館のサービスを検討する障がい者サービス委員会発足。
	7	1日、CD、カセットテープの予約サービスを開始。受付は、自館所蔵分のみ。
	10	区立図書館全7館において、蔵書の収集分担を開始。
	11	1日、登録申し込みの際に必要な生年月日を生年のみとした。
3	1	5日、CD、カセットテープを他の図書館から取り寄せるサービスを開始。これにより予約受付は、全館の資料が対象になると同時に、返却も任意の館にすることを可能とした。 区立図書館全7館において、文庫本の収集分担を開始。葛飾「ちくま文庫」、立石「P HP文庫」、お花茶屋「福武文庫」、上小松「知的生き方文庫、講談社英語文庫」、 亀有「河出文庫」、水元「同時代ライブラリー」、鎌倉「講談社学術・文芸文庫」。
	3	「郷土と天文の博物館」の開設に伴い、郷土資料室所蔵の資料を同博物館に移管することとなり、葛飾図書館内に設置されていた郷土資料室を廃止した。
	6	CD-ROMの収集を開始。
	7	ビデオソフト及びレーザーディスクの収集を開始。 ビデオ映写機を地域館6館にリースで設置。
	11	ビデオ映写機を教育センター第1会議室にリースで設置。 音訳ボランティア中級講座を開催。
4	1	葛飾図書館2階の郷土資料室跡を改修し、生活、学習、スポーツ、レクリエーション等区民に役立つ各種の情報資料（主として図書、雑誌）を集めた、情報コーナーを設置。
	12	区立図書館電算システムを新規機種へ移行。（第1回バージョンアップ）（同時に女性センター図書資料室とのオンラインを開設し、資料の相互貸借を実施） 利用者開放端末「はてなくん」を設置。
5	3	葛飾図書館の児童室前庭を緑陰閲覧室として整備し、利用者へ開放。
	7	各館代表者で構成する図書収集方針策定委員会を発足。
	8	小学生の「一日図書館員」を全館で実施。
6	11	葛飾図書館（教育センターホール）で「図書のリサイクル市」を試行。2日間で来場者数2,973人、22,332冊（内訳：一般書14,882冊・児童書4,230冊・雑誌3,220冊）の本を提供。 地域館で、視覚障がい者に対する宅配サービスを試行実施。
7	1	葛飾図書館で、ビデオテープの貸出開始。新規購入200巻を加え、928巻を備える。貸し出しは1人1巻で1週間。 朗読ボランティア初級養成講座を開催。

平成	月	
7	1	葛飾図書館で、ビデオテープの貸出開始。新規購入 200 巻を加え、928 巻を備える。貸出は 1 人 1 巻で 1 週間。
	5	図書館システムのバージョンアップに向けて電算委員会発足。（現状の問題点をアンケートに集約し、各メーカー及び自治体を視察。）
8	5	朗読ボランティア中級養成講座（全 10 回）を開催。
	12	7 日、四つ木地区図書館開館。（四つ木四丁目 8 番 1 号 よつぎ小学校内）葛飾図書館の分館とする。
9	8	葛飾図書館の 2 箇所目の分館として、西水元地区図書館設立工事着工。
	11	「本のリサイクル市」を亀有図書館で単独開催。1 日で来場者数 820 人、4,500 冊（内訳：一般書 2,500 冊・児童書 1,500 冊・雑誌 500 冊）の本を提供。
10	4	第 3 日曜日を開館日とする。（地区図書館を除く） 館内整理日を第 4 木曜日とする。 対面朗読と肢体不自由者への宅配を開始。 視覚障害者・音訳ボランティア・点訳ボランティア・図書館職員による四者懇談会を開催。 文庫目録、要項を作成。
11	1	電算システム新機種へ移行。（第 2 回バージョンアップ） ソフトは 2000 年対応を含め、部分開発をする。 AVマーク（AV-NOCS）の導入及び図書マーク（日販マーク）のバージョンアップ。 ISBN総合目録に加わり、相互協力を強化した。各館にPCを設置し、都立図書館蔵書目録（METLICS）が検索可能になる。
	6	1 日、西水元地区図書館開館。（西水元二丁目 2 番 8 号 西水元あやめ園内）葛飾図書館の分館とする。
12	4	葛飾図書館の組織を改正。（管理係・一般サービス係・児童サービス係から、管理係・調整係・図書館サービス係となる。） 四つ木・西水元地区図書館の第 3 日曜日を開館し、土曜・日曜の開館時間を午前 10 時から午後 5 時までとする。 返却期限の過ぎている資料がある場合は、新たに資料の貸出は行わないこととする。 ビデオソフトの貸出期間を 2 週間とする。 葛飾図書館において、国会・都立図書館等の蔵書がインターネットで検索可能になる。 組織改正に伴い、各館で行っていた資料の選定を、葛飾図書館における集中選定とし、事務の効率化を図る。 資料の装備を委託から直営に切り替える。 一般公募による非常勤職員を初めて採用。（24 名）

平成	月	
12	9	利用案内の英語版を改定。中国語版・ひらがな版を新たに作成。 お花茶屋図書館耐震及び空調設備改修工事実施。(9/20~11/24 休館)
	11	子ども読書年企画事業として、連続講演会を開催。 「むぎわらぼうしの12年展」を葛飾図書館ロビーにて同時開催。 子ども読書年記念リーフレット「いっぽ いっぽ」を作成。
13	3	教育研究所が、旧明石小学校へ移転。 かつしかFMで、月2回(第2・第4水曜日) 図書館の放送時間を新設。
	4	教育研究所移転により図書館単独施設となる。教育センターの名称を変更し、葛飾図書館とする。 地域館・地区館において、葛飾図書館所蔵のビデオテープの予約による貸出開始。 地域館・地区館において、国会・都立図書館等の蔵書がインターネットで検索可能になる。 葛飾区音訳ボランティア作成・校正済の録音テープを初めて都立図書館に登録。
	6	亀有図書館冷暖房設備改修工事実施。(6/5~7/9 休館) 障がい者サービスの利用案内(墨字版)を作成。
	7	1日から葛飾図書館1階エントランスにて、検定前の小・中学校教科書の展示会を開催。 19日、葛飾ゆかりの作家 中島梓氏の御母堂よりその著作の寄贈を受ける。
	9	録音図書全国総合目録への参加。5作品を登録。
	10	庁内レファレンスサービス事業を開始。 葛飾ケーブルテレビで、新刊本の紹介開始。 紛失・汚破損マニュアルを改訂。
	12	葛飾区立図書館の所蔵するレファレンスブック(参考図書)一覧を改訂。 障がい者サービスの利用案内(点字版)を作成。
14	1	葛飾図書館三階の行政資料室を旧教育研究所資料室に移設し、行政資料・郷土史料の収集を強化し充実を図る。 利用案内のハングル語版を新たに作成。
	3	総合的な学習や調べ学習を支援するため、「図書館利用案内小中学校版」を作成。
	4	「子どもの読書活動の推進に関する法律」(平成13年12月公布・施行)に定められた「子ども読書の日」(4月23日)にあわせ、絵本やおすすめ本の展示会などを各館で開催。
	5	図書館システムのリース期間満了(平成15年12月)による、新システム導入の委託事業者の選定について、プロポーザル方式により、事業者からの技術提案を募集。(7月に図書館オンラインシステム開発委託業者選定委員会において、推薦事業者を決定。)
	6	「第1期 読み聞かせボランティア講座(初級)」を開催。(受講定員25名に対し、95名の応募。)

平成	月	
14	7	中学生、高校生向きの図書リスト「Dog ears (ドッグ イアーズ)」を作成し、区立中学校全生徒に配布。
	9	葛飾図書館耐震及びエレベータ設置工事实施。(9/2~11/30 休館) 併せて、葛飾図書館の2階にレファレンスカウンター、1階に総合カウンターを設置。 葛飾図書館にBDS(ブック・ディレクション・システム - 葛飾図書館資料無断持ち出し検知システム)を設置。
	10	区制70周年記念行事の一つとして、「シルバー図書館員」を実施。 その他、翌年3月までに区制70周年記念行事として、講演会、人形劇、葛飾昔話紙芝居会、16mmフィルム上映会、区制70年と葛飾区立図書館あゆみ展、文学で見る葛飾区展などを開催。
15	2	「第2期 読み聞かせボランティア講座(初級)」を開催。(応募者が多数のため第1期を受講できなかった方々の要望に応え、第2期を開催。受講定員25名に対し105名の応募。) 「葛飾区立図書館基本計画」を策定。計画期間を10年間とし、図書館サービスの計画的な充実を図る。
	4	開館日及び開館時間を拡大する。(地区図書館を除く。)(祝日(1月1日を除く)も開館し、月曜日が祝日にあたる場合は、月曜日を閉館し、翌火曜日を休館とする。祝日の開館時間は、午前9時~午後5時まで。また、土曜日の開館時間を午後5時から午後8時までに延長する。) AV資料の利用状況を見直し、レコードの収集、貸出等を休止。 各地域図書館に専用レファレンスカウンターを設置。(地区図書館を除く。葛飾図書館は平成14年12月に設置。) 平成16年開館予定の青戸地区図書館の資料の収集を開始。
	6	水元図書館で初めて公共図書館・学校図書館連絡会を開催。
	8	多くの子どもたちが参加できるよう、「一日図書館員」の開催日を増やす。
	9	9月5日、葛飾区基本計画に位置づけられた新中央図書館整備に向け、第1回葛飾区中央図書館建設検討委員会(庁内検討組織)を開催。 9月27日から、前年の初級読み聞かせボランティア講座に続き、「第1期中級読み聞かせボランティア講座」を開催。
	12	図書館システムの入替え工事開始。全館12月22日から翌年1月9日まで休館。 入替え工事時期に併せ、全館で蔵書点検を実施。(全職員を対象に新システムの操作研修を実施。) 葛飾図書館にパソコン利用者のためのパソコンルームを設置。(8席)

平成	月	
16	1	<p>全館 1 月 10 日に開館。新システムによる業務開始。</p> <p>10 日、葛飾区立図書館ホームページを開設。</p> <p>10 日より、インターネットによる図書館資料の検索サービス開始。</p> <p>17 日より、館内利用者開放端末からの予約受付開始。</p> <p>28 日より、インターネットによる予約受付開始。</p> <p>新システムによる業務開始に伴い、これまで無制限であった貸出冊数及び予約冊数を変更。図書、雑誌の貸出冊数については、合わせて 30 冊まで、予約冊数については合わせて 20 冊までとする。AV 資料については変更なし。</p> <p>リクエストの受付については、区内在住、在勤、在学及び近隣区に在住の利用者のみとする。</p> <p>葛飾図書館に持ち込みパソコン室を設置し、館内で電算機器が使用可能になる。</p>
	4	<p>1 日、葛飾図書館の一部組織改正を行い、新中央図書館の計画を担当する整備担当係を新設。</p> <p>文部科学省から今までの児童サービスについての功績に対して、表彰を受ける。</p>
	5	<p>12 日、青戸地区図書館開館。（青戸五丁目 20 番 6 号 青戸地区センター内）葛飾図書館の分館とする。</p> <p>新中央図書館の基本設計に向けた図書館内検討チーム発足。</p> <p>水元保健センター管内の児童館・保育園・図書館による子育て支援機関連絡会に参加。（水元）</p> <p>本年度から導入された、学校図書館支援指導員の導入に伴う、研修を図書館で実施。</p> <p>新中央図書館整備にあたり、区民が参加する「中央図書館開設懇談会」を設置。</p>
	6	<p>新中央図書館整備に向けて、「新中央図書館開設にあたっての基本的な考え方」をとりまとめる。</p>
	7	<p>「葛飾区子ども読書活動推進計画」の策定に向けて、検討委員会発足。</p>
	8	<p>お花茶屋図書館で公共図書館・学校図書館連絡会を開始。</p> <p>居場所作りの一環として、会議室の利用がない時に中学生のグループ学習に開放。（上小松）</p>
	10	<p>お花茶屋図書館において、ビジネス支援コーナー（Wコーナー）を設ける。</p>
	11	<p>葛飾図書館において DVD の貸し出し開始。</p> <p>葛飾図書館において、ビジネス支援コーナー（Wコーナー）を設ける。</p> <p>金町保健センター管内の児童館・保育園・図書館子育て支援機関連絡会に参加。（葛飾）</p>
16	11	<p>葛飾図書館で公共図書館・学校図書館連絡会を開始。</p>
	12	<p>1 日、千葉商科大学との連携事業開始。（図書館が発行した紹介状を持参した区民は千葉商科大学付属図書館の利用カードが発行される。）</p>

平成	月	
17	2	<p>上小松図書館で公共図書館・学校図書館連絡会を開始。 ブックスタート事業開始に向けた、ブックスタート準備会発足。 金町保健センター管内子育て支援機関による「子育てらんらんフェスティバル」を開催。(葛飾)</p>
	3	<p>利用者の登録更新期間を3年から5年に延長。 亀有図書館で公共図書館・学校図書館連絡会を開始。</p>
	4	<p>非常勤図書館専門員の導入。(葛飾区立図書館での経験5年の者は非常勤図書館専門員として最大3年間まで雇用継続。) ヤングアダルト向け図書館利用案内「ようこそ葛飾区の図書館へ」を作成。 区内小・中学校への図書配送サービスを開始。 図書館への来館が困難な高齢者への宅配サービスを開始。 「お気に入りの本を絵にしよう」を実施。(優秀作品は表彰の後、全館を巡回展示。)</p>
	5	<p>区内中学校の生徒に利用カードを配布。 葛飾区子ども読書活動推進計画の策定。 ブックスタートボランティア講習会を実施。 鎌倉図書館で公共図書館・学校図書館連絡会を開始。 ヤングアダルトサービスマニュアルの作成。 パソコンを使った手づくり絵本教室開催。 「中央図書館開設懇談会」の公募委員を募集。(18名応募の中7名選定)</p>
	6	<p>葛飾図書館において利用者パソコンを2台設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供する。 庁内向けに業務用新着図書リストを作成。グループウェアに掲示を始める。</p>
	8	<p>ブックスタート事業の開始。(図書館でのブックスタートパックの配布と絵本読み。) 立石図書館の改築を目的とした、PFI可能性調査を実施。</p>
	12	<p>12月28日と1月4日を開館日とする。</p>
18	1	<p>葛飾区関連新聞記事検索システムの公開を開始。(インターネットでも公開。) ホームページアクセス数100万件を超える。 文字・活字文化振興法施行記念講演会「子どもと本の架け橋に」を実施。(島 多代氏)(読み聞かせボランティア講座中級の公開講座をかねて。)</p>
	3	<p>新中央図書館実施設計完成。 利用者アンケートの実施。</p>
	4	<p>葛飾図書館でカウンター業務の一部委託が始まる。 葛飾図書館のみ月曜日を閉館とする。 メールレファレンス受付をホームページ上で開始。</p>

平成	月	
18	4	メール督促を開始。 ブックスタート事業の開催場所が、各図書館から各保健所、保健センターへ変更。 保健所、保健センターで実施される3・4ヶ月健診時に実施。
	5	お花茶屋、上小松、鎌倉図書館に利用者インターネットパソコン各2台を設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供する。 病院・施設入所者への宅配サービス開始。 点字プリンターを設置。
	6	亀有図書館において、ビジネス支援コーナー（Wコーナー）を設置。
	8	ホームページデザインをリニューアル。デザインを変更。
	9	ビジネス関連コーナーを拡充。（葛飾）
	11	再開発ビル起工。 障がい者サービスボランティア入門講座実施。
19	3	中央図書館開設懇談会を終了し、（仮称）図書館友の会準備会へ移行する。
	5	（仮称）図書館友の会準備会発足。
	6	立石、亀有、水元図書館に利用者インターネットパソコン各2台を設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供する。 図書館ボランティア基礎講座開催。
	8	ホームページにヤングアダルトコーナー開設。
	10	ICタグシステムの導入決定。
20	2	21年秋に稼働予定の新システムプロポーザルの公募開始。
	3	ホームページアクセス数300万件を超える。
	6	次期システムプロポーザル実施・決定。 葛飾図書館友の会設立。
	11	ICタグ貼付開始。（葛飾図書館、立石図書館を除く全館、全資料。）
21	3	立石図書館が建替え工事のため、休館。立石サービスコーナー開設。
	4	図書マークを、ニッパンマーク（NS）からTRCマーク（TRC）に移行。
	5	葛飾区立中央図書館窓口業務プロポーザルの公募開始。
	6	「葛飾図書館さよならリサイクル市」開催。 葛飾図書館は縮小運営。一階部分で図書館サービスを開始。
	7	再開発ビル中央図書館部分引き渡し。 中央図書館窓口業務プロポーザル業者決定。（委託期間平成21年9月から24年8月）
	8	葛飾図書館引越し開始。
	9	葛飾区立図書館メールマガジン登録開始。 中央図書館を除くすべての館で新システム稼働、ICタグを使用した貸出、返却サービスを開始。各地域図書館にて自動貸出機各1台が稼働。（地区図書館は除く。） 図書館メールアドレスの変更。

平成	月	
21	9	図書館ホームページデザインのリニューアル。 Webからの未所蔵資料の予約、登録、メールマガジンを含むメールサービスを開始。 「葛飾区視聴覚ライブラリーに関する規則」及び「16ミリフィルム等に関する規則」の廃止を文教委員会に提出。
	10	17日、葛飾区立中央図書館開館。23区内でワンフロアとしては最大の図書館として開設。自動貸出機、自動返却仕分機、予約資料コーナーの稼働。ユニバーサル・デザインを採用。 中央図書館でビジネス支援サービスの一環として「ビジネス相談会」を開催。 中央図書館でオリジナル図書館バッグを販売。 葛飾図書館は新宿図書センターに名称を変更。区内図書館ストックヤードの保存庫機能と地区図書館としての機能を併設させるための準備を開始。
	11	図書館ホームページの「葛飾文学散歩」が稼働。
22	2	Eメールレファレンスを利用者ログイン画面からログインして確認できるように変更。 文部科学省が立ち上げた「図書館海援隊プロジェクト（図書館による貧困・困窮者支援）」の参加を中央図書館が表明。
	3	平成22年度前期中央図書館ビジネス相談会の定期的開催を決定。 16ミリフィルム及び16ミリ映写機の貸出を終了。
	4	南奥戸小学校内に開設する奥戸地区図書館の開設準備を開始。 立石図書館リニューアル開館のための開設準備を開始。 新宿図書センターに区内図書館のストックヤードとして保存庫を開設。 国会図書館、各大学図書館所蔵の相互貸借資料の有料化を図る。
	6	新宿図書センター内の学校図書配送エリアの運用及びレイアウトの検討のため、児童サービス委員会からPTを設立。
	8	葛飾区ゆかりの作家「栗本薫」氏のご遺族から、直筆原稿他約297点の寄贈の申し入れ。 中央図書館一周年記念事業として、図書館所蔵資料の葛飾コレクション図録の作成と葛飾区ゆかりの作家の資料展を開催。
	9	新宿図書センターの1階部分について、図書館機能と学校図書館支援機能を持たせるため、改修工事を実施。（9月27日から1月4日） 改修工事中は2階をサービスコーナーとして縮小開設。
	10	ヴィナシス金町（再開発ビル）一周年記念行事に図書館も参加し、ブックトークを行う。 新立石図書館の特別資料は、かつしかエコライフプラザとの併設のため「環境」とする。

平成	月	
23	1	新宿図書センター内図書館リニューアルオープン。
	2	子ども読書活動推進計画（第二次）子ども読書活動を推進するための基本的な指針（素案）の報告、検討、確定を行う。
	3	東日本大震災発生。（3月11日） 被害状況確認のため、全図書館を17時に閉館。（3月11日） 13日の開館に向け、全図書館を休館。（3月12日） 12日の休館に伴い、資料の取り置き期限が3月11日、12日までの利用者の方の資料の取り置き期限を、15日まで延長。 全図書館で、節電協力のため閉館時間を午後5時に縮小して開館。 （3月13日以降） 全図書館で「地震」の緊急特設及び特集展示を開始。（3月13日） 地震発生に伴う省エネ、節電のため、中央図書館を17時で閉館。（3月14日） 安全確保のため、各図書館の一部の行事の中止を決定。（3月15日） 利用者の方の資料の取り置き期限を、15日から16日に延長。 全図書館の開館時間を当面の間17時までに短縮する縮小開館を決定。（3月15日） 縮小開館に伴い、資料の取り置き期限が3月11日から18日までの利用者の方の取り置き期限を、18日まで延長。 安全確保のため、各図書館の一部の行事の中止を決定。（3月18日） 災害発生時の安全を考慮し、中央図書館及び西水元地区図書館で一部の行事の中止を決定。（3月19日） 震災の影響で葛飾区内に避難されている方の利用登録及び貸出を開始。（3月23日） 水元学び交流館に避難されている方へ、団体貸出を開始。貸出資料約50冊。（3月25日） 水元学び交流館において、読み聞かせを実施。参加者は一般5名、児童6名。（3月25日） 水元学び交流館への団体貸出を実施。貸出資料約80冊。（3月30日）
	4	2日、奥戸地区図書館開館。（奥戸三丁目5番1号 南奥戸小学校内）中央図書館の分館とする。 12日より30日まで、館内を消灯し、カウンター業務を一部縮小して夜間開館を行う。 （縮小夜間開館中にご利用いただいたサービス：予約で取り置いている資料の貸出、受取館の変更、貸出中資料の延長、再貸出、資料の予約、資料の返却、新規の利用登録、住所・電話等の変更登録） ・中央図書館の夜間開館時間：午後5時から午後8時まで ・地域図書館の夜間開館時間：（日曜日・祝日を除く）午後5時から午後8時まで ・地区図書館の夜間開館時間：（金曜日のみ）午後5時から午後8時まで

平成	月	
23	5	中央図書館で、開館時間を午後 8 時まで短縮した上で、通常のサービスを開始。(6 月 30 日に開館した立石図書館でも同様。) また、地域図書館及び地区図書館で通常のサービスを開始。(5 月 1 日から 9 月 11 日まで)
	6	立石図書館がかつしかエコライフプラザとの複合施設として開館。(6 月 30 日) 中央図書館に次いで、自動貸出機、予約資料コーナーを設置。また、新たに簡易自動返却機によるシステムを開始。 「葛飾区子ども読書活動推進計画(第二次)～子ども読書活動を推進するための基本的な指針～」を策定。おおむね 5 年間を計画期間とし、子どもの読書活動の推進のための充実を図る。 図書館ホームページのコンテンツ「区民がつくる葛飾百科」が稼働。
	7	各地区図書館で行っていた学校への団体貸出用のパックを、新宿図書センターに設けた団体貸出エリアからの団体貸出・返却として一元化に変更した。
	8	葛飾区ゆかりの作家「栗本薫」氏の寄贈直筆原稿を含め、葛飾区関連の地域資料のデジタル化のためシステム開発準備開始。
	9	中央図書館及び立石図書館で、10 日より通常の開館時間でサービスを開始。 新宿図書センター3 階部分の閲覧席 80 席を開設。
	10	新宿図書センター内に学校図書館支援コーナーを開設。小中教科書を含み、主に学校図書館関係者に参考になる資料を中心に収集する。
24	2	ホームページアクセス数 1,000 万件を超える。
	3	寄贈直筆原稿及び葛飾区関連資料のデジタル化した地域資料の納品完了。 「葛飾区立図書館利用に障害のある人へのサービス実施要綱」改正。
	4	図書館が所蔵する葛飾ゆかりの作家の自筆原稿を始めとする館内の地域資料を 23 年度にデジタル化したのを受けて、一般公開を行うためにシステム改修とデジタル地域資料の図書館ホームページコンテンツの作成に着手。 上記作業を目的とする図書館内検討チームを発足。 小学校 1 年生を対象に「一年生事業」開始。
	5	「葛飾区立図書館の基本的な考え方(取組方針)」策定に向けた図書館内検討チームを発足。 全国視覚障害者情報総合ネットワーク「サピエ」に加入。 葛飾区立中央図書館窓口プロポーザルの公募開始。
	7	葛飾区子ども読書活動推進計画(第二次)に基づき、「セカンドブック」事業の準備を開始。 中央図書館窓口業務プロポーザル業者決定。(委託期間平成 24 年 9 月～27 年 8 月)
	8	図書館利用者アンケートを区内全図書館、区役所、図書館ホームページにて実施。 (10 日から 31 日まで)

平成	月	
24	10	<p>改修工事のため、水元図書館業務縮小開館実施。(10月1日から19日まで) 業務縮小開館中は、月曜日に加え土曜日、日曜日、祝日を休館日とし、閉館時刻を午後5時とした。</p> <p>また、水元図書館は10月20日から25日まで特別整理期間として休館した。</p> <p>中央図書館開館3周年記念イベントを開催。</p> <p>「葛飾区子ども読書活動推進計画(第二次)」に基づいた多文化サービスの一環として、「いろんなことばのおはなし会」を実施。年4回の定例化とした。</p>
	12	<p>葛飾区立図書館の利用に関するアンケート報告作成。</p>
25	3	<p>24年8月に実施した葛飾区立図書館の利用に関するアンケート結果概要版を公表。</p> <p>4月1日から「かつしかデジタルライブラリー」として公開するため、館内OPAC、図書館ホームページ及び中央図書館の専用パソコンで閲覧できるよう、図書館システムへのデジタル画像約18,000点のデータ取り込みを実施。</p>
	4	<p>「かつしかデジタルライブラリー」の公開を、図書館ホームページ、館内OPAC、及び中央図書館に設置したデジタルライブラリー専用パソコンで開始。</p>
	5	<p>3歳児を持つ家庭に向けてセカンドブック事業開始。</p> <p>東京理科大学葛飾図書館と葛飾区立図書館の連携を開始。18歳以上の葛飾区民は、身分証明書と葛飾区立図書館利用カードの持参により、図書館からの紹介状不要で東京理科大学葛飾図書館の利用が可能となった。</p>
	10	<p>お花茶屋図書館は、10月1日から12月13日まで照明設備取替工事のため業務を縮小し開館。また、12月14日から19日まで特別整理期間として休館。</p> <p>中央図書館4周年記念イベントを開催。大学連携として初めて東京理科大学教授を招いての講演会を実施。</p>
	11	<p>東京聖栄大学との定例会を開始。</p>
	12	<p>中央図書館において、座席管理システムに関するプロポーザルの公募開始。</p>
26	2	<p>中央図書館において、新座席管理システムプロポーザル実施・決定。</p> <p>中央図書館・お花茶屋図書館にて医療・健康情報講演会を初めて開催。</p>
	3	<p>「葛飾区立図書館の基本的な考え方(取組方針)」の素案を策定。</p> <p>「第1回 葛飾区立図書館 ビブリオバトル」を中央図書館にて開催。</p> <p>立石図書館で初めて「バリアフリー映画会」を開催。</p>
	4	<p>こすげ小学校内に開設する(仮称)こすげ地区図書館の開設準備を開始。</p>
	5	<p>中央図書館において雑誌スポンサー制度を開始。</p> <p>青戸地区図書館開館10周年記念イベントを開催。</p>
	6	<p>中央図書館で大学連携事業の一環として、初めて「東京聖栄大学の学生による食育の絵本読み聞かせ」を実施。</p>
	7	<p>中央図書館で、新座席管理システム稼働。</p> <p>中央図書館で、国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」を開始。</p>

平成	月	
26	10	中央図書館 開館 5 周年。(5 年間の来館者数 5,991,920 人 5 年間の貸出資料数 5,417,468 点 (平成 26 年 8 月 31 日現在)) 「もっと楽しもう!つながる図書館」をテーマに記念イベントを実施。 中央図書館で、大学連携事業の一環として、初めて東京理科大学教員による講演会を開催。 図書館のより一層の利便性の向上を図るため、新小岩駅東北広場に図書返却ポストを設置。
	11	東京理科大学祭に初めて参加し、「リサイクル市」を開催。
	12	「葛飾区立図書館の基本的な考え方(取組方針)」を策定。 中央図書館で初めて「バリアフリー映画会」を開催。
27	2	お花茶屋図書館内郷土資料室に常設展示「平櫛田中とかつしか」を設置。
	3	かつしかっ子ブック事業のための準備を、指導室他と共に開始。
	4	小学校 1 年生、中学校 1 年生に向けて本を手渡す「かつしかっ子ブック事業」を開始。
	5	葛飾区立図書館全館がシステム機器入替のため休館。(5/26~5/31 中央・立石図書館は 5/25~6/1)
	6	スマートフォン版 OPAC を開設。 中央図書館の個人研究室・研究個室・個人閲覧席において、公衆無線 LAN サービスを開始。
	9	中央図書館内に「いきいきシニアコーナー」を設置。(夢と誇りあるふるさと葛飾基金を利用し、大活字図書、シニアのためのいきいきした生活を送るための図書、朗読 CD、杖ホルダーなどを設置)
	10	中央図書館開館 6 周年を記念し「中央図書館 秋の読書週間特別イベント」を開催。 「これからの図書館はもっとおもしろい~最前線から見る図書館の底力~」猪谷千香氏(ジャーナリスト・作家)、「ふしぎ!絵本と紙芝居のひみつ!」長野ヒデ子氏(絵本作家)の講演会を実施するとともに、各種図書館関連事業を約 2 週間に渡り開催。 大学連携事業として、中央図書館にて東京理科大学と東京聖栄大学の教員による展示イベント「大学教員のおすすめの一冊~わたしの人生を変えた本~」を開催。(9/30~10/30) 11 月から、立石、上小松、鎌倉図書館の順に巡回展示。
	11	「葛飾区立図書館の利用に関するアンケート」を実施。来館されない方への調査として、図書館ホームページからも実施。総数 2,620 件。(図書館内 1,657 件、ホームページ 963 件) 「葛飾区立図書館の基本的な考え方(取組方針)」の点字版を制作。
28	3	ボランティアによる「本の宅配サービス」に向け、説明会を実施。 26 日、こすげ地区図書館が開館。(小菅三丁目 8 番 22 号 こすげ小学校内)中央図書館の分館とする。当日の来館者数 548 人。 開館記念講演会「本はふしぎのとびら」富安陽子氏(児童文学作家)を開催。

(2) 葛飾区立図書館 システムのあゆみ

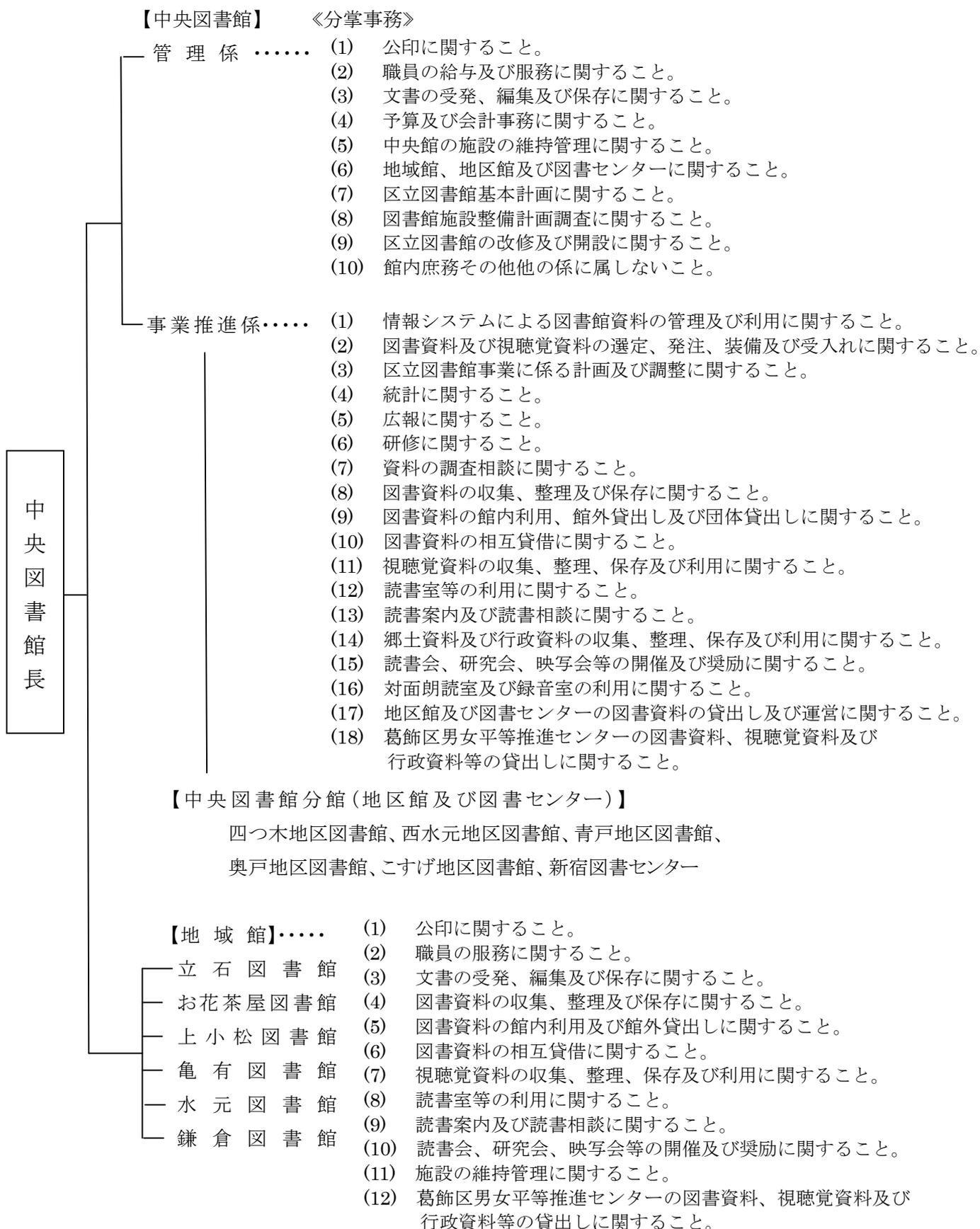
昭和	月	
60	12	区立図書館の事務改善及び機械化検討委員会発足。
61	10	区立図書館の電算化に向けて、システム構築部発足。
62	6	葛飾、立石、鎌倉3館によるオンラインサービス開始。23区初の利用者用端末を設置。利用者用端末は、タッチ式キーボードでかなとローマ字のオーバーレイを切り替えて使用する方式だった。
63	6	1日、お花茶屋、上小松、亀有、水元各館の電算化により、葛飾区立図書館7館全館オンラインサービス開始。
平成		
元	4	電算システムの改善、開発に向けて電算委員会を発足。
2	11	1日、登録申し込みの際に必要な生年月日を生年のみとした。
4	12	区立図書館電算システムを新規機種へ移行。(第1回バージョンアップ)(同時に女性センター図書資料室とのオンラインを開設し、資料の相互貸借を実施)タッチパネル方式の利用者開放端末「はてなくん」を設置。新システムでは利用者開放端末が業務系と切り離されたため業務系への負担が減少。
7	5	図書館システムのバージョンアップに向けて電算委員会発足。(現状の問題点をアンケートに集約し、各メーカー及び自治体を視察。)
8	12	7日、四つ木地区図書館(四つ木四丁目8番1号 よつぎ小学校内)開館。葛飾図書館の分館とする。
11	1	電算システム新機種へ移行。(第2回バージョンアップ) ソフトは2000年対応を含め、部分開発をする。 AVマーク(AV-NOCS)の導入及び図書マーク(日販マーク)のバージョンアップ。 ISBN総合目録に加わり、相互協力を強化した。各館にPCを設置し、都立図書館蔵書目録(METLICS)が検索可能になる。 館指定予約リストの出力を開始。
	6	1日、西水元地区図書館(西水元二丁目2番8号 西水元あやめ園内)開館。葛飾図書館の分館とする。
12	4	葛飾図書館において、事務用インターネットパソコン設置。ISDN回線使用。国会・都立図書館等の蔵書がインターネットで検索可能になる。
13	4	地域館、地区館において、事務用インターネットパソコン設置。ISDN回線使用。国会・都立図書館等の蔵書がインターネットで検索可能になる。

14	5	図書館システムのリース満了（平成 15 年 12 月）による、新システム導入の委託事業者の選定について、プロポーザル方式により、事業者からの技術提案を募集。（7 月に図書館オンラインシステム開発委託業者選定委員会において、推薦事業者を決定。） ・汎用機からクライアントサーバーへ移行 ・WebOPAC 公開 ・メール送信機能
	9	葛飾図書館に BDS（ブック・ディレクション・システム - 葛飾図書館資料無断持ち出し検知システム）を設置。
15	12	図書館システムの入替え工事開始。全館 12 月 22 日から翌年 1 月 9 日まで休館。 入替え工事時期に併せ、全館で蔵書点検を実施。（全職員を対象に新システムの操作研修を実施。） 葛飾図書館にパソコン利用者のためのパソコンルームを設置。（8 席） 全館のインターネットパソコンの回線を ADSL に変更。
16	1	全館 1 月 10 日に開館。新システムによる業務開始。 10 日、葛飾区立図書館ホームページを開設。 10 日より、インターネットによる図書館資料の検索サービス開始。 17 日より、館内利用者開放端末からの予約受付開始。 28 日より、インターネットによる予約受付開始。 新システムによる業務開始に伴い、これまで無制限であった貸出冊数及び予約冊数を変更。図書、雑誌の貸出冊数については、合わせて 30 冊まで、予約冊数については合わせて 20 冊までとする。AV 資料については変更なし。 リクエストの受付については、区内在住、在勤、在学及び近隣区に在住の利用者のみとする。 葛飾図書館に持ち込みパソコン室を設置し、館内で電算機器が使用可能になる。
	5	12 日、青戸地区図書館開館。（青戸五丁目 20 番 6 号 青戸地区センター内）葛飾図書館の分館とする。
	10	ホームページアクセス数が 30 万件を超える。
17	3	利用者の登録更新期間を 3 年から 5 年に延長。 ホームページアクセス数が 50 万件を超える。
	6	葛飾図書館において利用者パソコンを 2 台設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供する。
18	1	葛飾区関連新聞記事検索システムの公開を開始。（インターネットでも公開。） ホームページアクセス数が 100 万件を超える。
	4	メールレファレンス受付をホームページ上で開始。 メール督促を開始。

18	5	お花茶屋、上小松、鎌倉図書館に利用者インターネットパソコン各2台を設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供。 点字プリンターを設置。
	8	ホームページデザインをリニューアル。
19	6	立石、亀有、水元図書館に利用者インターネットパソコン各2台を設置し、インターネット・有料データベースの利用を提供する。
	8	ホームページにヤングアダルトコーナー開設。
	10	ICタグシステムの導入決定。
20	2	21年秋に稼働予定の新システムプロポーザルの公募開始。
	3	ホームページアクセス数が300万件を超える。
	6	次期システムプロポーザル実施・決定。ICタグ、自動返却仕分機、IC予約棚、自動貸出機を検討。
	11	ICタグ貼付開始。（葛飾図書館、立石図書館を除く全館、全資料。）
21	4	図書マークを、ニッパンマーク（NS）からTRCマーク（TRC）に移行。
	9	葛飾区立図書館メールマガジン登録開始。 中央図書館を除くすべての館で新システム稼働、ICタグを使用した貸出、返却サービスを開始。各地域図書館にて自動貸出機各1台が稼働。（地区図書館は除く。） 図書館メールアドレスの変更。 ホームページデザインをリニューアル。 Webからの未所蔵資料の予約、登録、メールマガジンを含むメールサービスを開始。
	10	17日、葛飾区立中央図書館開館。23区内でワンフロアとしては最大の図書館として開設。自動貸出機、自動返却仕分機、予約資料コーナーの稼働。ユニバーサル・デザインを採用。
	11	図書館ホームページの「葛飾文学散歩」が稼働。
22	2	Eメールレファレンスを利用者ログイン画面からログインして確認できるように変更。
23	1	新宿図書センター内図書館リニューアルオープン。
	3	東日本大震災発生。（3月11日）。システムは通常どおり稼働。
	4	南奥戸小学校内に奥戸地区図書館が開館。（4月2日）
	6	立石図書館がかつしかエコライフプラザとの複合施設として開館。（6月30日） 中央図書館に次いで、自動貸出機、予約資料コーナーを設置。また、新たに簡易自動返却機によるシステムを開始。 図書館ホームページの「区民がつくる葛飾百科」が稼働。
	8	葛飾区ゆかりの作家「栗本薫」氏の寄贈直筆原稿を含め、葛飾区関連の地域資料のデジタル化のためシステム開発準備開始。
24	2	ホームページアクセス数が、1,000万件を超える。
	8	男女平等推進センターの全資料にICタグを貼付。

25	3 4 12	<p>4月1日から「かつしかデジタルライブラリー」として公開するため、館内OPAC、図書館ホームページ及び中央図書館の専用パソコンで閲覧できるよう、図書館システムへのデジタル画像約18,000点のデータ取り込みを実施。</p> <p>AVマークを、「日図協マーク（ライト版）」から「LCS CD-MARC」に移行。「かつしかデジタルライブラリー」の公開を、図書館ホームページ、館内OPAC、及び中央図書館に設置したデジタルライブラリー専用パソコン（4台）で開始。</p> <p>中央図書館において、26年夏に稼働予定の新座席管理システムに関するプロポーザルの公募開始。</p>
26	2 5 7 10	<p>中央図書館において、新座席管理システムプロポーザル実施・決定。</p> <p>かつしかデジタルライブラリーとして公開するため、図書館システムへ新たにデジタル画像約16,000点のデータ取り込みを実施。</p> <p>中央図書館において、新座席管理システム稼働。</p> <p>中央図書館において、国立国会図書館「デジタル化資料送信サービス」を開始。</p> <p>図書館システムのリース満了（平成27年4月）による、図書館システム機器入替の作業開始。</p>
27	5	<p>葛飾区立図書館全館において、図書館システム機器入替を実施。</p> <p>スマートフォン版OPACを開設。</p> <p>中央図書館の個人閲覧席、研究個室、及びグループ研究室において、公衆無線LANサービスの提供を開始。</p> <p>図書館システムへ新たに栗本薫・中島梓氏の演劇資料などデジタル画像約13,000点のデータ取り込みを実施。</p>
28	3	<p>こすげ小学校内にこすげ地区図書館が開館。（3月26日）</p>

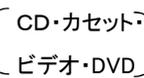
3 組織図（館・係名及び分掌事務）



4 施設の概要



各館の概要

	 中央図書館	 立石図書館	 お花茶屋図書館	 上小松図書館	 亀有図書館	 水元図書館	 鎌倉図書館
創 立 年 月 日	H.21.10.17	S.24.1.10 (S.48.5.1及び H.23.6.30 全面改装開館)	S.52.6.1	S.52.10.1	S.56.10.1	S.57.6.1	S.62.6.25
所 在 地	〒125-0042 金町6-2-1 ヴィナシス金町 ブライコート3階  (有料)	〒124-0012 立石1-9-1 	〒124-0003 お花茶屋2-1-15 	〒124-0023 東新小岩 3-12-1 (都営住宅1階) 	〒125-0061 亀有1-17-5 (都営住宅1・2階) 	〒125-0033 東水元1-7-3  P	〒125-0053 鎌倉2-4-5 
電 話 番 号	03-3607-9201	03-3696-4451	03-3690-7661	03-3696-7901	03-3690-1901	03-3627-3111	03-3650-7741
F A X 番 号	03-3607-9200	03-3696-3750	03-3838-5771	03-5698-1755	03-3838-5772	03-3627-3114	03-5694-4421
閲 覧 座 席 数	450 席	190 席	125 席	113 席	141 席	131 席	180 席
パソコン持込可能席数	42 席	5 席	6 席	6 席	2 席	2 席	2 席
インターネットコーナー席数	15 席	10 席	2 席	2 席	2 席	2 席	2 席
敷 地 面 積	—	614.13 m ² (区の複合施設)	911.09 m ²	—	—	2,982.81 m ² (区の複合施設)	1,591.52 m ²
延 床 面 積	5,077.85 m ² (図書館部分)	1,426.00 m ² (図書館部分)	1,754.80 m ²	1,030.90 m ² (図書館部分)	1,472.60 m ² (図書館部分)	1,735.00 m ² (図書館部分)	1,827.40 m ²
蔵 書 数	393,238 冊	99,111 冊	110,687 冊	103,748 冊	110,702 冊	100,059 冊	114,906 冊
(一 般 書)	(338,495 冊)	(75,463 冊)	(82,110 冊)	(80,080 冊)	(82,260 冊)	(72,550 冊)	(85,554 冊)
(児 童 書)	(54,743 冊)	(23,648 冊)	(28,577 冊)	(23,668 冊)	(28,442 冊)	(27,509 冊)	(29,352 冊)
雑誌タイトル数	383 種	167 種	171 種	151 種	156 種	161 種	146 種
新聞タイトル数	41 種 (うち東日本大震災被災地の新聞3種)	20 種 (うち東日本大震災被災地の新聞2種)	13 種	15 種	13 種	14 種	14 種
A V 資 料 数	12,734 点	3,752 点	3,177 点	4,189 点	3,830 点	3,397 点	3,903 点
							
開 館 日 数	345 日	345 日	292 日	292 日	288 日	287 日	288 日
職 員 数	26 人	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人
(司書・司書補)	(4 人)	(2 人)	(1 人)	(3 人)	(0 人)	(1 人)	(2 人)
非常勤職員数	9 人	24 人	12 人	11 人	12 人	12 人	11 人
(司書・司書補)	(7 人)	(14 人)	(9 人)	(8 人)	(11 人)	(8 人)	(8 人)
委託職員数	35 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
(司書)	(18 人)	(0 人)	(0 人)	(0 人)	(0 人)	(0 人)	(0 人)

* 司書・司書補は職員の内数。

* 閲覧席数・蔵書数・雑誌タイトル数・新聞タイトル数・AV資料数は平成28年4月1日現在。

* 職員数・非常勤職員数は平成28年4月1日現在、開館日数は平成27年度実績。

* 雑誌タイトル数・新聞タイトル数の合計欄の数は区立図書館の全タイトル数。

* 中央図書館及び立石図書館の新聞タイトル数には、東日本大震災被災地の新聞(それぞれ3種、2種)を含む。

* 新宿図書館センターの蔵書数及びAV資料数には、支援(学校図書館支援コーナー及び学校図書団体貸出エリア)所蔵分を含む。

 四つ木地区図書館	 西水元地区図書館	 青戸地区図書館	 奥戸地区図書館	 こすげ地区図書館	 新宿図書センター	合 計
H.8.12.7 (中央図書館分館)	H.11.6.1 (中央図書館分館)	H.16.5.12 (中央図書館分館)	H.23.4.2 (中央図書館分館)	H.28.3.26 (中央図書館分館)	H.21.10.17 (中央図書館分館)	
〒124-0011 四つ木4-8-1 よつぎ小学校内 	〒125-0031 西水元2-2-8 西水元あやめ園内 	〒125-0062 青戸5-20-6 青戸地区センター内   	〒124-0022 奥戸3-5-1 南奥戸小学校内   	〒124-0001 小菅3-8-22 こすげ小学校内   	〒125-0051 新宿3-7-1     	
03-5670-3321	03-5660-2201	03-3838-1273	03-3696-2781	03-3601-3855	03-3607-9105	
03-5670-3422	03-5660-2203	03-3838-1269	03-3696-2785	03-3601-3857	03-3607-9209	
10 席	22 席	17 席	29 席	35 席	114 席	1,557 席
0 席	0 席	0 席	0 席	0 席	0 席	65 席
0 席	0 席	0 席	0 席	1 席	0 席	36 席
—	—	—	—	—	3,995.69 m ²	
230.40 m ²	303.76 m ²	219.56 m ²	306.00 m ²	404.19 m ² (図書交流室も含む)	5,524.05 m ² (図書館部分は 2,406.53 m ²)	18,194.99 m ² (図書館部分)
37,858 冊 (24,975 冊) (12,883 冊)	37,718 冊 (24,841 冊) (12,877 冊)	33,305 冊 (20,670 冊) (12,635 冊)	36,286 冊 (25,561 冊) (10,725 冊)	23,678 冊 (15,461 冊) (8,217 冊)	100,090 冊 (31,910 冊) (68,180 冊)	1,301,386 冊 (959,930 冊) (341,456 冊)
66 種	61 種	74 種	63 種	67 種	66 種	1,732 種
8 種	8 種	8 種	8 種	8 種	8 種	178 種
1,585 点	1,288 点	1,321 点	1,349 点	1,136 点	937 点	42,598 点
275 日	275 日	275 日	275 日	5 日	275 日	3,517 日
0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	50 人 (13 人)
5 人 (2 人)	5 人 (1 人)	6 人 (5 人)	5 人 (1 人)	5 人 (3 人)	10 人 (5 人)	127 人 (82 人)
0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)	35 人 (18 人)

* パソコン持込可能席・インターネットコーナーは閲覧席数の内数。

* 立石図書館には、車椅子専用駐車スペース(1台分)がある。

* こすげ地区図書館は平成28年3月26日閉館。

*  だれでもトイレ  おむつ台  ベビーキープ
 授乳室  エレベーター  駐車場

5 開館時間・休館日

館名		開館時間		休館日
中央 立石	一般室	月～土 日・祝 12/29-30 年末年始 (12/31-1/3)	午前9時～午後10時 午前9時～午後8時 午前9時～午後5時	館内整理日(毎月第4木曜日) 特別整理期間(年1回、各館4日間)
	児童室	月～日 祝 年末年始 (12/31-1/3)	午前9時～午後6時 午前9時～午後5時	
お花茶屋 上小松 亀有 水元 鎌倉	一般室	火～土 日・祝	午前9時～午後8時 午前9時～午後5時	毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 館内整理日(毎月第4木曜日) 特別整理期間(年1回、各館4日間) 年末年始(12月29日～1月3日)
	児童室	火～日 祝	午前9時～午後5時	
四つ木 西水元 青戸 奥戸 こすげ 新宿		火～木 土・日 金	午前10時～午後5時 午前10時～午後8時	毎週月曜日(祝日の場合は翌日) 館内整理日(毎月第4木曜日) 特別整理期間(年1回、各館2日間) 年末年始(12月29日～1月3日) 国民の祝日(祝日が月曜または 館内整理日の場合は翌日も)

6 各サービスの説明

(1) 一般サービス

①図書・雑誌の貸出

図書の貸出は、区内に在住・在勤・在学及び葛飾区近隣の区・市に在住し、「利用カード」の交付を受けている方が対象。「利用カード」は、葛飾区立図書館全 13 館で共通して利用できる。

貸出や検索等は、オンラインのコンピューターシステムにより行われている。貸出期間は 2 週間、貸出冊数は図書、雑誌合わせて 30 冊までである。

また、中央図書館及び各地域館に自動貸出機を設置し、中央図書館に自動返却仕分機を、立石図書館に簡易自動返却機を設置した。さらに、中央図書館と立石図書館には予約棚を導入した。予約棚は、利用者自身で予約本を受け取る仕組みとなっている。書架案内パソコンから予約資料の置いてある棚を確認し、職員を介さずに予約資料の受け取りをすることができる。

②閲覧

館内では、自由に図書を閲覧できるようになっているほか、コピーサービスも行っている。館内での閲覧には、住所要件などの利用制限はなく、誰でも自由に利用できる。

また、各館には参考図書(調べものの本)コーナーや新聞・雑誌コーナーが設けられている。中央図書館には閲覧室 1・2 のほか、利用カード登録者が自分で予約する個人閲覧席が 42 席ある。インターネットやオンラインデータベースを利用できる席が中央図書館に 15 席、立石図書館に 10 席、他の地域館に各 2 席ある。また、こすげ地区図書館には利用者用インターネットパソコンが 1 台ある。

③予約・リクエストサービス

1. 予約・リクエストサービス

図書館の蔵書には限度があり、その中で利用者の資料要求に応えるために予約・リクエストサービスがある。利用者の求める資料が貸出中、または自館で所蔵していない場合、図書・雑誌合わせて 20 冊を限度に予約・リクエストとして受け付け、主に次のような方法で提供している。

区内で所蔵している資料については、予約をいただき他の館から取り寄せ、到着後予約者に連絡している。なお、図書・雑誌・AV資料等の運搬のため専用の交換車が毎日運行している。

区内未所蔵資料については、他区・市の図書館や都立図書館(館内閲覧の場合あり)・国会図書館(館内閲覧のみ)などから借りて提供するほか、選定会で検討し、購入して提供している。(ただし、他自治体からの取り寄せ、新規購入のリクエストサービスについては、区内在住・在勤・在学の方のみ。また、国会図書館からの取り寄せは、区内在住で 18 歳以上の方のみ。)いずれの方法についても CD・カセットテープ・ビデオテープ・DVD 及び漫画のリクエストサービスは行っていない。

2. 館内検索機(OPAC)及びインターネットサービスを用いた予約・リクエストサービス

館内検索機(OPAC)及び図書館ホームページからも予約・リクエストサービスを受け付けている。ただし未所蔵資料については、3 冊を限度とし、区内在住の中学生以上の方のみ予約を受け付けている。

④レファレンスサービス

レファレンスサービスとは、図書館が、利用者が調べものをしたり探したりするのを手伝うサービスのことである。このレファレンスサービスは、図書の貸出とならぶ図書館の重要なサービスである。

例えば、「老人介護のことについて調べたい」あるいは、「オリンピックの歴史を知りたい」といった

質問に対し、インターネット検索や図書資料を探して提供することで、利用者の要求に応じている。

また、図書館ホームページ上からもレファレンスを受け付けている。レファレンスの回答が用意できた旨をメールでお知らせし、回答は図書館ホームページの個人ログインページにて閲覧いただく。

(2) 児童サービス

平成 21 年 3 月に東京都が「第二次東京都子供読書活動推進計画」を策定し、葛飾区においても平成 23 年 6 月に「葛飾区子ども読書活動推進計画(第二次)」を策定した。これに基づき、子どもが読書を通じて読解力や想像力、思考力、表現力等の生きる力を育み、多くの知識を得ることができるような様々な事業を行っている。

子ども対象の事業としては、おはなし会等を開催し、0 歳から小学校 6 年生までの年齢別のお薦めの図書リストを発行している。また、乳幼児対象の事業として、平成 17 年度より開始した「ブックスタート事業」に続き、平成 25 年度から 3 歳児を対象に「セカンドブック事業」を実施している。新小学校 1 年生対象の事業として、従来から行っている 1 年生推薦図書リスト「いちねんせいになったらよんでみよう」の全児童への配付に加え、平成 24 年度からは、そのリストを図書館に持参するとスタンプを押してもらえる「一年生事業」を実施している。平成 27 年度より、指導室との連携事業として、読書に親しむ機会を支援するため、成長の節目を迎える小学校 1 年生および中学校 1 年生に、教育委員会が薦める図書リスト各 20 冊から 1 冊を選んでもらい、本に教育長のメッセージを添えて渡す「かつしかっ子ブック事業」を開始した。

また、保育園訪問・招待や小学校学級訪問・招待等で子どもに関わる機関や団体と連携したり、読書活動を推進するボランティアの育成をして、読書活動を広く普及、啓発している。

小中学校に対しては、新宿図書センター内に「学校図書団体貸出エリア」を設置し、一元的に団体貸出を行っている。また、小中学校関係者向けに「学校図書館支援コーナー」を設置し、学校図書館の選書や調べ学習に役立つ図書を集め、閲覧及び貸出を行っている。

(3) ヤングアダルト (YA) サービス

小学校高学年から青年期の「大人と子ども」の境界にいる世代を YA (ヤングアダルト) と位置付け「読書の楽しみ」を知ってもらうこと、様々な資料を使い問題を解決していく力を身につけてもらうことを目的として、この世代に向けたサービスを行っている。

平成 16 年 6 月に出席された「葛飾区社会教育委員の会議」(青少年が読書に親しむ環境を整備するために)の答申では、区立図書館における中・高校生世代の利用の促進が大きな課題となっており、葛飾区では、中・高校生世代の居場所として図書館に YA コーナーを設置し、担当者が充実を図っている。

サービスとしては YA 世代向けの本のリスト「Dog ears」(ドッグイアーズ)や「鉄板本」、また、新中学 1 年生向け利用案内「ピカ☆イチ」を作成し、配布を行った。さらに、学校での読書活動促進のための団体貸出の充実や、YA 世代向けホームページの作成を行った。

イベントとしては、YA 世代にもっと図書館を利用してもらうため、「ティーンズ向け★イラスト講座」や「葛飾区立図書館 ビブリオバトル(カツビブ)」などを行った。

各図書館では、中学校の団体利用、職場体験、ボランティアの受け入れ、ブックトーク(テーマに沿った本の紹介)の実施、学校司書との交流や情報交換など様々な形で学校との連携を図っている。また、各図書館独自に YA 世代に向けての情報誌などを作成し、配布している。

(4) 視聴覚（AV）サービス

視聴覚サービスとしてCD、カセットテープ、DVD、及びビデオテープの貸出を行っている。貸出対象は中学生以上、貸出期間は2週間、貸出点数はCD・カセットテープ合せて4点まで、DVD・ビデオテープは合せて1点までとしている。

中央図書館では、隔月で第4土曜日午後映画会を実施した（また、8月第1日曜日に子ども映画会を実施した）。平成27年度においては、立石、上小松、亀有、鎌倉の各図書館でおよそ月1回～年5回のペースで映画会を実施した。

また、立石図書館及びお花茶屋図書館では、年に1回、1日映画会も実施している。

(5) インターネットサービス

図書館ホームページでは、利用案内、行事予定、ベストリーダー、ベストオーダーなど図書館の様々な情報を提供している。各種情報提供はもちろんのこと、その他以下のサービスを提供している。

①資料の検索、予約

インターネット上で図書館資料を検索し、検索した資料をそのまま予約することが出来る。また、資料情報の幅広い提供を目的として、区内図書館未所蔵資料の検索ができる。区内在住の中学生以上の利用者のみ、未所蔵資料へ3件まで予約ができる。さらに、検索した資料をまとめて予約をする機能である予約かごを使った予約サービスも提供している。

ただし、個人情報保護のため、資料の予約や個人情報の確認には、パスワードの登録が必要となる。パスワードは各図書館の窓口で直接本人に交付する。（窓口で仮パスワードを交付し、利用者が館内検索機(OPAC)や図書館ホームページでパスワードを変更し、利用する。）

②メールサービス

予約した資料が到着した旨の連絡をする「予約確保連絡メール」、延滞の方へ送信する「督促連絡メール」がある。また、利用者の希望に応じて送信する「貸出情報お知らせサービス」、「返却期限お知らせサービス」、「新着図書お知らせサービス」、「メールマガジン送付サービス」がある。「メールマガジン送付サービス」は、パソコン版、携帯版を選択することができる。「新着図書お知らせサービス」では、利用者が希望する新着図書をキーワード、分類から選んで登録ができる。

③メールレファレンスサービス

ホームページ上からメールレファレンスの受付を行っている。メールレファレンスの回答が用意できた旨をメールでお知らせし、回答は図書館ホームページの個人ログインページにて閲覧できる。

④利用者登録事前申請

区内在住の方を対象に利用登録申請を事前にインターネット上で受け付ける。この登録を行うと、本登録を行う前に、3件まで区内所蔵資料への予約ができ、本登録の際に予約した資料が用意できていれば、本登録と同時に予約した資料を受け取ることができる。

⑤館内でのインターネットサービス

中央図書館及び立石図書館では座席管理システムを導入し、従来の調査・研究支援サービスを強化するだけでなく、オンラインデータベースを拡充して、ビジネス支援サービスの強化を図っている。そのほか、中央図書館の一般書エリアには検索コーナーを設置し、短時間のインターネット検索用のパソコンを用意している。

また、児童書エリアには、児童向けにカスタマイズされたインターネット検索用パソコンと、調べ学習用のオンラインデータベースがある。さらに、ハンディキャップコーナーには、文字拡大と読み上げができるインターネット検索パソコンがある。

さらに、個人閲覧席・研究個室・グループ研究室において公衆無線 LAN サービスの提供を開始し、図書館での調査・研究の幅をより拡張した。

各地域館及びこすげ地区図書館においても、利用者用のインターネット検索パソコンを配置し、調査・研究のためのインターネットサービスを行っている。

⑥葛飾区関連新聞記事検索

新聞に掲載された葛飾区関連の記事情報をホームページ上で検索することが出来る。収録対象新聞は、朝日新聞・産経新聞・東京新聞・毎日新聞・読売新聞の 5 紙である。

⑦区民がつくる葛飾百科

インターネット上に現存する、葛飾区に関連するウェブ情報を閲覧するためのサイト。インターネット上の情報は紙媒体の資料と同様の情報資源・文化遺産であるとの観点から、長期的に保存することを目的としており、区民からの情報を基に、葛飾区立図書館で運営・管理を行っている。

⑧葛飾文学散歩

葛飾区が登場する文学作品を集めたサイト。葛飾の地域ごとに文学作品を検索することができ、資料の詳細や該当地域の写真も掲載されている。

(6) 団体貸出サービス

図書と区民とをより一層結びつける手段として、登録要件を満たした団体に、1 ヶ月間 50 冊まで貸出を行っている。

ここでいう団体とは、活動の場所が区内にある、読書サークル・地域文庫などの一般の団体のほか、幼稚園・保育園・学校・児童館・学童保育などの施設や、読み聞かせボランティアグループなど子どもの読書活動推進に関わるグループ、葛飾図書館友の会などの自主グループなどであり、図書館ではレファレンスや予約を含めて、それらの団体への支援を行っている。また、各図書館で行っている保育園招待、小学校訪問・招待の際には、紹介した図書等の団体貸出を行っている。

学校への団体貸出サービスについては、新宿図書センター内の配送エリアを拠点としている。小・中学校向け「学習用図書」「読書活動支援図書」の各パックと学校からの「調べ学習」の要望に応じた図書を収集し、学校の長期休みを除く毎週、小・中学校へ図書運搬車を運行し団体貸出用図書を配送している。

(7) ハンディキャップサービス

葛飾区立図書館では、通常の印刷文字による読書が困難な方、来館が困難な方など、図書館の利用に支障がある方を対象に次のようなサービスを行っている。

①対面朗読

利用者からの申し込みにより、図書館は音訳ボランティアに依頼をし、その利用者に最寄りの図書館または、自宅等で資料を朗読している。1 回の利用時間は 2 時間以内で、月 4 回までである。また、中央図書館、立石図書館、及び新宿図書センターに対面朗読室がある。

②録音図書の作成及び収集

文字で書かれた資料を音訳して、CDに録音したものを録音図書という。作成は区内の音訳ボランティア団体に委託している。デジタル録音図書(デージー録音図書ともいわれ、国際標準規格で 50 時間以上の収録が可能で、目次から読みたい章や節、任意のページに飛ぶことができる)やマルチメディア化したデージー図書(音声にテキスト及び画像をシンクロ(同期)させ、音声を聞きながらハイライトされたテキストを読み、同じ画面上で絵をみることが出来る)を収集している。

③点字図書の収集

点字図書については、日本点字図書館から購入したもののほか、区内の点訳グループが作成し、寄贈を受けたものを所蔵している。

④点訳絵本、布絵本の収集

点訳絵本については、区内の点訳ボランティアグループが市販の絵本に点訳し、作成を行っている。布絵本は、区内の布絵本ボランティアグループが作成している。

⑤郵送及び宅配サービスの実施

点字図書や音訳資料などの図書館資料の貸出については、視覚障がい者から電話にて申し込みを受け、盲人郵便(盲人の方のみ無料で利用)により郵送を行っている。

また肢体不自由の方、高齢で図書館に来館することが困難な方に対してはご希望により、職員が宅配をしている。

⑥点字版資料リストの設置

中央図書館では、ハンディキャップコーナーに『点字図書資料リスト』『朗読CDリスト』『演歌CD&カセットリスト』の点字版を設置し、閲覧に供している。

⑦点字及び録音図書、プレクストークの貸出

視覚障がい者の方向けに、点字図書及び録音図書を貸し出している。また、デジジー図書専用再生機であるプレクストークを1か月間貸し出している。区内に所蔵していない点字及び録音図書は全国の図書館から取り寄せて、利用者の要望に応じている。

また、「サピエ図書館(視覚障害者のための電子図書館)」にあるデータをダウンロードして提供することもできる。

⑧音訳者養成講座及び点訳者養成講座の実施

区内で活動している音訳・点訳ボランティア向けに、音訳・点訳ボランティア養成講座を実施している。

⑨四者懇談会

年に1回、利用者、ボランティア(音訳・点訳)、図書館職員が集い、情報交換を行い相互理解を深めながら、サービスの向上を図っている。

⑩『かつしかアイ・リブ通信』の発行

ハンディキャップサービス情報として、デジジー版・点字版・FD版(点字データ)・墨字版を発行し、利用者の方々にお知らせしている。ご要望により、「白黒反転版」も提供できる。

⑪『本の宅配ボランティア説明会』の開催

平成28年度から開始する「本の宅配ボランティア」の説明会を行った。

(8) 広報活動

図書館の行事、利用案内などを「広報かつしか」に掲載しているほか、27年度は以下のような印刷物を作成し、広報活動を行った。

(一般対象)

印刷物名	作成・配布館	発行回数
館報「としょかんだより」	各館共通	年2回
事業年報	各館共通	年1回

雑誌・新聞目録	各館共通	年1回
図書館行事案内	各館共通	毎月1回
各館だより(一般向け)	各館独自	館により 月刊・隔月・季刊
各館だより(ヤングアダルト向け)	各館独自	館により 月刊・隔月・季刊
ヤングアダルト図書リスト 「Dog ears(ドッグイアーズ)」	各館共通	年1回
新中学1年生向け利用案内 「ピカ☆イチ」	各館共通	年1回
27年度用図書館カレンダー	各館共通	年1回

(児童対象)

印刷物名	作成・配布館	発行回数
夏休み推薦図書リスト 「むぎわらぼうし」 (1,2年・3,4年・5,6年用の3種類)	全館共通	年1回
1年生推薦図書リスト 「いちねんせいになったらよんでみよう」	全館共通	年1回
乳幼児向け推薦図書リスト 「FIRST BOOK」	全館共通	隔年
3歳から6歳向け推薦図書リスト 「SECOND BOOK」	全館共通	年1回
児童室だより	各館独自	館により 月刊・隔月・季刊
小・中学校教員向け利用案内 「ライブラリー・インフォメーション」	全館共通	年1回
児童向け利用案内「ほんはともだち」	全館共通	隔年
図書館見学・学級招待時の配布資料	各館独自	年1回

(9) 自主活動グループの支援

①一般の団体

文学研究・郷土史研究・読書に関わるボランティアをしている団体など生涯学習活動を行っているグループに対して、会議室の貸出やボランティア活動に必要な機器(点字プリンター他)の利用貸出等を含め、様々な活動の支援を行っている。

②子どもの読書活動に関わる団体

子どもの読書活動を進める上で、読み聞かせグループや学校での読書活動を推進するボランティアの活動を支援・育成している。

これらのボランティアグループが子どもの読書推進において地域の力として積極的に活かせるよう支援している。

(10) リサイクルコーナー

図書館で除籍した本・雑誌、区民の方が不要になった本(リサイクル本)を無料提供することで図書の再利用を図っている。各館にリサイクルコーナーを設けて、随時リサイクル本を提供している。

また、図書館の児童図書のリサイクル本に関しては、区内の児童館、幼稚園、保育園、小学校、中学校、支援学校等の子どもに関わる施設に優先的に譲渡し、児童図書の再活用を行っている。

(11) 学校との連携・学校図書館支援

子どもの読書活動の普及・推進や学校図書館の支援を目的に、小学校・中学校の学校図書館司書教諭及び学校司書と図書館職員、学校図書館で活動する図書ボランティアとの「学校図書館・公共図書館連絡会」を中央図書館と地域図書館ごとに立ち上げ、情報交換や連絡調整を平成16年度から継続して行っている。また、資料提供・読書活動の支援に力を入れている。

平成23年9月に新宿図書センター内に学校図書団体貸出エリアを設け、これまで、各地域図書館で行っていた団体パックの配送を一元化し、学校への読書と調べ学習の支援を行っている。また、10月に開設した学校図書館支援コーナーでは区内の各図書館との連携を図りながら、学校図書館の選書のための参考となる資料を積極的に収集し、情報提供を行っている。

さらに各図書館では、学級招待・訪問などの事業に取り組み、公共図書館の利用案内・ブックトーク・読み聞かせ・お話(ストーリーテリング)などを行い、図書館の利用促進を図るとともに、読書推進を行っている。

学校図書館支援については、学校司書と学校図書館司書教諭への研修会を指導室と共催で開催し、新任教諭からの読書活動に関する内容を学ぶ事を目的とした区立図書館での実習を受け入れている。

(12) 学校図書館ボランティアへの支援

平成14年に主に小学校などで読み聞かせを行っている読書ボランティアに「読み聞かせボランティア講座(初級)」を開始。平成15年からは「読み聞かせボランティア講座(中級)」を開始し読書活動への支援を行っている。

平成16年に「葛飾学校図書館ボランティア連絡会」が発足し、ボランティア同士の情報交換・読み聞かせや読書活動についての技術や資質向上・学校図書館の機能についての学び・中学校の課題をテーマに研修会や学習会を重ね、平成17年からは、「子どもゆめ基金」の助成を受けフォーラムや講演会などを開催している。

図書館は、個々のボランティアを支援していくとともに、各エリアごとにボランティア連絡会を開催し、情報や資料の提供などで支援している。

(13) 大学図書館との連携

東京理科大学葛飾キャンパスの開学を機に、中央図書館では区内大学図書館の関連資料を集めたキャンパスコレクションの充実などを通して、専門分野への関心を高め、大学図書館が区民にとって身近なものになるよう努めている。

東京理科大学葛飾図書館と中央図書館では、連携のために定例会を設け、18歳以上の区民は身分証明書と葛飾区立図書館利用カードの持参により紹介状なしで利用できるよう利用条件を整えた。これからも区立図書館及び大学図書館双方の利用の充実を図っていくために連携を重ねていく。

東京聖栄大学との連携については、「健康・栄養・食育」の専門分野を生かし、毎年学生による食育の絵本読み聞かせ会を開催している。

近隣の千葉商科大学付属図書館の利用については、葛飾区立図書館において紹介状を交付している。

(14) ビジネス支援サービス

起業・開業、仕事のスキルアップや経営改善、就職・転職など、仕事に役立つ情報を提供して、働く世代の課題解決を支援する。平成 21 年度の中央図書館開館以降は、ビジネス支援セミナーやデータベースセミナー、ビジネス相談会(中央・立石図書館。以下「図書館」は省略。)等なども実施している。主なサービスと実施館は次のとおり。

①ビジネスコーナーの設置

資料を効率よく探せるよう、出版年の新しいビジネス関連資料や基本的な資料を、9 つのテーマに分けて配架。(中央・立石・お花茶屋・亀有)

②インターネットパソコンの設置

インターネット検索ができるパソコンを設置。(中央・立石・お花茶屋・上小松・亀有・水元・鎌倉)

③持ち込みパソコン席の設置

利用者の持ち込みパソコンが利用できる席を設置。(中央・立石・お花茶屋・上小松・亀有・水元・鎌倉)

④オンラインデータベースの提供

図書館が契約したオンラインデータベースを無料で提供。(中央 14 種、立石 8 種、インターネットパソコン設置館で 1～2 種)

※上記の内、②③④は基本的には利用登録のある方に向けてのサービス。ただし、中央図書館にはだれでも使えるインターネット検索機がある。

オンラインデータベース一覧

各図書館において利用できるデータベースは以下の通り。

中央図書館	聞蔵Ⅱビジュアル・フォーライブラリー(朝日新聞記事検索)
	ヨミダス歴史館(読売新聞記事検索)
	日経テレコン 21(公共図書館限定版)(日本経済新聞記事検索)
	Mpac(マーケティング情報パック)
	D1-Law.com 現行法規[現行法検索・履歴検索]・判例体系・法律文献情報(法律情報)
	Lexis AS ONE(法律情報)
	WHOPLUS(人物・文献情報)
	MAGAZINEPLUS(雑誌・論文情報)
	官報情報検索サービス
	地方公共団体総覧
	JapanKnowledgeLib(事典・辞書)

中央図書館	JDreamⅢ(科学技術・医学関連情報)
	ポプラディアネット(児童向け百科事典)
	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス
	国立国会図書館歴史的音源
立石図書館	聞蔵Ⅱビジュアル・フォーライブラリー(朝日新聞記事検索)
	日経テレコン 21(公共図書館限定版)(日本経済新聞記事検索)
	Lexis AS ONE(法律情報)
	WHOPLUS(人物・文献情報)
	官報情報検索サービス
	JapanKnowledgeLib(事典・辞書)
	理科年表プレミアム
	国立国会図書館デジタル化資料送信サービス 国立国会図書館歴史的音源
お花茶屋図書館	日経テレコン 21(公共図書館限定版)(日本経済新聞記事検索)
	WHOPLUS(人物・文献情報)
上小松図書館	聞蔵Ⅱテキスト・フォーライブラリー(朝日新聞記事検索)
亀有図書館	ヨミダス文書館(読売新聞記事検索)
水元図書館	聞蔵Ⅱテキスト・フォーライブラリー(朝日新聞記事検索)
鎌倉図書館	ヨミダス文書館(読売新聞記事検索)

新聞記事検索

●聞蔵Ⅱビジュアル・フォーライブラリー(朝日新聞記事検索)

朝日新聞の1879年創刊号以降の新聞記事(紙面イメージ)、1985年以降の記事テキストを収録。「AERA」(1988年5月創刊号～)、「週刊朝日」(2000年4月～)の記事検索もできるほか、人物情報、歴史写真、現代用語事典「知恵蔵」も利用できる。

●聞蔵Ⅱテキスト・フォーライブラリー(朝日新聞記事検索)

朝日新聞の1985年以降の記事テキストを収録。「AERA」(1988年5月創刊号～)、「週刊朝日」(2000年4月～)の記事も検索できる。

●ヨミダス歴史館(読売新聞記事検索)

読売新聞の1874年創刊号以降の新聞記事(紙面イメージ)、1986年以降の記事テキストを収録。1989年以降の英字新聞 *The Daily Yomiuri*(2013年4月から *The Japan News*)の記事テキスト、「現代人名録」も利用できる。

●ヨミダス文書館(読売新聞記事検索)

1986年以降の記事テキストを収録。1989年以降の英字新聞 *The Daily Yomiuri*(2013年4月から *The Japan News*)の記事テキスト、「現代人名録」も利用できる。

●日経テレコン 21(公共図書館限定版)(日本経済新聞記事検索)

日経4紙(日本経済新聞・日経産業新聞・日経流通新聞・日経金融新聞)の記事データベース。企業情報、人事情報、統計情報、POSランキングなども閲覧できる。

ビジネス

●Mpac（マーケティング情報パック）

食品・化粧品・IT 産業・サービス産業ほか多数の領域における個別市場調査と、コンビニ POS、家計調査、消費者アンケートなどのマーケティング情報が検索できるデータベース。

法律情報

●D1-Law.com（現行法規[現行法検索・履歴検索]）

現行法令を集大成した、綜合法令データベース。指定日の時点で有効な条文のほか、新旧対照表、条文時点比較などを表示できる。

●D1-Law.com（判例体系）

公刊、民刊の判例誌(約 100 誌)に公表された判例及び第一法規独自入手判例より、判例書誌、判例要旨、判例本文、及び判例タイムズ解説を収録している。

●D1-Law.com（法律判例文献情報）

幅広い収録対象(図書・雑誌・研究紀要等)から選んだ法関連文献と判例を内容に即して分類し、独自のキーワードを加えて提供している。

●Lexis AS ONE

広範な法律情報を収録したデータベース。法令(現行法令に加え、改正履歴情報・廃止法令等も含む)、判例、判例解説、法律関連書誌・文献情報などを収録している。

人物・文献情報

●WHOPLUS

人物・文献情報のデータベース。人物のプロフィール情報、関連図書・記事・論文や文献などを一括検索できる。

雑誌・論文情報

●MAGAZINEPLUS

国立国会図書館(NDL)の「雑誌記事索引」ファイルのほか、論文集・学会年報・研究報告・一般誌・総合誌・ビジネス誌・海外産業誌紙・企業雑誌・国内経済専門業界誌等を収録している。

官報

●官報情報検索サービス

昭和 22 年 5 月 3 日日本国憲法施行日以降から当日分までの官報(本紙、号外、政府調達公告版、資料版、目録)を閲覧、検索できる。

自治体情報

●地方公共団体総覧

全国の自治体の統計データと施策などを収録している。

事典・辞書

●JapanKnowledgeLib

百科事典、辞書、叢書、ニュース、企業情報、学術サイトなど、50 以上ものコンテンツを収録した知識データベース。「日本大百科全書」「日本国語大辞典」「会社四季報」など多数の参考資料を、見出し、全文、用例、方言など多彩な機能で検索できる。

科学・医学

●JDreamIII

科学技術や医学・薬学関係の国内外文献を網羅的に検索できる日本最大級の科学技術文献データベース。海外文献に関しては、日本語による抄録(要約文)も掲載している。

●理科年表プレミアム

国立天文台編「理科年表」の1925年(大正14年)の創刊号から最新号までのデータを収録。自然科学のすべての分野を網羅した、ユニークな科学データブック。

児童

●ポプラディアネット

子どもの調べものや学習に役立つ「総合百科事典ポプラディア」をもとに、最新の情報を追加、更新しているオンライン百科事典。(中央図書館児童コーナーで利用できる。)

国立国会図書館が提供しているサービス

●国立国会図書館デジタルコレクション

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手が困難な資料について、公共図書館等にデジタル画像を送信し、各図書館で画像の閲覧等ができるサービス。平成28年1月現在で約142万点の資料が利用できる。また、送信されたデジタル画像を複写することも可能である。

●国立国会図書館歴史的音源

国会図書館の館内のみで利用可能となっていた落語、長唄、管弦楽、歌劇、清元、浪花節、歌謡曲、講演、ジャズなどの貴重な音源を、インターネットを通じて配信するサービス。1900年頃から1950年頃に国内で製造されたSP盤及び金属原盤等に収録された音楽や演説等、約5万の音源を聞くことができる。

(15) 図書館員のための新任研修・現任研修

図書館では、職員に対し公立図書館職員としての資質向上のための研修を実施している。

新任研修は、新しく図書館職員となった職員を対象に、ベテラン職員が講師となって「図書館員としての心構え」「図書館システム」からはじまり図書館の全般的な業務のほか、児童、ハンディキャップ、レファレンス、YAなど分野別にサービスの講義や実習など年4回実施した。

現任研修は、図書館運営やサービスに求められるテーマを決め実施している。平成27年9月に「葛飾区立図書館の基本的な考え方【取組方針】」のワークショップを開催し、11月には外部から講師を招き、「地域資料の収集方法について」を開催した。

(16) 「かつしかデジタルライブラリー」の公開

葛飾ゆかりの作家の自筆原稿、葛飾の古い写真や地図等の、デジタル化された地域の貴重資料を、オンライン上で公開している。

閲覧方法	閲覧可能範囲
館内検索機(OPAC)	一部のデジタル画像のみ閲覧が可能 (著作権の関係により)
図書館ホームページ	
デジタルライブラリー専用パソコン	全デジタル画像の閲覧が可能

●公開中の画像

- ①葛飾ゆかりの作家の自筆原稿 867点(計30,487枚)
- ②葛飾の歴史、文芸、産業、団体などの図書資料 188点
- ③葛飾の写真 171点

- ④図書館を訪問した作家の自筆色紙、図画など 149 点
- ⑤栗本薫・中島梓氏の演劇資料・楽譜 84 件(計 2,686 枚)

(17) 医療・健康情報サービス

闘病記、薬、診療ガイドライン、病院情報を中心とした医療・健康に関する資料を提供している。

平成 25、26 年度と、がんをテーマとした講演会を開催してきた。27 年度は、新たに中央図書館にシニアコーナーが設置されたこともあり、28 年 2 月に、ライブラリナビリネットワーク代表で医療福祉学博士の結城俊也氏を招き、『図書館で学ぶ認知症とその予防』というテーマで、2 回に渡る連続講座を開催した。申込が、両日ともに定員(50 名)に達し、利用者の関心の高さがうかがえた。

また、お花茶屋図書館では、イムス葛飾ハートセンターとの連携により、年に数回、医療・健康情報関連の講演会を開催している。

①闘病記

患者本人やその家族が病気と闘ってきた貴重な記録である闘病記を収集し、病名別に分類、病気についての情報を必要としている方に提供。(中央図書館・お花茶屋図書館)

②医療・健康情報コーナー

医療・健康に関する資料のうちよく使うものを中心に、5 つの分野に分類し配架。(中央図書館・立石図書館)

③パンフレットコーナー

NPO 法人等と協働し、平成 25 年 7 月より「がんと暮らす情報コーナー」を設置、がんや健康に関連するパンフレットやフリーペーパーを無料で配布。(中央図書館)

④講演会・セミナー

区民にとって関心の高い医療・健康情報を提供するため、講演会やセミナーを実施し、対応や予防に関する一層の関心を高める機会とした。

(18) 図書館海援隊

中央図書館では、平成 22 年 1 月に有志の図書館により結成された「図書館海援隊プロジェクト」の趣旨に賛同し、平成 22 年 2 月からプロジェクトに参加している。実施しているサービスは以下のとおり。

①職業訓練・資格取得情報の提供

厚生労働省の「求職者支援制度」(雇用保険を受給できない方への就労援助)を活用している方に対する無料の職業訓練・資格取得講座の案内チラシを、ハローワーク経由で収集し提供している。

②インターネットサービスの提供

「ビジネスITコーナー」で、ハローワークインターネット情報を提供している。また、オンラインデータベースで、新聞記事やマーケティングなどのビジネス情報を提供している。

③「暮らしに役立つ法律情報コーナー」の設置

労働・生活に関する身近な法情報関連図書を 12 のテーマに分けて配架している。また、日本司法支援センター「法テラス」発行のテーマ別のリーフレットなど、トラブル解決に役立つ資料を提供している。

④「ビジネスコーナー」の設置

＜就職活動＞＜資格試験＞情報として、各業種・会社情報、履歴書・エントリーシートの書き方、面接の受け方、資格検定試験テキスト等を配架・提供している。また、＜起業・開業＞情報として、起業・開業のための基本的な案内書や様々な業種の起業・開業紹介本を配架・提供している。

(「図書館海援隊」とは、文部科学省の呼びかけに応じ、有志の公立図書館が関係部局と連携しながら、貧困・困窮者支援をはじめとした、地域が抱える様々な課題の解決を支援する取り組みのこと。)

(19) 葛飾図書館友の会

「中央図書館開設懇談会」の有志が平成 19 年 5 月「(仮称)図書館友の会準備会」を開催した。図書館ボランティア基礎講座の開催などを経て、平成 20 年 5 月に「葛飾図書館友の会」を設立した。

当初総務委員会、広報委員会、事業委員会の 3 つの委員会で活動を開始した。

現在では、総務委員会、広報委員会、ナイトシアター委員会、児童サービス応援委員会及びCD・DVDコンサート委員会 5 つの委員会で活動をしている。また、毎年総会を開き、委員会活動も幅広くなってきている。

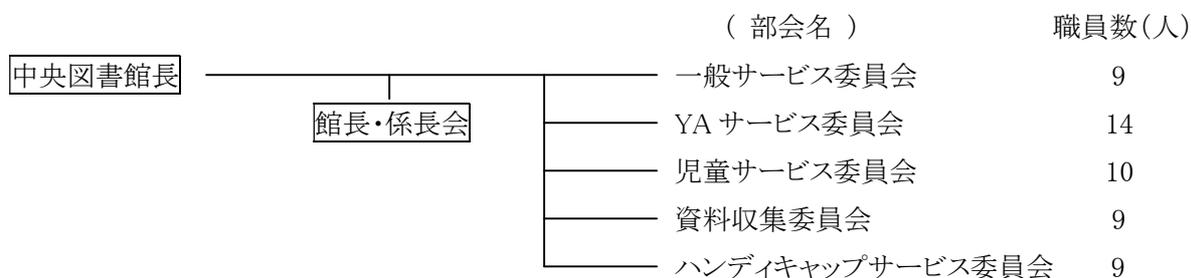
「平成 27 年度友の会ウィーク」(11/7(土)～11/23(月))には区内で読書活動する団体が参加し、16 イベント 608 名の参加者があった。

(20) 中央図書館及び立石図書館年末年始開館の取組

中央図書館及び立石図書館で年末年始開館を実施している。12 月 31 日から 1 月 3 日まで、両館とも開館時間は午前 9 時から午後 5 時までとし、通常の開館期間と同じサービスを提供している。

7 27年度の事業報告

平成 27年度は、各図書館から選出された代表者によって構成されている以下の委員会において、各分野の検討を行った。



(1) 一般サービス委員会

- ①各館申し合わせ事項の見直し。
- ②カウンターマニュアルの見直し。
- ③団体貸出基準の見直し。
- ④利用基準の見直し。
- ⑤紛失・汚破損マニュアルの見直し。
- ⑥「としょかんだより」第 83 号及び第 84 号の発行。
- ⑦一般サービス委員会主催講演会の開催。

(2) YA サービス委員会

- ①平成 27年度「Dog ears」を作成し、区内の中学校及び高等学校に配布。
- ②新中学 1 年生向け利用案内「ピカ☆イチ」を作成し、区内の中学校に配布。
- ③図書リスト「鉄板本」を作成し、区内の中学校に配布。
- ④YA雑誌リストを改訂し、館内のYAコーナーに設置。
- ⑤中学校からのブックトークの依頼にそなえて、ブックトーク研修を定期的実施。
- ⑥毎月持ち回りで 3 館ずつ、ホームページ上でオススメ本を紹介。
- ⑦秋の読書週間にもない、本のおたのしみ袋「はてなぶつくす？」を実施。
- ⑧「葛飾区立図書館 ビブリオバトル(カツビブ)」を実施。(8/23・3/20)
- ⑨「ティーンズ向け★イラスト講座」を実施。(11/1)
- ⑩学校図書館支援コーナー資料の選定、購入。

(3) 児童サービス委員会

- ①子ども読書の日を記念して、全館で「ぬいぐるみの図書館おとまり会」を実施。(4/23～4/24)
併せて各図書館で記念おはなし会や特別展示などを実施。
- ②各図書館で「一日図書館員」を実施。(7/24、7/29、8/5)
- ③読み聞かせボランティア講座(初級)を開催。(全4回。第1回は公開講座とした。)
- ④読み聞かせボランティア講座(乳幼児編)を開催。(全4回。第1回は、公開講座とした。)
- ⑤ブックスタート公開講演会を開催。
- ⑥児童講演会を開催。
 - ・「名画の本のつくり方」
 - ・「ふしぎ！絵本と紙芝居のひみつ！」
 - ・こすげ地区図書館開館記念講演会「本はふしぎのとびら」
- ⑦小学校教員向け図書館利用案内「ライブラリーインフォメーション」を配布。
- ⑧お薦めの図書リスト「むぎわらぼうし」「いちねんせいになったらよんでみよう」を作成・配布。
- ⑨児童サービスマニュアルの改訂を行った。

(4) 資料収集委員会

- ①月例で除籍選定を行い、図書 18,588 冊の内 668 冊(復活率 3.59%)を復活資料として選定。
- ②東京都発行有償刊行物の選定、購入。
- ③都立再活用資料の選定・受入。
- ④コミック(購入及び寄贈)の受け入れ選定。
- ⑤休廃刊雑誌・新規購入雑誌の情報提供及び受け入れ雑誌の選定、所蔵雑誌の保存年限見直し。
- ⑥次年度購入雑誌の選定と見直しを行い、「2016 葛飾区立図書館雑誌・新聞目録」を編集・作成。
- ⑦旅行ガイドブック購入分担館の見直し。
- ⑧予約多数図書の複本購入選定。
- ⑨ホームページ掲載用レファレンス事例(3 件)の作成。
- ⑩DVD計 183 点を選定購入。
- ⑪年鑑・白書等収集保存目録(2016.3 月発行)を編集・作成。
- ⑫図書、雑誌に掲載されている、利用制限のある ID パスワード、QR コード等の取扱いについて検討。
- ⑬提供制限にあたる資料についての検討。
- ⑭ホームページに掲載する資料収集方針についての検討。
- ⑮職員用資料収集方針(マニュアル)の改訂についての検討。
- ⑯CD・DVD の選定運用マニュアルの作成。
- ⑰ホームページに掲載する寄贈についての Q&A の作成。
- ⑱住宅地図収集計画表の作成。
- ⑲レファレンスサービス統計表の改訂。

(5) ハンディキャップサービス委員会

- ①四者懇談会(四者:利用者、音訳・点訳・マルチメディアデージー製作ボランティア、図書館職員)の開催

10月2日に開催し、ハンディキャップサービスに対しての質問や意見、情報交換を行った。

- ②三者懇談会(三者:音訳・点訳・マルチメディアデージー制作ボランティア、図書館職員)の開催

8月19日に開催し、ボランティア団体と図書館職員との間で、ハンディキャップサービスに対しての質問や意見、情報交換を行った。

- ③大活字本、朗読CD、及びデージー図書の選定購入

大活字本421冊、朗読CD31タイトル、及びデージー図書7タイトルを選定し、購入した。

- ④音訳ボランティア養成講座の開催

音訳の初心者で、区内図書館で活動する音訳者を養成するために開催した。説明会を含め全9回、5月7日、14日、21日、6月11日、18日、7月2日、9日、16日、30日に実施した。

- ⑤障害者週間関連展示の実施、及びバリアフリー映画会の開催

12月3日～9日の障害者週間にちなみ、区内図書館全館で、点字図書、布絵本、デージー図書など、ハンディキャップ資料を展示した。

また、障害者週間関連行事として、12月6日に「武士の家計簿」というバリアフリー映画を上映した。バリアフリー映画とは、視聴覚に障害のある方のために音声ガイダンスと字幕の付いた映画のことである。66名の方が参加した。

- ⑥点字体験講座の開催

点字を知ることで、視覚障がい者の方の読書環境についての理解を深めていただく機会とし、点字しりとりや点字を読むための指先感覚を再認識し、体験できるワークショップ形式で行った。ボランティアグループ「かつしか点訳の会」の協力により、簡易点字板で点字を打った。7月26日に開催し、88名の参加があった。

- ⑦音訳資料の製作

デージー図書(こちら葛飾区亀有公園前派出所)を3タイトル、文学作品他を9タイトル、葛飾区についての情報冊子(かつしかまちナビ)を1タイトル製作した。

8 行事実績

(1) 一般向け行事

① 一般映画会、1日映画会、バリアフリー映画会

おもに中学生以上を対象とし、名作・芸術映画・文学作品などを上映した。また、芸術作品を深く味わっていただくため、1日映画会を実施した。さらに、見ること、聞くことに不便な方も、そうでない方と一緒に来場して楽しめるよう、「バリアフリー映画会(場面の变化を説明する副音声と、日本語字幕が付けられた映画の上映会)」を実施した。

館名	一般映画会		1日映画会		バリアフリー映画会		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
中央	6	326	0	0	1	66	7	392
立石	4	200	1	85	1	53	6	338
お花茶屋	0	0	1	82	0	0	1	82
上小松	3	87	0	0	0	0	3	87
亀有	12	510	0	0	0	0	12	510
鎌倉	6	200	0	0	0	0	6	200
合計	31	1,323	2	167	2	119	35	1,609

② かつしかデジタル資料公開記念講演会

館名	開催日	内容(テーマ)	講師	人数
中央	6月21日	2015年度かつしかデジタル資料公開記念講演会 「編集者の時代」	今岡清氏(天狼プロダクション)	41
合計				41

③ 一般講演会

館名	開催日	内容(テーマ)	講師	人数
中央	5月10日	「メニューに視(み)る食文化」	早坂勝氏(元ルネッサンスホテル総料理長)	57
中央	7月4日	中央図書館講演会 「-東京大空襲から70年-平和を探して生きる」	早乙女勝元氏 (東京大空襲・戦災資料センター館長)	94
中央	2月20日	中央図書館 医療・健康情報講演会 「図書館で学ぶ認知症とその予防 第1回 認知症の基礎知識と予防策」	結城俊也氏 (ライブラリハビリネットワーク代表、医療福祉学 博士、日本認知症予防学会員)	45
中央	2月24日	中央図書館 いきいき講演会 「今日から取り組む健康デザイン ～10年後も笑顔で生活するために～」	渡辺順子氏 (東京聖栄大学管理栄養学科教授)	44
中央	2月28日	中央図書館 医療・健康情報講演会 「図書館で学ぶ認知症とその予防 第2回 認知症ケアのポイントとその予防策」	結城俊也氏 (ライブラリハビリネットワーク代表、医療福祉学 博士、日本認知症予防学会員)	38
中央	3月5日	暮らしに役立つ法律セミナー 「成年後見はいつ使うのか～将来の安心を考える～」	福元温子氏・二本洋氏 (法テラス東京法律事務所弁護士)	58
立石	5月2日	立石図書館講演会 「サラリーマンの私が本を書き始めたわけ」	立石一夫氏(ヒーロー研究者)	33
立石	11月7日	立石図書館講演会 「テレビが生んだ昭和のヒーローたち」	立石一夫氏(ヒーロー研究者)	15
立石	12月5日	立石図書館講演会 「食の安全・安心を考える ～アナタの食生活は大丈夫？～」	佐藤順氏 (東洋大学食環境学部 食環境科学科教授)	24
立石	1月27日	立石図書館講演会 「老後のお金と揉めない・困らない相続」	成宮正和氏(金融広報アドバイザー)	60
お花茶屋	11月28日	第5回お花茶屋図書館健康医療講演会 「実は身近な足の動脈硬化 見過ごしていませんか？」	奥野友信氏 (イムス葛飾ハートセンター 循環器内科部長)	56
お花茶屋	3月3日	第6回お花茶屋図書館健康医療講演会 「胃がん・大腸がんは早期発見! いま予防で10年後も健やかに」	大柄貴寛氏 (新葛飾病院 外科担当医)	33
上小松	1月30日	上小松図書館講演会 「終活 知っておきたい人生の終わり方 ～エンディングノートのすすめ～」	二村祐輔氏 (日本葬祭アカデミー教務研究室代表)	35
水元	3月5日	水元図書館講演会 「あなたも狙われている! 拡大する消費者 詐欺被害の実態とは…」	佐々木幸孝氏 (亀戸法律事務所)	22
鎌倉	10月4日	鎌倉図書館講演会 「葛飾を歩いてみて ふたりの作家が語る」	穂高健一氏(作家) 新津きよみ氏(作家)	42
合計				656

④ビジネス支援セミナー

ビジネスのスキルアップに役立つセミナーを、講師を招いて開催した。

館名	開催日	内容(テーマ)	講師	人数
中央	6月28日	中央図書館ビジネスセミナー 「葛飾版 夢起業セミナー ～1DAY集中で事業計画を考えよう～vol.3」	森尾浩司氏(中小企業診断士) 波多埜宏幸氏(中小企業診断士) 酒井勇貴氏(中小企業診断士) 吉田敬子氏(社会保険労務士)	31
中央	12月5日	中央図書館ビジネスセミナー 葛飾の社長・会社シリーズ第3回 北星鉛筆「大人の鉛筆～鉛筆製造のトップラン ナーが語る商品開発の極意～」	杉谷和哉氏(北星鉛筆株式会社・社長)	52
中央	12月13日	中央図書館ビジネスセミナー 「企業が成長を続けるために ～小さな発見、大きな改革～」	福永真美氏(中小企業診断士)	15
中央	2月6日	中央図書館ビジネス講演会 「変化の時代の独学勉強法 ーチャンスをつかむためにー」	柳川範之氏 (東京大学大学院経済学研究科教授)	111
中央	2月21日	中央図書館ビジネスセミナー 「会社の成長につなげる強みの承継～すぐに 役立つ！会社の強み・弱みの活かし方～」	武田明子氏(中小企業診断士)	19
中央	3月13日	中央図書館ビジネスセミナー 「使わないともったいない！ 自社の決算書の活かし方」	佐野勝志氏(中小企業診断士)	26
立石	6月14日	立石図書館ビジネスセミナー 「経営に役立つ会計のお話」	本田一也氏(中小企業診断士)	29
立石	8月30日	立石図書館ビジネスセミナー 「成功率を高める創業準備」	小崎卓也氏(中小企業診断士)	24
立石	9月27日	立石図書館ビジネスセミナー 「洋食屋の開業事例から成功ポイントを学ぶ」	木内清人氏(中小企業診断士)	29
立石	10月24日	立石図書館ビジネスセミナー 「失敗する飲食店経営の10の錯覚」	新川弘氏(外食企業戦略部長)	37
立石	11月22日	立石図書館ビジネスセミナー 「集客に効果的な店頭ボードの作り方」	中村心氏 (株式会社店頭販促コンサルティング代表取締役)	20
立石	1月24日	立石図書館ビジネスセミナー 「お客様目線から始めるマーケティング」	家田康之氏(中小企業診断士)	23
立石	2月14日	立石図書館ビジネスセミナー 「お金をかけずに効果を出す販売促進イベントの作り 方」	横山和志氏(中小企業診断士)	32
立石	2月25日	立石図書館ビジネスセミナー 「今日からできる特許情報調査(入門編)」	牧満夫氏 (東京都知的財産総合センターアドバイザー)	12
立石	3月12日	立石図書館ビジネスセミナー 「仕事の達人はここが違う 段取り力がものを言う仕事術」	上田悠貴氏(中小企業診断士)	39
合計				499

⑤データベース講習会

データベース利用促進、ビジネス支援及び学習支援を目的として開催した。

館名	開催日	内容(テーマ)	講師	人数
中央	8月4日	「ポプラディアネット」親子セミナー	吉原麻依子氏・上原てるみ氏 (ポプラ社ポプラディアネット事業部)	16
中央	12月3日	中央図書館データベースセミナー 「ヨミダス歴史館」	永原香代子氏 (読売新聞社メディア局データベース部)	9
中央	12月4日	中央図書館データベースセミナー 「開蔵Ⅱビジュアル」	汲田和久氏 (朝日新聞社データベース事業部営業ユニット)	9
立石	7月23日	立石図書館データベース操作講習会 「ジャパンナレッジ」基本操作講習	山本京子氏(ネットアドバンス)	6
立石	7月23日	立石図書館データベース操作講習会 「ジャパンナレッジ」宿題に活かそう	山本京子氏(ネットアドバンス)	1
立石	8月27日	立石図書館データベース操作講習会 「レクシス アズ ワン」	湯川明子氏 (LexisNexisジャパンインストラクター)	9
立石	10月22日	立石図書館 起業に役立つデータベース講習会 「日経テレコン」	釜野昌治氏(日経メディアマーケティング)	8
合計				58

⑥ビジネス相談会

ビジネス支援サービスの一環として、中小企業診断士による起業・開業・経営改善等の相談会を開催した。

23年度からは立石図書館でもビジネス相談会を開催している。

【会場:中央図書館】

開催日	人数	開催日	人数
4月18日	5	10月17日	6
5月16日	7	11月21日	3
6月20日	6	12月19日	6
7月18日	3	1月16日	4
8月15日	3	2月20日	5
9月19日	0	3月19日	6
合計		54	

【会場:立石図書館】

開催日	人数	開催日	人数
4月5日	4	10月4日	5
5月10日	2	11月1日	5
6月7日	5	12月6日	5
7月5日	4	1月10日	4
8月2日	3	2月7日	3
9月6日	2	3月6日	5
合計		47	

⑦その他一般向け行事

◇大人の職場体験

	お花茶屋	水元	合計
回数	1	1	2
人数	4	6	10

◇その他のイベント

行事名	館名	回数	人数
中央図書館 いきいきシニア！朗読会「声に出して本の世界を楽しんでみませんか」 ～朗読と朗読体験～	中央	1	59
おとなのためのはなぶつくす？	中央	1	353
大人のための語りの会	お花茶屋	1	32
高齢者施設訪問(出張朗読)	鎌倉	8	182
折り紙講座「おひなさまを折ろう」	鎌倉	1	13
あやめ園おはなし会	西水元	4	51
合計		16	690

(2) 子ども向け行事

①子ども映画会

子どもたちが本や図書館に興味を持つことを目的に、児童書を原作とする映画や名作アニメなどを上映した。

②おはなし会

子どもと本を結びつける手段として、「おはなし会」を行った。

また、まだ小さい子どもたちでも楽しめるよう、絵本の読み聞かせを中心にした「絵本読み聞かせ」、わらべうたなども取り入れ、

0～3歳くらいの子と保護者の方を対象にした「おひぎにだっこのおはなし会」など、対象別におはなし会を開催した。

③いろんなことばのおはなし会

多文化サービスのひとつとして外国語で書かれた絵本の読み聞かせを行うことにより、原語と翻訳された絵本の違いを伝え、

外国人ボランティアや外国に居住経験のある日本人ボランティアと一緒に、その国の歌や文化を楽しむことを目的とした。

館名	子ども映画会		おはなし会		絵本読み聞かせ		おひぎにだっこのおはなし会		特別おはなし会※		いろんなことばのおはなし会		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
中央	1	58	29	862	381	4,279	22	953	13	360	4	142	450	6,654
立石	2	91	20	352	73	899	46	920	7	206	0	0	148	2,468
お花茶屋	0	0	24	420	24	291	45	1,595	1	19	0	0	94	2,325
上小松	2	50	21	243	24	284	53	895	2	55	0	0	102	1,527
亀有	0	0	17	184	47	298	22	347	2	49	0	0	88	878
水元	0	0	12	116	37	350	24	458	5	151	0	0	78	1,075
鎌倉	0	0	21	216	50	869	12	258	2	102	0	0	85	1,445
西水元	0	0	9	129	0	0	0	0	3	74	0	0	12	203
青戸	0	0	0	0	12	116	12	250	4	149	0	0	28	515
新宿	0	0	8	57	6	34	6	117	2	40	0	0	22	248
合計	5	199	161	2,579	654	7,420	242	5,793	41	1,205	4	142	1,107	17,338

※特別おはなし会(夏のこわいおはなし会、食育のおはなし会、クリスマスのおはなし会など)

④児童講演会

館名	開催日	内容(テーマ)	講師	人数
中央	8月9日	結城昌子氏講演会 「名画の本のつくり方-鑑賞から体験へ-」	結城昌子氏 (絵本作家・アートディレクター)	52
合計				52

⑤「子ども読書の日」記念行事

4月23日の「子ども読書の日」及び5月12日までの「子どもの読書週間」に合わせ、より本に親しんでもらうために、記念おはなし会や、読み聞かせ、展示などを行った。

◇記念おはなし会・絵本読み・読み聞かせ

館名	開催日	内容(テーマ)	人数
中央	4月22日	ぬいぐるみといっしょの絵本の時間	33
立石	4月23日	ぬいぐるみときこう！のりものおはなし会	27
立石	4月25日	子ども読書の日記念おはなし会	24
お花茶屋	4月25日	新美南吉さんのおはなしを聞いてみよう	20
上小松	4月25日	「よい絵本」の読み聞かせ	25
亀有	4月18日	ぬいぐるみといっしょ！！おはなし会	35
亀有	4月22日	ぬいぐるみといっしょ！！えほんよみ	18
水元	4月22日	ぬいぐるみと一緒に参加できるおはなし会	10
鎌倉	4月18日	子ども読書の日記念おはなし会	31
西水元	4月25日	「よい絵本」の読み聞かせ	14
青戸	4月25日	子ども読書の日記念おはなし会(小さい子向け)	41
青戸	4月25日	子ども読書の日記念おはなし会(小学生向け)	24
新宿	4月18日	子ども読書の日記念おはなし会	8
合計			310

◇記念展示

館名	開催日	内容(テーマ)
中央	4月24日～ 5月24日	「昔話の絵本と人形・切り絵」の展示
立石	4月24日～ 5月24日	「親子でよんでほしい本」の展示
お花茶屋	4月24日～ 5月24日	「よい絵本」の展示
上小松	4月24日～ 5月24日	「よい絵本」の展示
水元	4月24日～ 5月24日	「子どもの本 昔と今」の展示
鎌倉	4月24日～ 5月24日	「おすすめの新しい本」の展示
四つ木	4月24日～ 5月24日	「よい絵本」の展示
奥戸	4月24日～ 5月24日	「ぬいぐるみや人形がかつやくする本」の展示

◇記念イベント

館名	開催日	内容(テーマ)	人数
全館	3月27日～ 5月24日	ぬいぐるみの図書館おとまり会 申し込み 3月27日～4月4日 ぬいぐるみのお預かり 4月18日～22日 ぬいぐるみのおとまり 4月23日 ぬいぐるみのおもどし 4月24日午後1時～ おとまりの様子展示 4月24日～5月24日	148 (中央19 立石15 お花茶屋15 上小松19 亀有16 水元17 鎌倉16 四つ木5 西水元8 青戸7 奥戸6 新宿5)
お花茶屋	4月4・11・18日 5月2・9日	こどもの図書館体験	21
お花茶屋	4月24日～ 5月24日	「とじよかんクイズ むぎわらぼうしのひみつをさがせ ～とじよかんからクイズのちょうせんじょう～」	114
亀有	4月24日～ 5月10日	おたのしみブックス	402
水元	4月1日～ 4月30日	ブッククラブの子どもたちが作った「むぎわらぼうしクイズ」	105
西水元	4月24日～ 5月24日	おたのしみブックス	62
青戸	4月24日～ 5月24日	おたのしみブックス	110
合計			962

⑥保育園・幼稚園招待・訪問

図書館員が保育園・幼稚園児を図書館に招待又は訪問し、絵本の読み聞かせ、ストーリーテリングなどで本の紹介をし、団体貸出なども行い、本に親しむ機会をつくった。

⑦児童館訪問

児童館に集まる親子を対象に、絵本の紹介や読み聞かせなどを行った。

⑧学級招待

小学生を対象に学級単位で図書館に招待し、館内見学、ブックトーク(本の紹介)などを行い、本に親しむ機会をつくった。

⑨学級・学校訪問

学校に訪問し、学級や学校単位で図書館の利用方法について説明し、ブックトーク(本の紹介)や読み聞かせなどを行い、本に親しむ機会をつくった。

⑩保健センター訪問・招待

乳幼児健診等で各保健センターに集まった乳児と保護者を対象に、保健センターや図書館で乳幼児からの絵本の紹介、読み聞かせ等についての話をを行った。

⑪障がい児学校訪問・招待

障がいのある児童・生徒を図書館に招待又は訪問し、ブックトーク(本の紹介)、絵本の読み聞かせ、ストーリーテリングなどを行い、本に親しむ機会をつくった。

館名	保育園・幼稚園招待・訪問		児童館訪問		学級招待		学級・学校訪問		保健センター訪問・招待		障がい児学校訪問・招待		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
中央	43	1,041	0	0	7	474	18	660	12	305	7	158	87	2,638
立石	78	1,892	7	166	2	146	29	1,026	0	0	0	0	116	3,230
お花茶屋	51	1,366	10	180	4	381	12	635	0	0	0	0	77	2,562
上小松	78	2,128	4	155	4	388	3	181	0	0	0	0	89	2,852
亀有	62	1,826	0	0	0	0	47	1,915	0	0	0	0	109	3,741
水元	56	1,843	3	117	9	757	5	467	6	202	4	88	83	3,474
鎌倉	53	1,593	5	113	9	503	4	133	0	0	0	0	71	2,342
四つ木	40	941	0	0	0	0	30	937	0	0	0	0	70	1,878
西水元	11	270	4	90	3	120	0	0	0	0	4	86	22	566
青戸	28	900	2	70	0	0	3	270	0	0	0	0	33	1,240
奥戸	25	681	0	0	0	0	11	368	0	0	0	0	36	1,049
新宿	32	1,164	0	0	1	45	0	0	0	0	0	0	33	1,209
合計	557	15,645	35	891	39	2,814	162	6,592	18	507	15	332	826	26,781

⑫ブックスタート

赤ちゃんと保護者が絵本を介して言葉と心を通わず、そのかけがえのないひとときを応援する事業として、絵本、イラストアドバイス集などの入った「ブックスタートパック」を手渡し、絵本の読み聞かせを行った。

平成18年4月から、保健センターで実施される乳児健診(3~4か月児健診)で行っている。

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	合計
回数	24	18	12	12	15	13	12	106
パック配布数	823	585	412	474	483	434	365	3,576

⑬セカンドブック

子どもの読書活動を推進し、かつ図書館の利用促進を図る事業として、3歳児を対象に5種類の絵本の中から1冊を選んでもらい、「セカンドブック・リーフレット」と共に手渡し、図書館の案内を行った。

平成25年5月から、全図書館で引き換えを開始。

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	合計
配布数	406	302	276	242	171	378	164	39	18	181	79	5	114	2,375

⑭かつしかっ子ブック配布

指導室との連携事業として、読書に親しむ機会を支援するため、成長の節目を迎える小学校1年生および中学校1年生に、教育委員会が薦める図書リストから1冊選んでもらい、本に教育長のメッセージを添えて渡している。

	中央
配布数	6862(うち小学校1年生:3560、中学校1年生:3302)

⑮その他こども向け行事

館名	図書館見学		一日図書館員		かみしばいの会		科学絵本・ 工作の会		子ども司書クラブ		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
中央	3	160	3	23	15	429	0	0	0	0	21	612
立石	1	73	3	24	4	91	3	30	8	74	19	292
お花茶屋	0	0	3	22	3	46	3	114	0	0	9	182
上小松	0	0	3	23	0	0	0	0	0	0	3	23
亀有	2	132	3	24	0	0	1	31	0	0	6	187
水元	1	6	3	24	13	199	4	108	10	59	31	396
鎌倉	0	0	3	24	0	0	0	0	28	48	31	72
四つ木	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	3
西水元	7	200	1	3	0	0	0	0	0	0	8	203
青戸	2	97	1	4	0	0	0	0	0	0	3	101
奥戸	3	66	1	3	0	0	0	0	0	0	4	69
新宿	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	1	4
合計	19	734	26	181	35	765	11	283	46	181	137	2,144

◇わらべうたの会

	中央	水元	合計
回数	2	1	3
人数	47	8	55

◇小学生による絵本読み

	お花茶屋	上小松	合計
回数	3	1	4
人数	58	12	70

◇図書館ビンゴ

	水元	青戸	合計
回数	1	1	2
人数	248	323	571

◇その他の行事

行事名	館名	回数	人数
ブックトークの会	中央	2	21
ランドセルクイズ	中央	1	31
むぎわらぼうしクイズ	中央	1	65
パソコンを使った親子手づくり絵本教室	中央	5	88
点字体験講座「点字で遊ぼう！学ぼう！」	中央	1	88
かつしか地図散歩～かつしかの今と昔をいろんな地図で比べてみよう～	中央	1	23
らんらんフェスティバル	中央	1	129
もくねんさんでクリスマスオーナメントをつくろう！	中央	1	41
パソコンで読書！！マルチメディアDAISY図書体験コーナー	中央	4	54
ランドセルスタンプラリー	立石	1	60
人形劇	立石	1	41
かめせんにとおはなちゃん～いっしょにクイズであそぼう～	お花茶屋 ・亀有	1	209
ブックジャングルたんけん！～きごうをヒントに本をさがそう～	亀有	1	146
絵本の講座	鎌倉	6	36
合計		27	1,032

(3) 中・高校生向け行事

① はてなぶっくす?

中高生向けにテーマに沿っておすすめの本を選び、英字新聞で本を包装してタイトルが分からないようにして貸出をした。

② 職場体験、職場インタビュー

図書館の仕事の体験や見学を通して、図書館への理解を深めてもらうとともに、本に親しむ機会をつくった。

③ YA学級・学校訪問

学校に訪問の上、学年や学級単位での図書館の利用方法についての説明、ブックトーク(本の紹介)、及び読み聞かせなどを行い、本に親しむ機会をつくった。

館名	はてなぶっくす?		職場体験		職場インタビュー		YA学級・学校訪問		計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
中央	1	16	15	51	0	0	0	0	16	67
立石	1	35	11	27	0	0	5	191	17	253
お花茶屋	1	23	4	14	0	0	1	131	6	168
上小松	1	20	7	17	0	0	6	750	14	787
亀有	1	19	4	15	1	22	2	308	8	364
水元	1	16	7	25	1	6	2	282	11	329
鎌倉	1	37	5	10	1	2	3	98	10	147
四つ木	1	25	0	0	0	0	0	0	1	25
西水元	1	7	0	0	0	0	0	0	1	7
青戸	1	23	2	2	0	0	0	0	3	25
奥戸	1	27	0	0	0	0	0	0	1	27
新宿	1	16	0	0	1	23	0	0	2	39
合計	12	264	55	161	4	53	19	1,760	90	2,238

④ その他中・高校生向け行事

行事名	館名	回数	人数
YAブッククラブ	水元	6	6
合計		6	6

(4) 子どもから大人までの行事

① ビブリオバトル

知的書評合戦(読んで面白かった本を1冊ずつ持ち寄って紹介し、見学者の投票によりチャンプ本(最高得票の本)を決定するイベント)を行い、本と親しむ機会をつくった。

◇葛飾区立図書館 ビブリオバトル

	中央	合計
回数	2	2
人数	61	61

◇ビブリオバトル

東京理科大学の一般教養講義において、ビブリオバトルを行った。

	中央	合計
回数	1	1
人数	120	120

◇南奥戸小学校でのビブリオバトル

	奥戸	合計
回数	2	2
人数	71	71

② かるた大会

「かつしか郷土かるた」などを用いたかるた大会を行い、楽しみながら郷土かつしかや日本の伝統行事に親しむ機会をつくった。また、絵本をかるたに見立てた「かるた大会」も行い、楽しみながら絵本や読書に親しむ機会をつくった。

行事名	館名	回数	人数
絵本かるた	中央	2	30
絵本かるた会	亀有	1	16
お正月えほんカルタ会	水元	1	19
絵本かるた会	四つ木	2	61
合計		6	126

(5) ボランティア養成関連行事

① 読み聞かせボランティア講座

◇読み聞かせボランティア講座(初級)

幼稚園・保育園・小学校などで読み聞かせをしている方、又はする予定のある方を対象に、子どもの読書活動を推進するボランティアを養成するため、読み聞かせ講座を開催した。

	開催日	会場	内 容	人数
第1回	6月14日	中央	公開講座「読み聞かせ-幸せなひと時をみんなで-」 講師 伊藤明美氏(元浦安市立図書館司書)	42 (17)
第2回	6月17日	中央	ボランティア経験者のお話と実演 講師 読み聞かせの会『おはなしたまごの会』のみなさんと『池添トモ子氏』	23 (22)
第3回	6月24日	中央	読み聞かせ指導・発表準備 講師 図書館職員	21 (21)
第4回	7月1日	中央	受講生によるおはなし会の発表会	21 (21)
合計				107(81)

* () の数は、参加人数の内の受講者数

◇読み聞かせボランティア講座(乳幼児編)

「読み聞かせボランティア」として継続して活動している方を対象に、読み聞かせやおはなし等の技術の向上を図り、子どもの読書活動を推進するボランティアを養成するための講座を開催した。

	開催日	会場	内 容	人数
第1回	9月13日	中央	公開講座「子どもたちに絵本とわらべうた」 講師 落合美知子氏(子どもの本研究家)	38 (22)
第2回	9月18日	中央	講義「子どもとたのしむ絵本とわらべうた」 講師 落合美知子氏(子どもの本研究家)	22 (22)
第3回	9月25日	中央	テーマ「読み聞かせ指導・おはなし会の企画・実演」 講師 図書館職員	20 (20)
第4回	10月2日	中央	テーマ 受講生による発表会 講師 図書館職員	21 (21)
合計				101(85)

* () の数は、参加人数の内の受講者数

② ブックスタート講演会・交流会・説明会

ブックスタートボランティアと一般の方を対象に、子どもの育ちと読書についての講演会を実施した。また、講演会終了後、新しくブックスタートボランティアを養成するための説明会、及びブックスタートボランティアのフォローアップとしての交流会を実施した。

館名	開催日	内容(テーマ)	講師	人数
中央	10月25日	ブックスタート公開講演会 「子どもの育ちと絵本～パパ、ママ、じいじ、ばあば、 ブックスタートボランティアのための～」	横山眞佐子氏 (子どもの本屋「こどもの広場」代表)	52 (20)
合計				52(20)

* () の数は、参加人数の内の交流会若しくは説明会の参加者数

③音訳ボランティア養成講座(初級)

区内の図書館で点訳ボランティアの活動をしている方を対象とし、技術の向上を図り、様々な資料を点訳できる方を養成するための講座を開催した。

	開催日	会場	内 容	人数
事前説明会	4月30日	中央	「音訳」とは何かの説明 「自分の声を録音して聞いてみる」体験 講師 松本久美子氏(新宿朝日カルチャーセンター 音訳講座講師)	23
第1回	5月7日	中央	音訳サービスの概要 発音練習 調音 講師 松本久美子氏(新宿朝日カルチャーセンター 音訳講座講師)	20
第2回	5月14日	中央	アクセントとイントネーション 調音 母音の無声化 言葉の意味の表現 講師 松本久美子氏(新宿朝日カルチャーセンター 音訳講座講師)	18
第3回	5月21日	中央	読みの技術 文の表現 1 講師 松本久美子氏(新宿朝日カルチャーセンター 音訳講座講師)	17
第4回	6月11日	中央	読みの技術 文の表現 2 講師 松本久美子氏(新宿朝日カルチャーセンター 音訳講座講師)	16
第5回	6月18日	中央	読みの技術 文の表現 3 講師 松本久美子氏(新宿朝日カルチャーセンター 音訳講座講師)	16
第6回	7月2日	中央	読みの技術 文の表現 4 講師 松本久美子氏(新宿朝日カルチャーセンター 音訳講座講師)	15
第7回	7月9日	中央	対面朗読について 講師 松本久美子氏(新宿朝日カルチャーセンター 音訳講座講師)	16
第8回	7月16日	中央	参考資料検索と校正の概略 講師 松本久美子氏(新宿朝日カルチャーセンター 音訳講座講師)	16
第9回	7月30日	中央	グラフ・表の読み方 音訳の際の心構え 早口言葉のコツ マイクの使い方 講師 松本久美子氏(新宿朝日カルチャーセンター 音訳講座講師)	16
合計				173

④三者懇談会

ハンディキャップサービスの向上のため、ボランティア団体及び図書館員が、意見交換を行った。

	中央	合計
回数	1	1
参加人数	16	16

⑤四者懇談会

ハンディキャップサービスの向上のため、ハンディキャップサービス利用者、ボランティア団体、及び図書館員が、意見交換を行った。

	中央	合計
回数	1	1
人数	31	31

⑥その他ボランティア養成関連行事

◇学校図書館ボランティア講座

	亀有	合計
回数	1	1
人数	9	9

◇ボランティア連絡会

子ども読書活動推進のためのボランティアとの事業のための連絡会を行った。

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	合計
回数	1	1	1	1	1	1	1	7
人数	17	11	6	9	9	15	4	71

◇パソコンを使った絵本づくりのボランティア養成講座

	中央	合計
回数	3	3
人数	23	23

(6)中央図書館 秋の読書週間特別イベント

①講演会・イベント

開催日	内容(テーマ)	講師	人数
10月18日	私たちのくらしと物理学 ～過去と現在そして未来～	山本貴博氏(東京理科大学准教授)	35
10月31日	長野ヒデ子氏(絵本作家)講演会 ふしぎ! 絵本と紙芝居のひみつ!	長野ヒデ子氏(絵本作家)	60
11月1日	ティーンズ向け★イラスト講座	津布久遊氏(建築家・漫画家)	39
11月3日	これからの図書館はもっとおもしろい ～最前線から見る図書館の底力～	猪谷千香氏(ジャーナリスト・作家)	66
合計			200

②記念おはなし会・絵本よみ

開催日	時間	内容(テーマ)	人数
10月17日	10時30分から11時	たんじょうびのおはなし会	35
10月18日	15時30分から16時		26
10月24日	15時30分から16時	育児パパあつまれ! 男性図書館員によるおはなし会	48
合計			109

③図書館と本とつながる特別イベント

開催日	時間	内容(テーマ)	人数
10月17日	13時30分から16時	大人のための職場体験講座 ～図書館員トライアル～	6
10月30日	18時から19時	夜の図書館見学ツアー	4
合計			10

④展示イベント

開催日	内容(テーマ)
10月1日～ 10月31日	ブックシェア 大学教員のおすすめの一冊 「わたしの人生を変えた本」
10月1日～ 11月3日	変わりつつある最前線の図書館 ～もっとおもしろい全国の図書館～

(7)こすげ地区図書館 開館記念講演会

開催日	内容(テーマ)	講師	参加人数
3月27日	本はふしぎのとびら	富安陽子氏(児童文学作家)	114
合計			114

(8)その他の行事

①学校図書館・公共図書館連絡会

地域の学校と公立図書館との連携を推進するために、担当教諭・学校司書・ボランティア等の出席のもと連絡会を行った。

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	合計
回数	3	4	2	5	5	3	3	25
人数	32	87	39	54	47	42	43	344

②展示イベント

館名	開催日	展示名	人数
中央	6月26日～ 7月22日	2015年度かつしかデジタル資料公開展	
中央	7月24日～ 8月26日	「名画とあそぼう」展－結城昌子氏特別展示－	
中央	11月27日～ 12月23日	葛飾区立図書館のハンディキャップサービスのご案内	
中央	11月27日～ 12月23日	布絵本紹介コーナー	
立石	9月25日～ 10月21日	マナーアップキャンペーン「みんなでルールを守って快適に！」	
立石	10月22日～ 11月3日	図書館SELECTES part2	
立石	11月27日～ 1月11日	小説・文学DEクロスワードパズル	67
立石	1月7日～ 1月21日	葛飾区立図書館のハンディキャップサービスのご案内	
立石	2月26日～ 3月23日	本で世界一周！	
お花茶屋	10月29日～ 11月26日	マナーアップキャンペーン(汚破損本などの展示)	
お花茶屋	11月27日～ 12月23日	葛飾区立図書館のハンディキャップサービスのご案内	
上小松	9月25日～ 10月21日	マナーアップキャンペーン(汚破損本などの展示)	
上小松	11月27日～ 12月23日	葛飾区立図書館のハンディキャップサービスのご案内	
亀有	9月24日～ 10月31日	マナーアップキャンペーン	
亀有	11月27日～ 12月23日	葛飾区立図書館のハンディキャップサービスのご案内	
水元	10月23日～ 11月14日	マナーアップキャンペーン (汚破損本の展示・としよかんだよりやマナーガイドの配布)	
水元	11月27日～ 12月23日	葛飾区立図書館のハンディキャップサービスのご案内	
鎌倉	6月2日～ 6月24日	汚破損資料展示「かわいそうな本」	
鎌倉	11月27日～ 12月23日	葛飾区立図書館のハンディキャップサービスのご案内	
西水元	10月3日～ 11月25日	マナーアップキャンペーン	
奥戸	10月3日～ 11月30日	マナーアップキャンペーン	
新宿	10月23日～ 3月31日	マナーアップキャンペーン	
合計			67

③葛飾図書館友の会共催の行事

行事名	館名	回数	人数
友の会ナイトシアター	中央	14	595
友の会CD・DVDコンサート	中央	12	453
友の会ウィーク 特別講演会「一編集者の『人間観察半生記』～楽しきかな、有難きかな編集者人生～」	中央	1	51
友の会ウィーク 落語とリコーダー演奏で午後のひと時を！	中央	1	56
夏休み自由研究おうえん隊	中央	1	36
友の会特別イベント「新春かるた会」～百人一首とかつしか郷土かるたで迎春！～	中央	1	30
合計		30	1,221

9 各種統計

(1) サービス実績

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	23区平均
区民一人当りの蔵書数	蔵書総数／人口 (図書)	2.65	2.71	2.74	2.78	2.90(冊)	2.94(冊)
区民一人当りの貸出冊数	貸出冊数／人口 (図書・雑誌 含団体)	7.96	7.88	7.50	7.38	7.31(冊)	7.92(冊)
登録者一人当りの貸出冊数	個人貸出冊数 (図書・雑誌)／登録者数	18.65	18.20	16.15	15.13	14.13(冊)	19.20(冊)
区民一人当りの資料購入費	図書館資料費／人口	260	250	256	263	355(円)	308(円)
区民一人当りの購入冊数	購入冊数／人口 (図書)	0.12	0.11	0.11	0.11	0.15(冊)	—
登録率	登録者数／人口*100 (個人)	41.33	41.82	44.76	46.96	49.74(%)	40.08(%)
全蔵書の平均貸出回数	貸出冊数／蔵書冊数 (図書・雑誌 含団体)	2.86	2.77	2.61	2.53	2.43(回)	—
開館日一日当りの貸出冊数	館ごとの「貸出冊数(図書・雑誌 含団体)／開館日数」の合計	11,563	11,532	10,839	10,704	11,470(冊)	—

注：人口、蔵書総数は、平成28年4月1日現在。登録者数は、27年度の延べ登録者数。

その他は、各年度の実績。登録者には区内在勤・在学・近隣区市を含む。

図書資料費は、雑誌、新聞、官報、視聴覚資料など全ての資料を含む。

登録者数・貸出冊数・図書館資料費・購入冊数・開館平均日数については、男女平等推進センター分及びAV資料を除く。

「区民一人当りの資料購入費」について、葛飾区の数値は27年度の決算額を葛飾区の人口で割ったもの、23区平均の数値は、28年度の予算額を23区の人口で割ったものである。

(2) 登録者所在内訳

	一般室登録者	児童室登録者	合計	構成比
区内在住	171,208	20,171	191,379	84.5%
足立区	6,923	313	7,236	3.19%
江戸川区	7,244	491	7,735	3.41%
墨田区	958	13	971	0.43%
江東区	553	1	554	0.24%
その他の都内	869	0	869	0.38%
都内計	187,755	20,989	208,744	92.11%
埼玉県三郷市	4,596	219	4,815	2.12%
千葉県松戸市	8,985	219	9,204	4.06%
その他	3,784	71	3,855	1.70%
合計	205,120	21,498	226,618	100.00%

注：登録者数は、平成28年4月1日現在。(男女平等推進センターの登録者を含む。)

(3) 図書館資料費推移(決算額)

(単位:円・%)

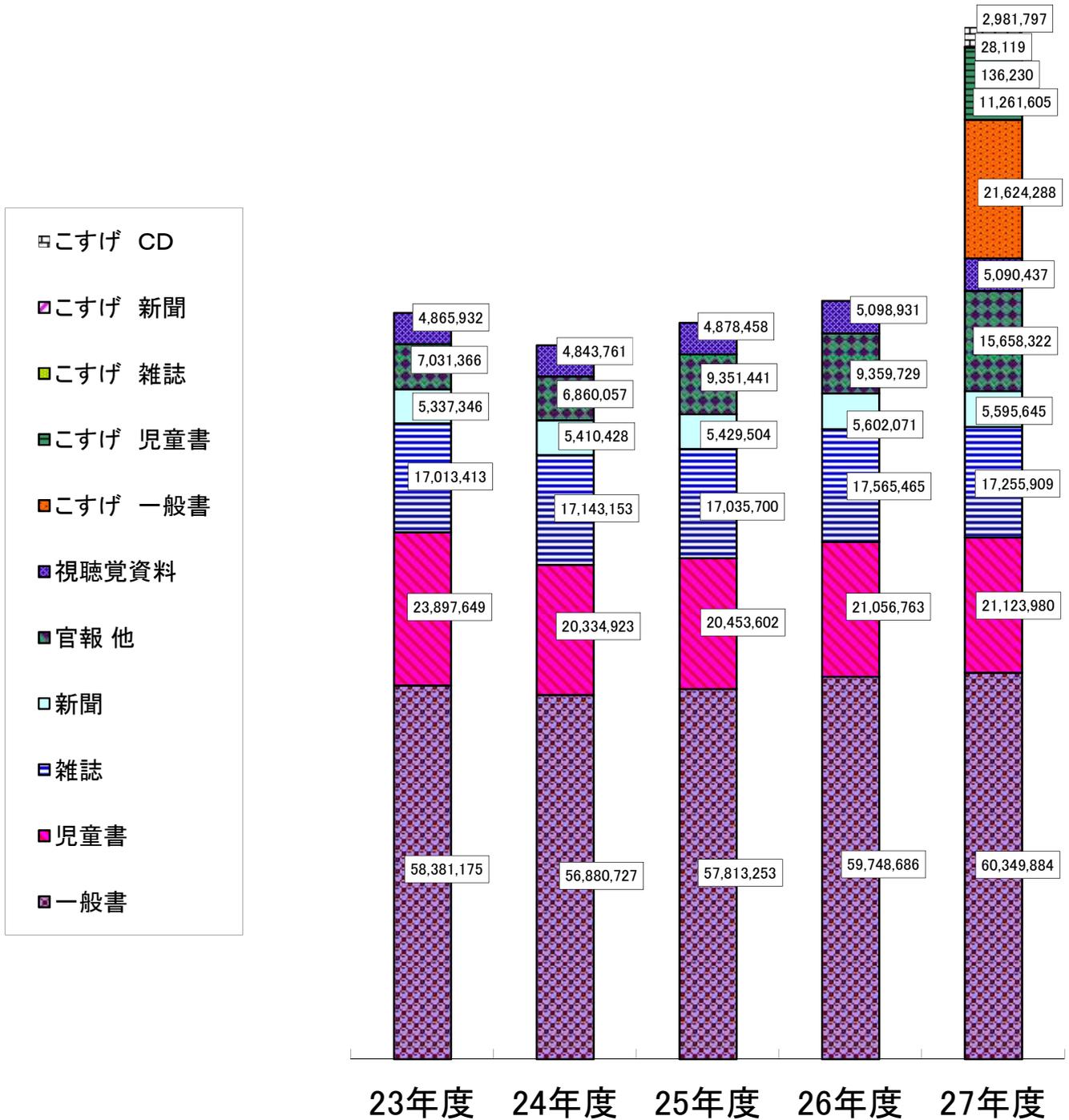
種 別	26 年 度	27 年 度	前年度比
図 書 (計)	80,618,350	81,307,544	0.9
一 般 書	59,640,686	60,183,564	0.9
児 童 書	21,056,763	21,123,980	0.3
雑 誌	17,565,465	17,255,909	-1.8
新 聞	5,602,071	5,595,645	-0.1
官 報	318,276	318,276	0.0
追 録	4,104,610	4,510,276	9.9
C D - R O M	108,000	166,320	54.0
ブックスタート図書資料費	2,422,980	2,422,893	0.0
セカンドブック図書資料費	2,513,863	2,663,936	6.0
かつしかっ子ブック図書資料費	—	5,742,941	—
図書等購入費の計 [A]	113,332,714	119,983,740	5.9
コンパクトディスク (計)	3,042,881	3,040,483	-0.1
カセットテープ (計)	0	0	—
デジ-図書	91,800	90,720	-1.2
ビデオソフト	0	0	—
DVD	1,964,250	1,959,234	-0.3
視聴覚資料費の計 [B]	5,098,931	5,090,437	-0.2
図書館資料費の合計[A]+[B]	118,431,645	125,074,177	5.6

※平成27年度の一般書には、シニアサービス分(987,107円)を含む。

こすげ地区図書館用資料購入(平成27年度) (単位:円)

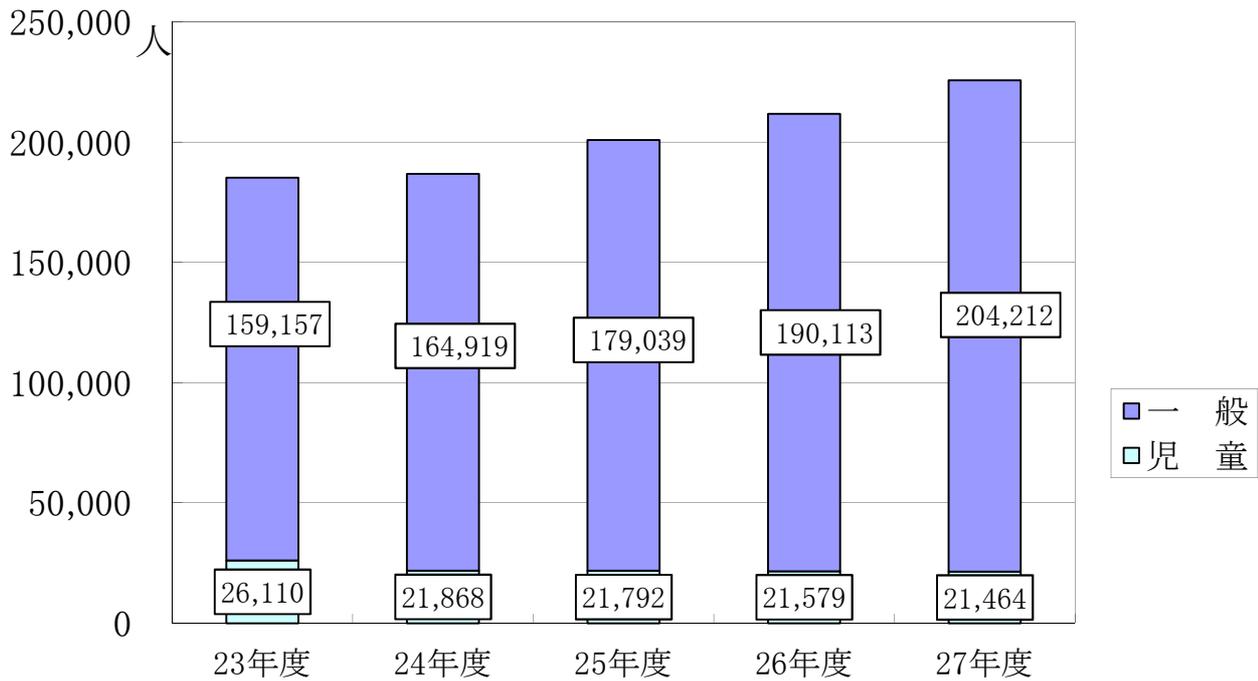
種 別	こすげ地区図書館
一 般 書	21,624,288
児 童 書	11,261,605
雑 誌	136,230
新 聞	28,119
図書等購入費の計 [C]	33,050,242
コンパクトディスク	2,981,797
視聴覚資料費の計 [D]	2,981,797
図書館資料費の合計[C]+[D]	36,032,039

図書館資料費推移(決算額)



* CD-ROMの購入費は一般書に含む。

(4) 登録者の推移



		中央	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	合計	男女 センター	
新規 登録者	一般	5,256	1,251	822	870	598	325	618	99	79	269	172	110	259	10,728	8	
	児童	743	401	462	322	206	279	280	98	117	177	160	65	109	3,419	1	
	合計	5,999	1,652	1,284	1,192	804	604	898	197	196	446	332	175	368	14,147	9	
	HS	4	5	6	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	17	0
	団体	8	29	3	12	18	13	17	12	2	1	0	1	0	116	0	
	相互	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
開館日数		345	345	292	292	288	287	288	275	275	275	275	5	275	3,517	—	
1日平均登録者数		17	5	4	4	3	2	3	1	2	2	1	35	1	80	—	
登録者 延べ人数	一般	68,893	21,731	21,386	20,644	15,346	18,349	19,803	4,449	4,540	5,453	1,583	110	1,925	204,212	398	
	児童	4,819	2,417	2,598	2,189	1,578	2,367	2,083	545	540	924	747	65	592	21,464	8	
	合計	73,712	24,148	23,984	22,833	16,924	20,716	21,886	4,994	5,080	6,377	2,330	175	2,517	225,676	406	
延べ人数	HS	187	78	74	45	28	46	28	11	17	9	4	0	6	533	3	
	団体	452	268	327	303	248	356	262	44	41	15	9	1	48	2,374	0	
	相互	272	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	276	0	

*「こすげ地区図書館」は、平成28年3月26日に開館。

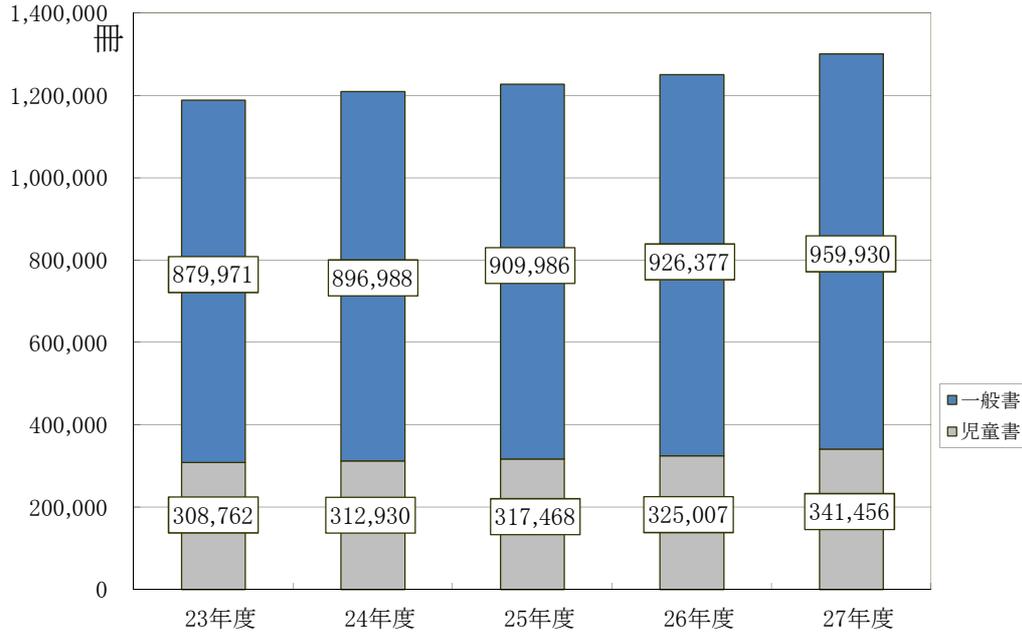
*「HS」はハンディキャップサービスの登録者数。学校図書館支援コーナーにおける登録団体数は新宿に含める。

(5) 図書館別来館者数・平均来館者数

(来館者数:人)

	中央	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	合計
来館者数	1,158,349	558,271	216,380	217,738	172,769	175,715	220,035	46,548	45,807	88,638	52,380	2,037	127,910	3,082,577
開館日数	345	345	292	292	288	287	288	275	275	275	275	5	275	3,517
平均来館者数	3,357	1,618	741	745	599	612	764	169	166	322	190	407	465	10,155

(6) 蔵書数の推移



(7) 資料統計
館別蔵書・所蔵数

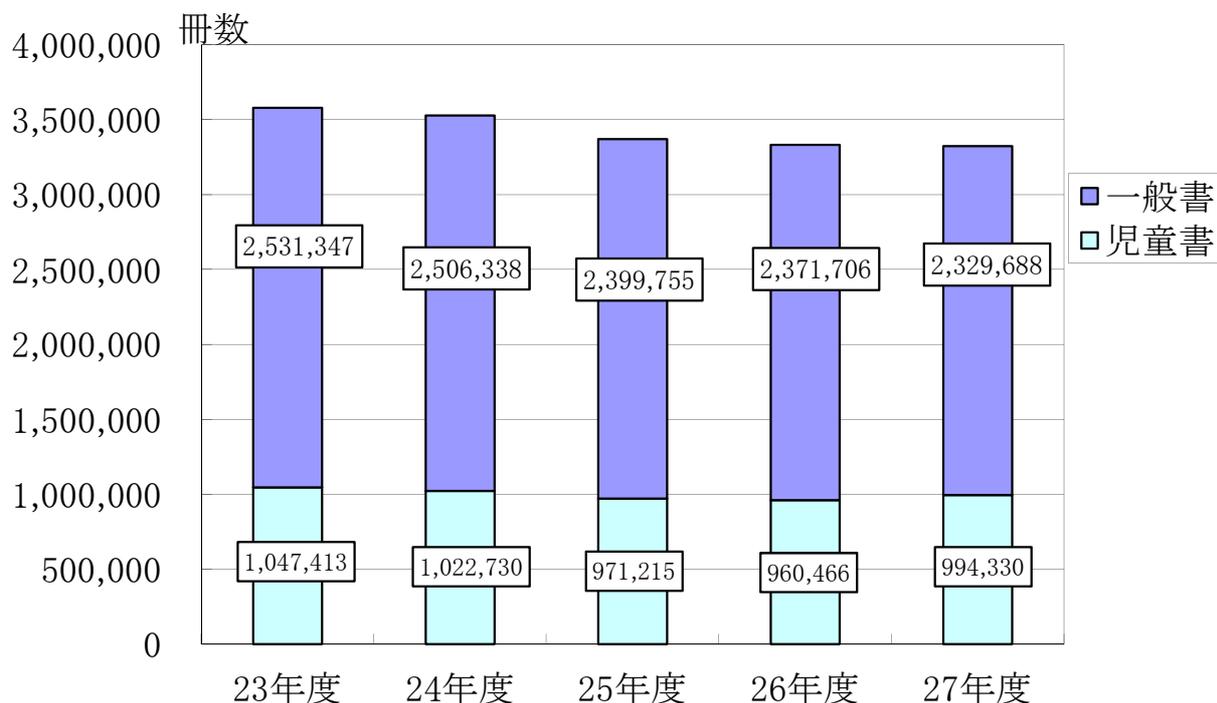
平成28年4月1日現在

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	支援	合計	割合
図 書	393,238	99,111	110,687	103,748	110,702	100,059	114,906	37,858	37,718	33,305	36,286	23,678	52,797	47,293	1,301,386	
一 般 書	338,495	75,463	82,110	80,080	82,260	72,550	85,554	24,975	24,841	20,670	25,561	15,461	27,422	4,488	959,930	100%
0 総 記	10,033	2,096	2,109	2,277	2,686	1,574	1,661	411	541	468	609	351	678	18	25,512	2.66%
1 哲 学	12,764	2,129	2,551	2,935	2,617	1,996	2,174	603	569	491	762	418	701	2	30,712	3.20%
2 歴 史	27,599	5,869	7,210	7,543	5,916	6,121	6,822	1,560	1,523	1,674	2,239	1,104	1,895	302	77,377	8.06%
3 社会科学	49,489	9,118	9,431	9,732	9,077	7,224	7,824	1,994	1,949	1,668	2,500	1,438	2,277	672	114,393	11.92%
4 自然科学	19,930	4,449	5,685	5,442	4,038	3,979	5,494	1,559	1,344	1,180	1,779	1,342	1,966	9	58,196	6.06%
5 技 術	22,055	7,947	5,224	6,105	5,591	5,440	6,968	2,652	2,099	2,822	3,410	2,067	3,217	0	75,597	7.88%
6 産 業	10,489	2,879	2,395	2,559	2,297	2,095	3,480	850	565	612	886	653	1,018	1	30,779	3.21%
7 芸 術	26,491	5,771	7,084	7,900	6,854	6,069	6,505	1,504	1,585	1,506	1,937	1,157	2,280	15	76,658	7.99%
8 言 語	5,120	1,343	1,159	871	1,115	1,234	1,411	370	331	429	410	306	601	5	14,705	1.53%
9 文 学	59,757	11,383	15,872	17,335	18,836	14,051	19,171	4,584	8,698	4,031	4,789	1,818	4,584	48	184,957	19.27%
K 郷土・行政資料	25,399	3,834	3,697	1,828	3,044	1,986	1,895	731	707	688	662	382	710	298	45,861	4.78%
KC かつしかコレクション	2,451	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,451	0.26%
X 点字資料	1,814	37	74	31	34	30	36	6	5	7	6	5	10	0	2,095	0.22%
L 大活字資料	2,773	721	660	559	1,397	952	898	212	157	67	136	137	132	0	8,801	0.92%
R 参考図書	18,003	2,487	3,042	2,375	2,777	2,636	2,127	180	266	196	207	232	202	0	34,730	3.62%
B 文 庫	21,243	7,298	7,574	5,452	7,044	7,373	9,614	4,312	2,664	2,970	2,916	2,678	3,831	0	84,969	8.85%
G 外国語資料	6,226	304	592	1,091	1,431	762	822	31	62	5	8	0	0	3	11,337	1.18%
Y ヤングアダルト	13,534	5,787	5,452	4,141	5,393	6,310	5,933	2,331	1,523	1,435	1,728	1,139	3,009	3,071	60,786	6.33%
特集本等	814	410	1,502	1,280	1,437	1,437	1,004	34	18	10	24	8	20	40	8,038	0.84%
M マンガ	2,511	1,601	797	624	676	1,281	1,715	1,051	235	411	553	226	291	4	11,976	1.25%
児 童 書	54,743	23,648	28,577	23,668	28,442	27,509	29,352	12,883	12,877	12,635	10,725	8,217	25,375	42,805	341,456	100.00%
0 総 記	526	123	163	111	157	189	164	63	83	52	64	30	125	456	2,306	0.68%
1 哲 学	206	104	127	58	109	105	89	54	47	41	63	45	131	56	1,235	0.36%
2 歴 史	1,707	678	1,109	844	1,085	1,085	1,250	474	532	452	273	229	944	2,106	12,768	3.74%
3 社会科学	2,171	1,026	1,453	1,011	1,337	1,209	1,333	625	657	465	418	295	1,225	1,698	14,923	4.37%
4 自然科学	2,996	1,782	2,759	1,824	2,242	2,267	2,493	875	1,254	987	794	638	2,080	2,415	25,406	7.44%
5 技 術	1,393	1,057	1,404	904	1,326	1,076	1,074	605	530	438	386	308	1,056	895	12,452	3.65%
6 産 業	313	147	303	234	231	213	196	89	98	80	47	40	176	195	2,362	0.69%
7 芸 術	1,724	827	1,317	970	1,548	1,032	1,098	564	580	479	402	323	1,046	645	12,555	3.68%
8 言 語	367	172	216	204	260	180	192	123	145	84	85	56	204	195	2,483	0.73%
9 文 学	16,352	5,127	7,491	6,301	7,782	7,068	7,563	3,083	2,474	2,863	2,453	1,817	6,440	17,134	93,948	27.51%
P 紙 芝 居	1,407	589	478	510	631	678	672	380	255	235	236	203	583	0	6,857	2.01%
E 絵 本	22,328	10,396	10,417	9,402	10,337	10,841	11,926	4,927	5,555	5,632	4,569	3,635	9,509	14,870	134,344	39.34%
R 参考図書	719	219	277	375	374	251	197	204	128	183	191	151	369	144	3,782	1.11%
B 文 庫	2,202	791	856	782	852	1,097	903	694	453	562	669	406	1,204	1,757	13,228	3.87%
特集本等	332	211	187	138	149	159	177	97	76	82	75	41	168	230	2,122	0.62%
M マンガ	0	399	20	0	22	59	25	26	10	0	0	0	115	9	685	0.20%
新 聞 誌	41	20	13	15	13	14	14	8	8	8	8	8	8	0	178	
C D	383	167	171	151	156	161	146	66	61	74	63	67	66	0	1,732	
カ セ ッ ト	8,390	3,499	2,920	3,234	3,098	2,829	3,154	1,456	1,196	1,303	1,339	1,135	885	0	34,438	
ビ デ オ	646	22	171	913	620	521	686	114	73	1	0	0	40	0	3,807	
D V D	152	6	43	0	37	0	15	0	2	1	2	0	2	2	262	
D V D	3,546	225	43	42	75	47	48	15	17	16	8	1	8	0	4,091	

* 新聞・雑誌はタイトル数

* ビデオは旧葛飾図書館(2009年10月17日から貸出停止)のみ、その他の図書館は広報ビデオ。保存庫のビデオ所蔵数は中央に含める。旧葛飾図書館のビデオ所蔵数は中央に含める。

(8) 図書・雑誌貸出冊数の推移



平成27年度における貸出冊数(図書・雑誌)

	中央	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	支援	合計	男女 センター
一般書	718,638	334,698	237,178	157,635	170,885	164,988	211,501	47,758	34,005	107,990	59,889	2,219	78,374	3,930	2,329,688	5,282
1日平均 貸出冊数	2,083.0	970.1	812.3	539.8	593.4	574.9	734.4	173.7	123.7	392.7	217.8	443.8	285.0	-	-	-
児童書	205,681	126,327	97,655	76,996	75,813	75,421	85,239	27,089	19,255	50,607	33,460	1,206	41,744	77,837	994,330	1,132
1日平均 貸出冊数	596.2	366.2	334.4	263.7	263.2	262.8	296.0	98.5	70.0	184.0	121.7	241.2	151.8	-	-	-
開館日数	345	345	292	292	288	287	288	275	275	275	275	5	275	-	-	-
合計	924,319	461,025	334,833	234,631	246,698	240,409	296,740	74,847	53,260	158,597	93,349	3,425	120,118	81,767	3,324,018	6,414

注: 団体・協力貸出等を含む。

(9) 分野別図書・雑誌貸出冊数表

一般書

記号	分類	冊数	割合
B	文庫	368,429	15.81%
9	文学	323,168	13.87%
5	技術	251,120	10.78%
3	社会科学	196,874	8.45%
2	歴史	192,540	8.26%
	雑誌	173,013	7.43%
Y	ヤングアダルト	153,810	6.60%
M	漫画	141,115	6.06%
7	芸術	133,205	5.72%
4	自然科学	115,623	4.96%
1	哲学	74,805	3.21%
6	産業	62,478	2.68%
0	総記	36,759	1.58%
8	言語	36,368	1.56%
L	大活字本	18,584	0.80%
K	郷土・行政資料	13,679	0.59%
G	外国語図書	9,638	0.41%
R	参考図書	1,266	0.05%
KC	かつしかコレクション	779	0.03%
X	点字本	40	0.00%
	特集本等	26,395	1.13%
合計		2,329,688	100.00%

児童書

記号	分類	冊数	割合
E	絵本	533,089	53.61%
9	文学	198,012	19.91%
4	自然科学	42,529	4.28%
B	文庫	36,268	3.65%
7	芸術	34,370	3.46%
5	技術	31,782	3.20%
	雑誌	25,557	2.57%
3	社会科学	21,695	2.18%
P	紙芝居	22,131	2.23%
2	歴史	16,088	1.62%
M	漫画	7,994	0.80%
1	哲学	6,499	0.65%
8	言語	4,274	0.43%
R	参考図書	3,634	0.37%
6	産業	1,794	0.18%
0	総記	1,593	0.16%
	特集本等	7,021	0.71%
合計		994,330	100.00%

(10) AV(視聴覚)資料利用状況

AV資料貸出数

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	合計	男女センター
C D	68,526	29,843	14,007	12,992	13,781	8,857	14,279	3,412	2,598	6,898	4,978	481	4,195	184,847	222
カセット	161	47	224	389	542	755	101	63	6	18	33	0	23	2,362	2
ビデオ	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1
D V D	23,975	1,377	751	534	701	450	876	164	250	256	212	1	199	29,746	30
その他	15	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	18	0
合計	92,678	31,268	14,982	13,917	15,024	10,062	15,257	3,639	2,854	7,172	5,223	482	4,417	216,975	255

(11) 団体貸出の利用状況

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	支援	合計
登録団体数	452	268	327	303	248	356	262	44	41	15	9	0	48	-	2,373
貸出冊数	6,255	5,070	5,100	4,721	4,733	6,134	4,838	3,059	502	1,749	2,969	0	2,236	81,767	129,133

注: 支援の登録団体数は新宿に含める。

(12)外国語図書 館別言語別図書蔵書数

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	支援	合計
中国語	589	13	149	234	192	202	111	1	1	0	0	0	0	0	1,492
アジア言語	75	4	6	10	12	4	8	0	0	0	0	0	0	0	119
ハングル語	632	25	69	172	205	114	114	1	0	0	0	0	0	0	1,332
英語	4,519	225	332	640	952	417	548	29	60	5	8	0	0	3	7,738
ドイツ語	107	4	13	8	22	6	12	0	0	0	0	0	0	0	172
フランス語	130	4	5	4	13	5	8	0	0	0	0	0	0	0	169
スペイン語	42	10	2	3	14	2	3	0	0	0	0	0	0	0	76
イタリア語	21	0	3	0	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	31
ロシア語	24	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	29
その他言語	87	18	12	19	18	11	13	0	1	0	0	0	0	0	179
合計	6,226	304	592	1,091	1,431	762	822	31	62	5	8	0	0	3	11,337

(13)レファレンス受付数

	中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	合計
一般	1,583	618	248	1,171	286	415	253	1,042	396	1,062	406	107	1,051	8,638
児童	953	569	222	468	655	451	316	700	559	641	334	12	229	6,109
合計	2,536	1,187	470	1,639	941	866	569	1,742	955	1,703	740	119	1,280	14,747

(14)予約・リクエスト・相互貸借統計

	内訳	館名													合計	男女センター	
		中央	立石	お花茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿			
一般図書・雑誌	予約受付	230,060	111,193	73,354	59,002	61,227	39,062	67,534	14,290	11,072	42,082	16,084	345	27,078	752,383	2,914	
	内数	提供不能	154	19	42	60	44	13	5	8	12	123	11	0	10		501
		選定落ち	0	19	14	0	8	0	3	0	0	2	0	0	1		47
児童図書・雑誌	予約受付	19,408	10,507	9,128	7,700	6,828	8,458	9,294	1,577	1,545	6,563	3,116	63	4,282	88,469	751	
	内数	提供不能	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1
		選定落ち	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
AV資料	予約受付	19,341	10,627	6,960	6,763	6,712	3,478	7,484	1,321	1,166	2,916	1,964	60	2,178	70,970	216	
	内数	提供不能	0	0	6	1	0	0	2	0	1	2	0	0	12		
		選定落ち	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
相互貸借件数	貸出	2,495	571	604	455	495	454	553	141	122	149	114	1	439	6,593	27	
	借受	2,818	1,902	1,659	848	879	624	782	266	153	1,176	197	0	414	11,718		

- 予約受付 →インターネット・館内端末からの利用者による予約を含む。
 なお、インターネット予約については受取館ごとに数値を集計した。
- 提供不能 →区内・区外ともに資料がなく、絶版等で購入もできなかったもの。
- 選定落ち →区内・区外ともに資料がなく購入選定を行ったが、区立図書館の蔵書として不適当と判断したもの。

予約方法別受付件数(再掲)

予約方法	合計	割合
図書館カウンター	83,653	9.08%
インターネット	707,388	76.76%
館内端末	130,458	14.16%
合計	921,499	100%

* 男女平等推進センター分を含む。また、団体及び協力を含む。

- 図書館カウンター →予約・リクエストカードを図書館カウンターに提出し、図書館職員が予約入力する。
- インターネット →インターネットによる予約。(平成16年1月28日より受付開始。)
- 館内端末 →館内利用者端末から、利用者が直接予約入力。(平成16年1月17日より受付開始。)

(15)蔵書点検

蔵書資料点検の実施時期及び3年にわたって不明だった資料数

館名	蔵書点検実施時期	一般書	児童書	雑誌	図書・雑誌の計	CD	カセット	ビデオ	DVD
中央図書館	9月7日～9月10日	106	2	8	116	15	0	0	3
中央図書館 (保存庫部分)	5月12日～5月14日	9	1	0	10	1	0	0	0
立石図書館	7月13日～7月16日	30	5	2	37	11	0	0	0
お花茶屋図書館	5月26日～5月27日 5月30日～5月31日	40	15	13	68	0	0	0	0
上小松図書館	5月26日～5月27日 5月30日～5月31日	34	8	1	43	2	0	0	0
亀有図書館	12月1日～12月4日	96	15	8	119	1	0	0	0
水元図書館	11月17日～11月20日	38	19	5	62	1	0	0	0
鎌倉図書館	10月27日～10月30日	68	5	4	77	3	0	0	0
四つ木地区図書館	9月1日～9月2日	5	1	0	6	0	0	0	0
西水元地区図書館	9月29日～9月30日	3	0	1	4	0	0	0	0
青戸地区図書館	10月6日～10月7日	4	2	0	6	0	0	0	0
奥戸地区図書館	12月8日～12月9日	3	4	4	11	0	0	0	0
新宿図書センター	7月7日～7月8日	29	5	3	37	1	0	0	0
合計		465	82	49	596	35	0	0	3

図書資料の除籍冊数推移

(平成28年4月1日現在)

館名	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
中央図書館	3,583	2,180	2,335	3,115	5,824
立石図書館	8,572	1,048	1,818	1,278	1,606
お花茶屋図書館	7,874	5,031	7,024	4,917	4,406
上小松図書館	9,501	6,629	5,173	5,247	3,771
亀有図書館	5,253	4,618	5,500	4,567	4,527
水元図書館	7,708	4,360	5,064	5,130	4,287
鎌倉図書館	4,641	4,385	4,049	3,432	3,794
四つ木地区図書館	3,098	3,284	2,432	2,280	1,455
西水元地区図書館	1,803	1,741	2,478	1,981	1,638
青戸地区図書館	2,578	2,712	2,083	1,485	1,547
奥戸地区図書館	41	97	93	614	312
こすげ地区図書館					2
新宿図書センター	1,789	3,633	2,583	1,490	1,211
学校図書館支援コーナー	451	687	1,792	270	309
合計	56,892	40,405	42,424	35,806	34,689

こすげ地区図書館は、平成28年3月26日に開館。

(16) 図書・雑誌・AV受入数・図書除籍数

		中央	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	支援	合計	
図書受入数	一般	購入	7,960	3,097	2,995	2,924	2,910	3,000	3,063	1,402	1,372	1,345	1,372	14,373	1,427	36	47,276
		寄贈	4,315	825	548	633	771	708	558	250	169	209	133	604	337	28	10,088
		合計	12,275	3,922	3,543	3,557	3,681	3,708	3,621	1,652	1,541	1,554	1,505	14,977	1,764	64	57,364
	児童	購入	4,247	1,387	1,197	1,117	1,101	1,178	1,196	627	685	529	476	7,763	596	330	22,429
		寄贈	180	145	86	158	95	120	3	15	5	4	5	35	28	54	933
		合計	4,427	1,532	1,283	1,275	1,196	1,298	1,199	642	690	533	481	7,798	624	384	23,362
合計	購入	12,207	4,484	4,192	4,041	4,011	4,178	4,259	2,029	2,057	1,874	1,848	22,136	2,023	366	69,705	
	寄贈	4,495	970	634	791	866	828	561	265	174	213	138	639	365	82	11,021	
	合計	16,702	5,454	4,826	4,832	4,877	5,006	4,820	2,294	2,231	2,087	1,986	22,775	2,388	448	80,726	
雑誌受入数	購入	4,222	2,238	2,272	2,058	2,090	2,139	2,099	924	1,023	969	1,013	200	1,073		22,320	
	寄贈	724	143	89	77	124	113	40	12	12	0	0	0	1		1,335	
	合計	4,946	2,381	2,361	2,135	2,214	2,252	2,139	936	1,035	969	1,013	200	1,074		23,655	
AV受入数	CD	481	132	108	96	97	118	100	58	50	59	58	1,107	55		2,519	
	カセット	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0		1	
	ビデオ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1	
	DVD	187	12	1	2	3	1	1	0	1	1	1	1	1		212	
	合計	669	144	109	98	101	119	101	58	51	60	59	1,108	56		2,733	

図書除籍数

		中央 (葛飾含)	立石	お花 茶屋	上小松	亀有	水元	鎌倉	四つ木	西水元	青戸	奥戸	こすげ	新宿	支援	合計
一般	廃棄	5,177	1,383	3,495	3,188	3,182	3,229	2,963	1,215	1,269	1,214	282	1	881	74	27,553
	亡失	161	63	55	57	122	71	87	11	10	11	9	0	37	0	694
	合計	5,338	1,446	3,550	3,245	3,304	3,300	3,050	1,226	1,279	1,225	291	1	918	74	28,247
児童	廃棄	478	152	839	514	1,206	963	736	228	358	319	17	1	288	235	6,334
	亡失	8	8	17	12	17	24	8	1	1	3	4	0	5	0	108
	合計	486	160	856	526	1,223	987	744	229	359	322	21	1	293	235	6,442
合計	廃棄	5,655	1,535	4,334	3,702	4,388	4,192	3,699	1,443	1,627	1,533	299	2	1,169	309	33,887
	亡失	169	71	72	69	139	95	95	12	11	14	13	0	42	0	802
	合計	5,824	1,606	4,406	3,771	4,527	4,287	3,794	1,455	1,638	1,547	312	2	1,211	309	34,689

(17) ハンディキャップサービスの利用状況

登録数

登録数 (人)	内訳			
	視覚	肢体	その他	高齢者
915	93	205	391	226

* 25年度より、登録区分を変更

資料数

種別	タイトル数	冊数
点字図書	1,390	1,422
録音図書	81	81
大活字本	3,943	8,801
文芸カセット	-	1,564
文芸CD	-	1,612
デージー図書	272	272
デージー再生機	5	-
マルチメディア デージー図書	93	150
点訳絵本	239	371
布絵本	75	181

(単位: 文芸カセット: 巻、デージー図書・
マルチメディアデージー図書: 枚)

* 点字図書は中央図書館、その他は全館分

郵送分タイトル数及び冊数

種別	タイトル数	冊数
点字図書	109	109
録音図書	181	181
デージー図書	467	467
マルチメディア デージー図書	2	2
CD(第4種郵便)	48	49

総郵送回数: 680回
(単位: デージー: 枚)

宅配分タイトル数及び冊数

種別	タイトル数	冊数
墨字本	1,436	1,447
録音図書	12	14
CD	240	240
DVD	13	13
布絵本	1	1

総宅配回数: 304回
(単位: CD・DVD: 枚)

対面朗読サービス利用者数

ボランティア利用分(自宅含む)	
延利用者数(人)	延時間(H)
151	325

対面朗読室利用者数
(ボランティア利用分を除く)

延利用者数(人)	延時間(H)
14	56

(18) 中央図書館個人閲覧席・利用者用インターネット利用者数

(利用者数:人)

	個人 閲覧席 (42席)	ビジネ スPC (9台)	児童PC (1台)	検索PC (4台)
4月	4,499	1,017	125	2,536
5月	4,469	1,019	103	2,326
6月	5,418	1,117	142	2,654
7月	5,738	1,327	276	2,833
8月	5,968	1,417	403	3,212
9月	4,536	998	134	2,341
10月	5,647	1,087	114	2,657
11月	5,317	1,051	120	2,454
12月	5,368	988	147	2,482
1月	5,695	1,159	141	2,637
2月	5,400	1,080	149	2,505
3月	4,918	1,070	137	2,600
合計	62,973	13,330	1,991	31,237

(19) メール通知サービス登録者数

(登録者数:人)

		27年度新規 登録者数	累計登録者数
メールマガジン 送付サービス	PC向け	156	2,653
	携帯向け	64	1,028
新着図書 お知らせサービス	検索条件指定の 件数	438	4,977
	ジャンル指定	232	2,968
貸出情報お知らせサービス		1,624	14,693
返却期限お知らせサービス		2,224	19,680
合計		4,738	45,999

(20) 利用カードパスワード登録者数

(登録者数:人)

	就学前	小学生	中学生	高校生	一般	高齢者	その他	団体	合計
新規登録者数	1,474	2,508	532	650	12,102	1,521	0	117	18,904
累計登録者数	4,475	15,051	10,003	10,209	129,477	19,948	117	1,236	190,516

(21) E-mailアドレス登録者数

(登録者数:人)

	就学前	小学生	中学生	高校生	一般	高齢者	その他	団体	合計
新規登録者数	145	224	121	158	3,553	179	0	0	4,380
累計登録者数	423	1,525	1,209	1,555	45,350	2,991	7	26	53,086

(22) 年末年始(12月31日～1月3日)開館実績

		24年度	25年度	26年度	27年度	合計
中央図書館	来館者数	9,047	8,994	9,251	8,864	36,156
	貸出数	6,146	4,933	5,446	6,014	22,539
立石図書館	来館者数	3,348	3,520	3,261	3,453	13,582
	貸出数	2,996	2,621	2,502	2,845	10,964

(来館者数:人)(貸出数:図書・雑誌・AV資料の計)

(23) 貸出ベスト 一般図書

対象期間 平成27年4月 ～ 平成28年3月

順位	タイトル	著者	出版社	貸出回数
1	祈りの幕が下りる時(〔加賀恭一郎シリーズ〕)	東野圭吾	講談社	449
2	海賊とよばれた男 上	百田尚樹	講談社	440
3	海賊とよばれた男 下	百田尚樹	講談社	414
4	ロスジェネの逆襲(〔半沢直樹〕)	池井戸潤	ダイヤモンド社	406
5	マスカレード・ホテル	東野圭吾	集英社	394
6	夢幻花	東野圭吾	PHP研究所	380
7	ソロモンの偽証 第1部 事件	宮部みゆき	新潮社	374
8	舟を編む	三浦しをん	光文社	369
9	ナミヤ雑貨店の奇蹟	東野圭吾	角川書店	366
10	下町ロケット [1]	池井戸潤	小学館	350
11	虚ろな十字架	東野圭吾	光文社	342
12	ホテルローヤル	桜木紫乃	集英社	340
13	白鶴ノ紅-書き下ろし長編時代小説-(双葉文庫 さ-19-55 居眠り磐音江戸双紙 48)	佐伯泰英	双葉社	339
14	火花	又吉直樹	文藝春秋	335
14	64(〔D県警シリーズ〕)	横山秀夫	文藝春秋	335
15	虚像の道化師(ガリレオ 7)	東野圭吾	文藝春秋	323
16	村上海賊の娘 上巻	和田竜	新潮社	318
17	禁断の魔術(ガリレオ 8)	東野圭吾	文藝春秋	316
17	ソロモンの偽証 第3部 法廷	宮部みゆき	新潮社	316
17	村上海賊の娘 下巻	和田竜	新潮社	316
17	永遠の0(講談社文庫 ひ43-1)	百田尚樹	講談社	316
18	失意ノ方-書き下ろし長編時代小説-(双葉文庫 さ-19-54 居眠り磐音江戸双紙 47)	佐伯泰英	双葉社	315
19	桜ほうさら	宮部みゆき	PHP研究所	312
20	色彩を持たない多崎つくると、彼の巡礼の年	村上春樹	文藝春秋	309

(23) 貸出ベスト 児童図書

対象期間 平成27年4月 ~ 平成28年3月

順位	タイトル	著者	出版社	貸出回数
1	はらぺこあおむし 改訂版	エリック＝カール作	偕成社	946
2	ぐりとぐら	中川李枝子作 大村百合子絵	福音館書店	893
3	からすのパンやさん	加古里子絵と文	偕成社	804
4	しろくまちゃんのほっとけーき	わかやまけん絵 森比左志著 わだよしおみ著	こぐま社	703
5	おつきさまこんばんは	林明子作	福音館書店	667
6	11ぴきのねこ	馬場のぼる	こぐま社	666
7	もこもこもこ	谷川俊太郎作 元永定正絵	文研出版	625
8	ぐりとぐらのえんそく	なかがわりえこ著 やまわきゆりこ絵	福音館書店	624
9	かいじゅうたちのいるところ	モーリス・センダック	富山房	622
10	とりかえっこ	さとうわきこ作 二俣英五郎絵	ポプラ社	618
10	こんとあき	林明子作	福音館書店	618
11	めっきらもつきらどおんどん	長谷川摂子作 ふりやなな画	福音館書店	616
12	そらまめくんのベッド	なかやみわ作・絵	福音館書店	615
13	ぼくんちカレーライス	つちだのぶこ作	佼成出版社	606
14	わたしのワンピース	にしまさかやこ絵と文	こぐま社	601
15	ぐりとぐらのかいすいよく	中川李枝子作 山脇百合子絵	福音館書店	597
16	がたんごとんがたんごとん	安西水丸作	福音館書店	590
17	どろんこハリー	ジーン・ジオン文 マーガレット・プロイ・グレアム絵	福音館書店	589
18	はじめてのおつかい	筒井頼子作 林明子絵	福音館書店	587
18	三びきのやぎのがらがらどん-アスビョルンセンとモーの北欧民話-	マーシャ・ブラウン 絵	福音館書店	587
19	エルマーのぼうけん 新版	ルース・スタイルス・ガネット作 ルース・クリスマン・ガネット絵	福音館書店	582
20	じゃあじゃあびりびり 改訂版	まついのりこ作・絵	偕成社	579

(23) 貸出ベスト AV(CD)

対象期間 平成27年4月 ～ 平成28年3月

順位	タイトル	著者	出版社	貸出回数
1	ARASHI 5×10 All the BEST! 1999-2009	嵐	ジェイ・ストーム	128
2	いきものばかりーメンバーズBESTセレクションー	いきものがかり	ソニー・ミュージックディストリビューション	114
3	TRAD	竹内まりや	ワーナーミュージック・ジャパン	113
4	大銀幕:ベストアルバム/中島みゆき	中島みゆき	ポニー・キャニオン	112
5	あかちゃんとお母さんのあそびうた	小林衛己子	キング レコーズ	109
6	なんだこれくしょん	きゅりーぱみゅぱみゅ	ワーナーミュージック・ジャパン	99
7	「アナと雪の女王」オリジナル・サウンドトラック-デラックス・エディション-		エイベックス・ミュージック・クリエティブ	94
8	小田日和	小田和正	ソニー・ミュージックレーベルズ アリオラジャパン	90
9	My song Your song	いきものがかり	ソニー・ミュージックディストリビューション	89
9	ぱみゅぱみゅレボリューション	きゅりーぱみゅぱみゅ	ワーナーミュージック・ジャパン	89
9	私とドリカムーDREAMS COME TRUE 25th ANNIVERSARY BEST COVERSー	ドリカム・カム・トゥルー	ソニー・ミュージックマーケティング	89
10	三波春夫 ゴールデン☆ベスト	三波春夫	テイチクエンタテインメント	87
10	オーパス オールタイム・ベスト 1975-2012	山下達郎	ワーナーミュージック・ジャパン	87
11	1989	テイラー・スウィフト	ユニバーサル ミュージック	86
12	青春歌年鑑:70年代:総集編	皆川おさむ/Vほか	ポニー・キャニオン	84
13	Popcorn	嵐	ソニー・ミュージックディストリビューション	83
13	魅力がすごいよ	ゲスの極み乙女。	ワーナーミュージック・ジャパン	83
13	Superfly BEST	Superfly	ワーナーミュージック・ジャパン	83
14	SET LIST～グレイテストソングス～完全盤	AKB48	ソニー・ミュージックディストリビューション	82
15	ayaka's History 2006-2009	絢香	ワーナーミュージック・ジャパン	81
15	歌手生活60周年記念 島倉千代子 スーパーヒット・セレクション この世の花～からたちの小径	島倉千代子	日本コロムビア	81
16	ゴールド	カーペンターズ	ユニバーサル・ミュージック	79
17	“THE SOUL”:ドリカム・カム・トゥルー・グレイテスト・ヒッツ	ドリカム・カム・トゥルー	ソニー・ミュージックエンタテインメント	77
17	A COMPLETE-ALL SINGLES-	浜崎あゆみ	エイベックス・マーケティング	77
18	ミッドナイト・メモリーズ	ワン・ダイレクション	ソニー・ミュージックディストリビューション	76
18	オールタイム・ベスト-オリジナル-	中森明菜	ユニバーサル ミュージック	76
18	日本の恋と、ユーミンと。	松任谷由実	EMIミュージック・ジャパン	76
19	キング・オブ・ポップ-ジャパン・エディション-	マイケル・ジャクソン	ソニー・ミュージックジャパン・インターナショナル	75
19	バラード 井	いきものがかり	ソニー・ミュージックディストリビューション	75
19	海のYeah!!	サザンオールスターズ	ビクターエンタテインメント	75
20	イマージュ 14(キャトルズ) エモーショナル・アンド・リラクシング		ソニー・ミュージックマーケティング	74
20	ザ・ビートルズ アンソロジー2	ザ・ビートルズ	東芝EMI	74

(23) 貸出ベスト AV(カセット)

対象期間 平成27年4月 ~ 平成28年3月

順位	タイトル	著者	出版社	貸出回数
1	白雲の城 (演歌名曲コレクション3)	氷川きよし	コロムビアミュージックエンタテイメント	30
2	EMI演歌全曲集		EMIミュージックジャパン	28
2	決定版! デュエット演歌		キングレコード	28
2	宮路オサム/全曲集 2007	宮路オサム	東芝EMI	28
3	イングリッシュジャーナル 2000年12月		アルク	21
4	人間国宝・柳家小さん話芸の魅力:8:宿屋の仇討・かぼちや屋	柳家小さん(5代目)	キングレコード	17
5	八代目 林家正蔵(彦六) (NHK落語名人選 52)	林家正蔵(八代目)(彦六)	ポリドール	15

(23)貸出ベスト AV(DVD)

対象期間 平成27年4月 ~ 平成28年3月

順位	タイトル	監督	出版社	貸出回数
1	男はつらいよ-望郷篇-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	68
2	男はつらいよ	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	66
2	わが母の記	原田真人	松竹株式会社映像商品部	66
3	男はつらいよ-新・男はつらいよ-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	65
3	男はつらいよ-私の寅さん-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	65
4	男はつらいよ-拝啓 車 寅次郎様-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	63
5	男はつらいよ-葛飾立志篇-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	62
6	英国王のスピーチ	トム・フーパー	ギャガGAGA	61
6	男はつらいよ-寅次郎忘れな草-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	61
6	男はつらいよ-寅次郎夢枕-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	61
6	男はつらいよ-寅次郎相合い傘-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	61
7	男はつらいよ-寅次郎子守唄-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	60
7	男はつらいよ-寅次郎恋やつれ-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	60
7	男はつらいよ-フーテンの寅-	森崎東	松竹株式会社ビデオ事業室	60
8	男はつらいよ-知床慕情-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	58
8	男はつらいよ-寅次郎真実一路-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	58
9	マンマ・ミーア!	フィリダ・ロイド	ジェネオン・ユニバーサル・エンターテイメント	57
10	男はつらいよ-寅次郎かもめ歌-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	55
11	男はつらいよ-寅次郎紙風船-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	54
11	沈まぬ太陽	若松節朗	角川書店	54
12	ダ・ヴィンチ コード	ロン・ハワード	ソニー・ピクチャーズエンタテインメント	53
12	男はつらいよ-寅次郎恋愛塾-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	53
12	たそがれ清兵衛	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業部	53
13	男はつらいよ-旅と女と寅次郎-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	52
14	鬼平外伝正月四日の客	井上昭	日本映画衛星放送	51
15	男はつらいよ-花も嵐も寅次郎-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	50
16	ダイ・ハード4.0	レン・ワイズマン	20世紀フォックスホームエンターテイメント	49
16	クライマーズ・ハイ	横山秀夫/原作	ソニー・ピクチャーズエンタテインメント	49
16	点と線	小林恒夫	東映ビデオ株式会社	49
17	硫黄島からの手紙	クリント・イーストウッド	ワーナー・ホーム・ビデオ	48
17	ベンジャミン・バトン-数奇な人生-	デビッド・フィンチャー	ワーナー・ホーム・ビデオ	48
17	晩春	小津安二郎	松竹株式会社ビデオ事業室	48
18	崖の上のポニョ	宮崎駿	ウォルト ディズニー スタジオ ホーム エンターテイメント	47
18	駅-STATION-	降旗康男	東宝	47
18	男はつらいよ-寅次郎サラダ記念日-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	47
18	男はつらいよ-寅次郎恋歌-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	47
18	男はつらいよ-夜霧にむせぶ寅次郎-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	47
19	男はつらいよ-寅次郎夕焼け小焼け-	山田洋次	松竹株式会社ビデオ事業室	46
20	ユー・ジュアル・サスペクツ	ブライアン・シンガー	パラマウントホームエンタテインメントジャパン	44
20	うなぎ	今村昌平	ケイエスエス	44
20	用心棒	黒澤明	東宝	44

10 葛飾区立図書館関係例規集

○葛飾区立図書館設置条例

昭和42年3月20日
条例第10号

(設置)

第1条 葛飾区に図書館法(昭和25年法律第118号)第10条の規定に基づき、葛飾区立図書館(以下「館」という。)を設置する。

(名称及び位置)

第2条 館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
葛飾区立中央図書館	東京都葛飾区金町六丁目2番1号
葛飾区立立石図書館	東京都葛飾区立石一丁目9番1号
葛飾区立お花茶屋図書館	東京都葛飾区お花茶屋二丁目1番15号
葛飾区立上小松図書館	東京都葛飾区東新小岩三丁目12番1号
葛飾区立亀有図書館	東京都葛飾区亀有一丁目17番5号
葛飾区立水元図書館	東京都葛飾区東水元一丁目7番3号
葛飾区立鎌倉図書館	東京都葛飾区鎌倉二丁目4番5号

2 前項の館に次のとおり分館を置く。

名称等	位置
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立四つ木地区図書館	東京都葛飾区四つ木四丁目8番1号
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立西水元地区図書館	東京都葛飾区西水元二丁目2番8号
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立青戸地区図書館	東京都葛飾区青戸五丁目20番6号
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立奥戸地区図書館	東京都葛飾区奥戸三丁目5番1号
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立こすげ地区図書館	東京都葛飾区小菅三丁目8番22号
葛飾区立中央図書館分館 葛飾区立新宿図書館センター	東京都葛飾区新宿三丁目7番1号

(昭42条例39・昭48条例9・昭52条例2・昭52条例27・昭56条例52・昭57条例18・昭62条例15・平8条例45・平10条例67・平15条例70・平21条例1・平22条例47・平27条例65・一部改正)

(委任)

第3条 この条例の施行について必要な事項は、葛飾区教育委員会が定める。

付 則

- この条例は、昭和42年4月1日から施行する。
- 東京都葛飾区立図書館設置及び管理条例(昭和23年12月葛飾区条例第13号)は、廃止する。

付 則(中間省略)

付 則(平成10年12月14日条例第67号)

この条例は、葛飾区教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成11年教委規則第8号で平成11年6月1日から施行)

付 則(平成15年12月12日条例第70号)

この条例は、葛飾区教育委員会規則で定める日から施行する。

(平成16年教委規則第6号で平成16年5月12日から施行)

付 則(平成21年2月27日条例第1号)

この条例は、平成21年10月17日から施行する。ただし、付則に1項を加える改正規定は、公布の日から施行する。

付 則(平成22年12月15日条例第47号)

この条例は、平成23年4月2日から施行する。

付 則(平成27年12月14日条例第65号)

この条例は、平成28年3月26日から施行する。

○葛飾区立図書館館則

昭和 52 年 4 月 30 日
教委規則第 6 号

東京都葛飾区立図書館館則(昭和 42 年 4 月東京都葛飾区教育委員会規則第 4 号)の全部を改正する。

(目的)

第 1 条 この規則は、葛飾区立図書館設置条例(昭和 42 年葛飾区条例第 10 号。以下「条例」という。)に規定する図書館(以下「館」という。)の運営等に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(平 3 教委規則 6・平 8 教委規則 22・一部改正)

(館の区分)

第 2 条 葛飾区教育委員会(以下「委員会」という。)は、館を次のとおり区分する。

区分	図書館名
中央館	葛飾区立中央図書館
地域館	葛飾区立立石図書館
地域館	葛飾区立お花茶屋図書館
地域館	葛飾区立上小松図書館
地域館	葛飾区立亀有図書館
地域館	葛飾区立水元図書館
地域館	葛飾区立鎌倉図書館

2 条例第 2 条第 2 項に規定する分館は、地区館及び図書センターとし、次に掲げるとおりとする。

区分	図書館名
地区館	葛飾区立四つ木地区図書館 (葛飾区立中央図書館分館)
地区館	葛飾区立西水元地区図書館 (葛飾区立中央図書館分館)
地区館	葛飾区立青戸地区図書館 (葛飾区立中央図書館分館)
地区館	葛飾区立奥戸地区図書館 (葛飾区立中央図書館分館)
地区館	葛飾区立こすげ地区図書館 (葛飾区立中央図書館分館)
図書センター	葛飾区立新宿図書センター (葛飾区立中央図書館分館)

(昭 52 教委規則 9・昭 56 教委規則 11・昭 57 教委規則 11・昭 62 教委規則 7・平 8 教委規則 22・平 11 教委規則 9・平 16 教委規則 7・平 21 教委規則 17・平 23 教委規則 2・平成 28 教委規則 2・一部改正)
(事業)

第 3 条 館は、図書館法(昭和 25 年法律第 118 号)第 3 条の規定に基づき、次の事業を行う。

- (1) 図書資料(図書、記録、官報、公報、地図、絵画、写真集、新聞、雑誌、パンフレット等をいう。以下同じ。)の館内利用、館外貸出し及び団体貸出し
- (2) 読書案内及び読書相談
- (3) 読書会、研究会、講演会、講習会、映写会、鑑賞会等の主催及びこれらの開催の奨励
- (4) 視聴覚資料(CD、DVD、録音テープ、紙芝居等をいう。以下同じ。)の館内利用及び館外貸出し
- (5) 視覚障害者に対する資料の朗読及び資料の録音
- (6) 郷土資料(郷土に関する文献等をいう。以下同じ。)及び行政資料の館内利用及び館外貸出し
- (7) 他の図書館、学校その他の教育機関との連絡
- (8) その他館の目的達成のため必要な事業

2 前項の規定にかかわらず、地区館及び図書センターは次の事業を行う。

- (1) 図書資料、視聴覚資料の館内利用及び館外貸出し
- (2) その他館の目的達成のため必要な事業
- (昭 61 教委規則 2・昭 63 教委規則 3・平元教委規則 9・平 2 教委規則 3・平 3 教委規則 6・平 8 教委規則 22・平 21 教委規則 17・一部改正)
- (開館時間)
- 第 4 条 開館時間は別表第 1 のとおりとする。ただし、中央館の館長(以下「中央館長」という。)は、事情によりこれを変更することができる。
- (平 18 教委規則 5・全改)
- (休館日)
- 第 5 条 館の休館日は、別表第 2 のとおりとする。ただし、中央館長が必要と認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館日を定めることができる。
- (平 18 教委規則 5・全改)
- (読書室等の利用)
- 第 6 条 館の読書室等の種別及びその利用区分は、次のとおりとする。ただし、中央館長及び地域館の館長(以下「館長」という。)は、事情によりこれを変更し又は制限することができる。
- (1) 一般室 主として社会人、学生及び生徒
- (2) 児童室 概ね 12 才未満の者及びその付添人
- (3) 対面朗読室 対面朗読で利用する者
- (4) 録音室 録音を行う者
- (昭 61 教委規則 2・平 23 教委規則 2・一部改正)
- (館内秩序)
- 第 7 条 館長は、館内の秩序を乱し、又は他の利用者の迷惑になる行為をする者に対し、館の利用を制限し、又は退館させることができる。
- (平 6 教委規則 7・全改)
- (個人貸出し)
- 第 8 条 資料(図書資料、視聴覚資料、郷土資料及び行政資料をいう。以下同じ。)の個人貸出しを受けようとする者は、個人利用カードによらなければならない。
- 2 前項の個人利用カードは、葛飾区に居住し、勤務し、又は通学する者で、その事実を証明する証書類を提出した者、その他館長が特に必要があると認める者に交付する。
- 3 個人利用カードの有効期間は、3 年とする。
- 4 貸与され、若しくは譲渡され、又は紛失届の出された個人利用カードは、無効とする。
- 5 個人貸出しのできる資料の数は、中央館長が別に定める。
- 6 資料の個人貸出期間は、14 日以内とする。ただし、館長は、利用者から申出があった場合は、7 日以内の延長を認めることができる。
- 7 前項の規定にかかわらず、中央館長が特に必要があると認める場合は、別に個人貸出期間を定めることができる。
- (昭 61 教委規則 2・昭 63 教委規則 3・一部改正、平 2 教委規則 3・第 9 条繰上・一部改正、平 6 教委規則 7・平 12 教委規則 4・平 17 教委規則 5・平 28 教委規則 2・一部改正)
- (団体貸出し)
- 第 9 条 図書資料の団体貸出しを受けようとする者は、団体登録証によらなければならない。
- 2 前項の団体登録証は、葛飾区に在住する読書サークル、文庫、事務所その他団体(以下「団体等」という。)の代表者に交付する。
- 3 団体登録証の有効期間は、3 年とする。
- 4 館長は、図書資料の団体貸出しを受けた団体等の代表者に対し、その利用状況について報告を求めることができる。
- 5 団体貸出しは、1 口 10 冊とし 5 口以内とする。ただし、館長が特に必要があると認める場合は、この限りでない。
- 6 図書資料の団体貸出期間は、1 箇月とする。ただし、館長は、あらかじめ申出があった場合は、更に 1 箇月間の延長を認めることができる。
- 7 前項の規定にかかわらず、館長が特に必要があると認める場合は、別に団体貸出期間を定めることができる。

(昭 63 教委規則 3・平元教委規則 9・一部改正、平 2 教委規則 3・旧第 10 条繰上・一部改正、平 23 教委規則 2・平 28 教委規則 2・一部改正)

(館外貸出し等を禁ずる資料)

第 10 条 館長が指定した資料は、館外貸出しを禁ずる。ただし、館長が適当と認めた場合は、10 日以内に限り貸出すことができる。

2 館長は、写真等による複写を許さない資料を指定することができる。

(平 2 教委規則 3・旧第 11 条繰上・一部改正)

(利用中の資料の返却)

第 11 条 館長は、必要と認めた場合は利用者に対し、利用中の資料を返却させることができる。

(平 2 教委規則 3・旧第 14 条繰上・一部改正、平 3 教委規則 6・旧第 12 条繰上、平 12 教委規則 4・一部改正)

(未返却者に対する処置)

第 12 条 館長は、利用者が資料の返却を怠り、督促しても返却しない場合には、以後その者に対し資料の利用を禁ずることができる。

(平 2 教委規則 3・旧第 15 条繰上、平 3 教委規則 6・旧第 13 条繰上、平 12 教委規則 4・平 28 教委規則 2・一部改正)

(損害の賠償)

第 13 条 館長は、利用者が資料を亡失し、又は著しく汚損し、若しくは棄損した場合には、現品又は金額をもって賠償させることができる。

(平 2 教委規則 3・旧第 16 条繰上、平 3 教委規則 6・旧第 14 条繰上)

(委任)

第 14 条 この規則の施行について必要な事項は、中央館長が定める。

(平 2 教委規則 3・旧第 17 条繰上、平 3 教委規則 6・旧第 15 条繰上)

付 則

この規則は、昭和 52 年 6 月 1 日から施行する。

付 則(中間省略)

付 則(平成 12 年 1 月 26 日教委規則第 4 号)

この規則は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。

付 則(平成 15 年 2 月 21 日教委規則第 2 号)

この規則は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

付 則(平成 16 年 2 月 20 日教委規則第 7 号)

この規則は、平成 16 年 5 月 12 日から施行する。

付 則(平成 17 年 3 月 31 日教委規則第 5 号)

この規則は、平成 17 年 4 月 1 日から施行する。

付 則(平成 18 年 2 月 22 日教委規則第 5 号)

この規則は、平成 18 年 4 月 1 日から施行する。

付 則(平成 21 年 9 月 25 日教委規則第 17 号)

この規則は、平成 21 年 10 月 17 日から施行する。

付 則(平成 23 年 3 月 10 日教委規則第 2 号)

この規則は、平成 23 年 4 月 1 日から施行する。ただし、第 2 条第 2 項の改正規定は平成 23 年 4 月 2 日から、別表第 1 及び別表第 2 の改正規定は同年 6 月 30 日から施行する。

付 則(平成 27 年 12 月 25 日教委規則第 26 号)

この規則は、公布の日から施行する。

付 則(平成 28 年 1 月 18 日教委規則第 2 号)

(施行期日)

1 この規則は、平成 28 年 3 月 26 日から施行する。ただし、第 12 条の改正規定は公布の日から、第 8 条第 3 項及び第 9 条第 3 項の改正規定(次項において「改正規定」という。)は平成 28 年 4 月 1 日から施行する。

(有効期間に関する経過措置)

2 改正規定の施行日前に交付された個人利用カード及び団体登録証の有効期間については、なお従前の例による。

別表第1(第4条関係)

(平18教委規則5・追加、平21教委規則17・平23教委規則2・平成27教委規則26・平28教委規則2・一部改正)

図書館名	曜日等	開館時間
中央図書館 立石図書館	月曜日から土曜日まで(国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号。以下「祝日法」という。)に定める休日(以下「休日」という。)を除く。)	午前9時から午後10時まで
	日曜日及び休日	午前9時から午後8時まで
	(1)1月1日から同月3日まで及び12月31日 (2)12月29日及び同月30日	(1)午前9時から午後5時まで (2)午前9時から午後8時まで
お花茶屋図書館 上小松図書館 亀有図書館 水元図書館 鎌倉図書館	火曜日から土曜日まで(休日を除く。)	午前9時から午後8時まで
	日曜日及び休日	午前9時から午後5時まで
四つ木地区図書館 西水元地区図書館 青戸地区図書館 奥戸地区図書館 こすげ地区図書館 新宿図書センター	日曜日、火曜日から木曜日まで及び土曜日	午前10時から午後5時まで
	金曜日	午前10時から午後8時まで

備考 中央図書館及び立石図書館の1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日までの期間の開館時間は、曜日及び休日にかかわらず、当該期間に定める開館時間とする。

別表第2(第5条関係)

(平18教委規則5・追加、平21教委規則17・平23教委規則2・平成27教委規則26・平28教委規則2・一部改正)

図書館名	休館日
中央図書館 立石図書館	(1)館内整理日(毎月第4木曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その翌日とする。) (2)特別整理期間 1年のうち7日以内
お花茶屋図書館 上小松図書館 亀有図書館 水元図書館 鎌倉図書館	(1)月曜日。ただし、その日が休日(1月1日を除く。)に当たるときは、その直後の休日でない日とする。 (2)館内整理日(毎月第4木曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その翌日とする。) (3)1月1日から同月3日まで (4)12月29日から同月31日まで (5)特別整理期間 1年のうち7日以内
四つ木地区図書館 西水元地区図書館 青戸地区図書館 奥戸地区図書館 こすげ地区図書館 新宿図書センター	(1)月曜日 (2)休日(1月1日を除く。)。ただし、その日が月曜日に当たるときは、その直後の休日でない日を休館日とし、休日のうち祝日法第3条第2項で規定する休日が月曜日に当たるときは、その前日を開館日、その直後の休日でない日を休館日とする。 (3)館内整理日(毎月第4木曜日。ただし、その日が休日に当たるときは、その翌日とする。) (4)1月1日から同月3日まで (5)12月29日から同月31日まで (6)特別整理期間 1年のうち7日以内

○葛飾区立図書館処務規程

昭和 52 年 6 月 1 日
教委訓令甲第 5 号
事務局一般
各図書館

東京都葛飾区立図書館処務規程(昭和 42 年 3 月葛飾区教育委員会訓令甲第 2 号)の全部を次のように改正する。

(目的)

第 1 条 この規程は、葛飾区立図書館(葛飾区立図書館館則(昭和 52 年葛飾区教育委員会規則第 6 号)第 2 条の規定に基づく中央館及び地域館並びに地区館及び図書センターをいう。以下「館」という。)の組織等に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(平 8 教委訓令 4・平 21 教委訓令 3・一部改正)

(係の設置)

第 2 条 中央館に次の係を置く。

管理係

事業推進係

(平元教委訓令 2・全改、平 11 教委訓令 4・平 12 教委訓令 1・平 16 教委訓令 10・平 18 教委訓令 6・平 23 教委訓令 1・一部改正)

(分掌事務)

第 3 条 中央館の各係の分掌事務は、次のとおりとする。

管理係

- (1) 公印に関する事。
- (2) 職員の給与及び服務に関する事。
- (3) 文書の受発、編集及び保存に関する事。
- (4) 予算及び会計事務に関する事。
- (5) 中央館の施設の維持管理に関する事。
- (6) 地域館、地区館及び図書センターに関する事。
- (7) 区立図書館基本計画に関する事。
- (8) 図書館施設整備計画調査に関する事。
- (9) 区立図書館の改修及び開設に関する事。
- (10) 館内庶務その他他の係に属しない事。

事業推進係

- (1) 情報システムによる図書館資料の管理及び利用に関する事。

- (2) 図書資料及び視聴覚資料の選定、発注、装備及び受入れに関する事。
- (3) 区立図書館事業に係る計画及び調整に関する事。
- (4) 統計に関する事。
- (5) 広報に関する事。
- (6) 研修に関する事。
- (7) 資料の調査相談に関する事。
- (8) 図書資料の収集、整理及び保存に関する事。
- (9) 図書資料の館内利用、館外貸出し及び団体貸出しに関する事。
- (10) 図書資料の相互貸借に関する事。
- (11) 視聴覚資料の収集、整理、保存及び利用に関する事。
- (12) 読書室等の利用に関する事。
- (13) 読書案内及び読書相談に関する事。
- (14) 郷土資料及び行政資料の収集、整理、保存及び利用に関する事。
- (15) 読書会、研究会、映写会等の開催及び奨励に関する事。
- (16) 対面朗読室及び録音室の利用に関する事。
- (17) 地区館及び図書センターの図書資料の貸出し及び運営に関する事。
- (18) 葛飾区男女平等推進センター(以下「男女平等推進センター」という。)の図書資料、視聴覚資料及び行政資料等の貸出しに関する事。

2 地域館の分掌事務は、次のとおりとする。

- (1) 公印に関する事。
- (2) 職員の服務に関する事。
- (3) 文書の受発、編集及び保存に関する事。
- (4) 図書資料の収集、整理及び保存に関する事。
- (5) 図書資料の館内利用及び館外貸出しに関する事。
- (6) 図書資料の相互貸借に関する事。
- (7) 視聴覚資料の収集、整理、保存及び利用に関する事。
- (8) 読書室等の利用に関する事。
- (9) 読書案内及び読書相談に関する事。
- (10) 読書会、研究会、映写会等の開催及び奨励に関する事。
- (11) 施設の維持管理に関する事。
- (12) 男女平等推進センターの図書資料、視聴覚資料及び行政資料等の貸出しに関する事。

(平元教委訓令 2・全改、平 3 教委訓令 2・平 4 教委訓令 10・平 5 教委訓令 1・平 8 教委訓令 4・平 11 教委訓令 4・平 12 教委訓令 1・平 13 教委

訓令 7・平 16 教委訓令 10・平 18 教委訓令 6・平 21 教委訓令 3・平 23 教委訓令 1・平 24 教委訓令 2・一部改正)

(職員)

第 4 条 中央館に次の職員を置く。

- (1) 館長
- (2) 係長
- (3) 館員

2 地域館に次の職員を置く。

- (1) 館長
- (2) 館員

3 係に主査を置くことができる。

4 地域館に主査を置くことができる。

5 前 4 項に掲げる職員は、葛飾区教育委員会が命ずる。

(昭 56 教委訓令 甲 3・昭 61 教委訓令 2・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 12 教委訓令 1・一部改正)

第 4 条の 2 地区館及び図書センターに館員を置く。

2 前項に定める館員は、前条の職員のうちから中央館の館長(以下「中央館長」という。)が配属する。

(平 8 教委訓令 4・追加、平 21 教委訓令 3・一部改正)

(職責)

第 5 条 中央館長は、課長相当職とし、教育次長の命を受け、館務を掌理し、館の職員を指揮監督する。

2 係長は、上司の命を受け、係の事務を処理する。

3 地域館の館長(以下「地域館長」という。)は、係長相当職とし、上司の命を受け、館務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

4 主査は、上司の命を受け、係の事務又は地域館の事務のうち、特定の事務を処理する。

5 前 4 項以外の職員は、上司の命をうけ、館務に従事する。

(昭 56 教委訓令 甲 3・昭 57 教委訓令 甲 6・平 4 教委訓令 9・平 8 教委訓令 4・平 11 教委訓令 4・平 12 教委訓令 1・平 16 教委訓令 10・一部改正)

(館長の専決事項)

第 6 条 中央館長は、別に定めるものを除くほか、次の事項を専決することができる。

- (1) 館務に関し、職名をもって文書を発送すること。

- (2) 中央館の所属職員及び地域館長の旅行、事故欠勤(任命権者が職員の給与の減額を免除することができる場合の基準(昭和 53 年特別区人事委員会規則第 15 号)別表第 1 第 1 号から第 3 号までに規定する原因による欠勤をいう。以下同じ。)、休日、休暇、勤務時間等に関すること(欠勤(事故欠勤を除く。))、病気休暇、介護休暇及び人材育成課が実施する研修に係る旅行を除く。)
- (3) 職員の事務分掌に関すること。
- (4) その他定例の事務に関すること。

2 地域館長は、別に定めるものを除くほか、次の事項を専決することができる。

- (1) 館務に関し、職名をもって文書を発送すること。
- (2) 所属職員の旅行、事故欠勤、休日、休暇、勤務時間等に関すること(欠勤(事故欠勤を除く。))、病気休暇、介護休暇及び人材育成課が実施する研修に係る旅行を除く。)
- (3) 所属職員の事務分掌に関すること。
- (4) その他定例軽易な事務に関すること。

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(昭 56 教委訓令 甲 3・平 4 教委訓令 9・平 10 教委訓令 7・平 11 教委訓令 4・平 19 教委訓令 7・平 20 教委訓令 10・一部改正)

(事案の代決)

第 7 条 中央館長及び地域館長(以下「館長」という。)が出張又は休暇その他の事故により不在のときは、館長があらかじめ指定する職員がその事案を代決する。

(事務報告)

第 8 条 中央館長は、毎月 5 日までに次の事項を教育次長に報告しなければならない。

- (1) 前月分の職員の勤務状況
- (2) 前月分の事務の処理状況

2 前項に掲げるもののほか特に必要と認める事項は、随時報告しなければならない。

3 地域館長は、毎月 3 日までに前 2 項に規定する事項を中央館長に報告しなければならない。

(昭 57 教委訓令 甲 6・平 4 教委訓令 9・平 16 教委訓令 10・一部改正)

(準用)

第 9 条 この規程に定めるもののほか、館の処務、文書の取扱い、職員の服務その

他必要な事項については、葛飾区教育委員会事務局処務規程(昭和40年葛飾区教育委員会訓令甲第1号)を準用する。

付 則(中間省略)

付 則(平成12年2月15日教委訓令第1号)

この訓令は、平成12年4月1日から施行する。

付 則(平成13年3月30日教委訓令第7号)

この訓令は、平成13年4月1日から施行する。

付 則(平成16年3月9日教委訓令第10号)

この訓令は、平成16年4月1日から施行する。

付 則(平成18年3月10日教委訓令第6号)

この訓令は、平成18年4月1日から施行する。

付 則(平成19年5月31日教委訓令第7号)

この訓令は、平成19年6月1日から施行する。

付 則(平成20年7月10日教委訓令第10号)

改正後の第6条の規定は、平成20年7月1日から適用する。

付 則(平成21年9月25日教委訓令第3号)

この訓令は、平成21年10月17日から施行する。

付 則(平成23年3月10日教委訓令第1号)

この訓令は、平成23年4月1日から施行する。

付 則(平成24年3月9日教委訓令第2号)

この訓令は、平成24年4月1日から施行する。

付 則(平成26年8月8日教委訓令第8号)

この訓令は、平成26年8月8日から施行する。

葛 飾 の 図 書 館

平成 27 年度 事業年報

平成 28 年 9 月発行

編集発行 葛飾区立中央図書館

〒125-0042 葛飾区金町 6-2-1

ヴィナシス金町プライトコート3階

電 話 03-3607-9201